

# 第三期兵庫県地域創生戦略(2025-2029)

## 令和8年度 アクション・プラン



令和8年4月

兵庫県

# 目 次

## I 第三期兵庫県地域創生戦略 アクション・プランの概要 . . . . . 1

1 第三期兵庫県地域創生戦略の策定

2 アクション・プランの策定

[参考] 戦略の全体像、施策フレーム

## II 全県的な取組（令和8年度 主要事業）

### 方向性1 多様な学びや働き方が叶う社会を創る . . . . . 5

[1] 多様な学びの充実

(1) 次代を担う人材を育成する教育の推進

(2) 教育環境の整備・充実

(3) 高等教育等の負担軽減

(4) 県内大学の機能強化

(5) 学び直しの機会の充実

(6) 特別支援教育の推進(「3 寛容性」で説明)

[2] 多様な働き方の実現

(1) 多様な働き方の推進

(2) 若者の起業促進

### 方向性2 居場所と役割を創る . . . . . 13

[1] セーフティネットの構築

(1) 「孤独・孤立」対策による地域支援体制の強化

(2) 課題を抱える子ども・若者への支援

(3) 生活困窮者への支援強化

[2] 誰もが活躍できる地域の実現

(1) 高齢者・障害者の社会参加の促進

### 方向性3 寛容性を広げる . . . . . 19

[1] 多様性を尊重する社会づくり

(1) 外国人の活躍支援

(2) 外国人の暮らしへの支援体制の強化

[2] 社会的包摂の推進

(1) 偏見や差別の解消への取組強化

(2) 女性の活躍推進

(3) 特別支援教育の推進

[3] 芸術文化・スポーツの振興(「5 固有性」で説明)

方向性4	<b>ひとの動きを生み出す</b>	・・・・・・・・・・・・・・・・・・	24
	[1] 移住・定住の促進		
	(1) 移住促進の強化		
	(2) 若年層の UJI ターンの支援		
	(3) 県内への就業・定住意識の高揚		
	(4) 地域活性化と社会課題解決に向けた多主体連携の推進		
	(5) 空き家活用による地域活性化と支援拡充		
	[2] 観光・交流人口の拡大		
	(1) 国内観光の活性化		
	(2) インバウンド誘客の促進		
	(3) 観光客受入基盤の整備		
	(4) 二地域居住・都市農村交流の促進		
	(5) まちのリノベーションによる都市機能の強化		
	(6) 交流を支える交通基盤の充実		
方向性5	<b>地域の固有性を磨く</b>	・・・・・・・・・・・・・・・・・・	35
	[1] 地域資源の維持・発展		
	(1) 地場産業の新たな展開への支援		
	(2) 自然資源の活用と発信強化		
	(3) 県の強みを活かした産業基盤の強化		
	[2] 芸術文化・スポーツの振興		
	(1) 芸術文化に親しむ機会の充実		
	(2) 芸術文化活動への参加促進		
	(3) スポーツを通じた地域づくりの推進		
方向性6	<b>経済活力を創出する</b>	・・・・・・・・・・・・・・・・・・	41
	[1] 新たな産業の創出		
	(1) 成長産業の育成		
	(2) 企業誘致の促進		
	(3) 県内への投資促進や多様な人材の受入環境の整備		
	(4) 起業・創業の支援と成長促進		
	[2] 県内産業の競争力強化		
	(1) ものづくり産業の経営基盤・技術開発の促進		
	(2) 新技術の活用による産業競争力の強化		
	(3) 地域の中小企業の経営基盤強化		
	(4) 商店街の維持と活性化		
	(5) 県内への就業・定住意識の高揚[再掲]		
	[3] 農林水産業の振興		
	(1) 地域資源を活用した食と農業の活性化		
	(2) 農業の競争力強化		
	(3) 農林水産業の担い手確保・育成		

- (4) 収益性の高い林業の推進
- (5) 水産業の経営強化

方向性7 人・自然・文化を次代につなぐ . . . . . 55

- [1] 出会いから子育てへの支援
  - (1) 出会い・結婚支援の充実
  - (2) 包括的な妊産婦・育児支援体制の強化
  - (3) 子育てに係る経済的負担の軽減
  - (4) 保育環境の充実
  - (5) 子育て家庭を見守る地域づくり
- [2] 環境対策の推進
  - (1) 脱炭素化の推進
  - (2) 豊かな環境の保全と創造

方向性8 安心して暮らし続けられる地域を創る . . . . . 65

- [1] 生活機能の維持確保
  - (1) 多自然地域における持続可能な生活圏の構築
  - (2) ニュータウンの再生
  - (3) 先端技術による地域サービスの提供
- [2] 健康づくりの推進
  - (1) 高齢者が安心して暮らせる地域づくりの推進
  - (2) 地域医療体制の確保
  - (3) 疾病の早期発見・早期治療の推進
  - (4) 地域全体で取り組む健康づくりの推進
  - (5) 認知症に対応した地域支援体制の整備
- [3] 安全安心なまちづくり
  - (1) 地域全体で安全・安心を守る体制の強化
  - (2) 総合的な防災・減災対策の強化
  - (3) 地域防災力の強化

Ⅲ 戦略推進プロジェクト . . . . . 77

Ⅳ 各地域における取組（令和8年度 主要事業） . . . . . 92

Ⅴ 指標一覧 . . . . . 116

## I 第三期兵庫県地域創生戦略 アクション・プランの概要

### 1 兵庫県地域創生戦略の策定

兵庫県では、平成 27 年 3 月に、地域創生の基本理念やその実現に向けた戦略策定等の県の責務等を定めた、「兵庫県地域創生条例」(平成 27 年兵庫県条例第 4 号)を全国に先駆けて制定し、同年 10 月に、「兵庫県地域創生戦略(第一期戦略)」、令和 2 年 3 月に第二期戦略を策定した。

第一期戦略から続く累次の取組の中でも、出生率の低下と出生数の減少、20 歳代を中心とした首都圏等への転出超過など、本県の人口は減少傾向が続いている。一方で、この 10 年の取組の中で、県内各地で地域を活性化する新たな取組が生まれている。こうした地域の好事例をロールモデルとして県内に広げていかなければならない。

第二期戦略の 5 年間の評価検証と時代潮流や社会環境の変化を踏まえ、今後 5 年間の目標と取り組むべき施策の方向性を定めた、第三期「兵庫県地域創生戦略(以下「本戦略」)」を令和 7 年 3 月に策定した。

### 2 アクション・プランの策定

本戦略の 8 つの方向性に基づく施策の目標を実現するため、県として取り組むべき対策を盛り込んだアクション・プランを毎年度策定し、施策の着実な推進を図る。

#### (1) 全県的な取組

基本理念の実現に向け、8 つの方向性に基づき具体的な取組を展開する。

#### (2) 戦略推進プロジェクトの推進

課題や取組の状況、予算編成を踏まえて、戦略推進プロジェクト※を構成する個別の取組(事業)をアクション・プランにおいて設定。重点的に取り組むべき事業として意識づけることで、プロジェクトの推進につなげる。

##### ※ 戦略推進プロジェクト

- ・本戦略の基本理念のもと、地域創生の実現に向けて重点的に取り組むべき課題への対応を「戦略推進プロジェクト」として設定。
- ・プロジェクトは分野横断的に関連する取組をパッケージ化したものであり、庁内はもとより、市町、民間、関係団体等とも連携して推進。

#### (3) 各地域における取組

兵庫五国の多様な地域性や特性を踏まえた、「各地域における取組方針」に基づき、きめ細やかな地域創生の実現を目指すための取組を推進する。

#### (4) 指標の設定及び目標の進行管理

8 つの方向性ごとに指標を設定し、目標に大きく影響を及ぼし、直接的な効果・成果を測る客観指標に加え、統計データ等では測定が困難な「幸せの実感」や「心の豊かさ」等の主観指標を設定して、その達成状況を進行管理する。

また、アクション・プランのもと、設定した指標に基づき、各年度の目標管理を着実に実施する。各部局の分野別計画における目標実績の達成状況も踏まえつつ、各時点で実績の評価を適確に行い、目標の実現に向けた施策の基本的方向性を明示する。

## 【参考】戦略の全体像

## 第3期兵庫県地域創生戦略 2025-2029

基本  
理念

五国の多様性を活かし、一人ひとりが望む働き方や質の高い暮らしが実現できる地域へ  
～地域や人をつなぐ「縁」を生みだし、共創の取組を五国に拡げる～

3つ  
の  
柱自分らしく生きられる  
社会の創出

五国に拡がる可能性の追求

暮らしの持続性の確保

8つ  
の  
方向性①多様な学びや働き方  
が叶う社会を創る

④ひとの動きを生み出す

⑦人・自然・文化を  
次代につなぐ

②居場所と役割を創る

⑤地域の固有性を磨く

⑧安心して暮らし続け  
られる地域を創る

③寛容性を拡げる

⑥経済活力を創出する

8つの方向性に基づき、具体的な取組を展開

様々な  
展開  
方法

## 戦略推進プロジェクト

地域創生に向けた重要な取組をプロジェクトとして設定

- ① 若者・Z世代応援プロジェクト  
－望む学びや働き方が叶う環境づくり－
- ② ひとりじゃないプロジェクト  
－社会的な孤独・孤立を防ぐ取組の強化－
- ③ 外国人「第二のふるさと」プロジェクト  
－外国人が安心して暮らし働ける地域づくり－
- ④ 五国の「ナリワイ」育みプロジェクト  
－地域の稼ぐ力と雇用力を高める取組－
- ⑤ ひょうご五国豊穰プロジェクト  
－「農」を核とした農山漁村の活性化－
- ⑥ 五国のご縁(五縁)プロジェクト  
－地域や人をつなぎ、新たな価値を創出－

## 各地域における取組方針

五国の多様性を活かすため地域独自の取組を戦略に位置づけ

- 神戸：山と海に囲まれたみなとまち神戸  
～人が集い、ともに繋がり、みんなで希望を叶えるまち～
- 阪神南：コ・クリエーション(共創)が育む、未来に繋がる魅力ある阪神南
- 阪神北：コ・クリエーション(共創)による、阪神北のさらなる活力と豊かな暮らしの創出
- 東播磨：水辺・ものづくりを中心に、元気で地域愛あふれるまち・東播磨
- 北播磨：田園の恵みが生み出すこちよ未来の暮らし  
～ひょうごのハートランド北播磨～
- 中播磨：多様な地域に、個性(ひと)が輝く中播磨
- 西播磨：光と水と緑でつなぐ 元気西播磨
- 但馬：住んでみたい 暮らし続けたい 但馬
- 丹波：「丹波の森構想」－人と自然と文化の調和した地域づくり－の継承と進化
- 淡路：人と自然の良質な関係が「環」となって広がり、誰もが安心して暮らし  
続けられる環境豊かな島・淡路

全県域での重要課題への対応と地域単位でのきめ細やかな対応による双方向で相乗的な施策展開

人口が減少しても地域活力を維持し、県民が将来への希望を持てる地域の実現

## 【戦略の推進体制】

- (1) 地域創生推進本部（本庁内部の組織）
- (2) 兵庫県地域創生戦略会議（産学官金労言等の有識者で構成される会議）
- (3) 地域創生アクション委員会  
戦略推進プロジェクトへの参画を通じ、県や関係者等との意見交換、新たな視点の提案などにより、プロジェクトの実効性のある推進や、効果的な広報・PR手法を検討。

## 【参考】施策フレーム

8つの方向性ごとに計画期間中の取組方針を整理

※ 県民局・県民センター単位で「各地域における取組方針」を別途設定

3つの柱	8つの方向性	取組方針
自分らしく 生きられる 社会の創出	1 多様な学びや働き方が 叶う社会を創る	<p>[1] 多様な学びの充実</p> <p>(1)次代を担う人材を育成する教育の推進</p> <p>(2)教育環境の整備・充実</p> <p>(3)高校・高等教育の負担軽減</p> <p>(4)県内大学の機能強化</p> <p>(5)学び直しの機会の充実</p> <p>(6)特別支援教育の推進(「3 寛容性」で説明)</p> <p>[2] 多様な働き方の実現</p> <p>(1)多様な働き方の推進</p> <p>(2)若者の起業促進</p>
	2 居場所と役割を創る	<p>[1] セーフティネットの構築</p> <p>(1)「孤独・孤立」対策による地域支援体制の強化</p> <p>(2)課題を抱える子ども・若者への支援</p> <p>(3)生活困窮者への支援強化</p> <p>[2] 誰もが活躍できる地域の実現</p> <p>(1)高齢者・障害者の社会参加の促進</p>
	3 寛容性を広げる	<p>[1] 多様性を尊重する社会づくり</p> <p>(1)外国人の活躍支援</p> <p>(2)外国人の暮らしへの支援体制の強化</p> <p>[2] 社会的包摂の推進</p> <p>(1)偏見や差別の解消への取組強化</p> <p>(2)女性の活躍推進</p> <p>(3)特別支援教育の推進</p> <p>[3] 芸術文化・スポーツの振興(「5 固有性」で説明)</p>
五国に広がる 可能性の追求	4 ひとの動きを生み出す	<p>[1] 移住・定住の促進</p> <p>(1)移住促進の強化</p> <p>(2)若年層のUJIターンの支援</p> <p>(3)県内への就業・定住意識の高揚</p> <p>(4)地域活性化と社会課題解決に向けた多主体連携の推進</p> <p>(5)空き家活用による地域活性化と支援拡充</p> <p>[2] 観光・交流人口の拡大</p> <p>(1)国内観光の活性化</p> <p>(2)インバウンド誘客の促進</p> <p>(3)観光客受入基盤の整備</p> <p>(4)二地域居住・都市農村交流の促進</p> <p>(5)まちのリノベーションによる都市機能の強化</p> <p>(6)交流を支える交通基盤の充実</p>

五国に拡がる 可能性の追求	5 地域の固有性を磨く	<p>[1] 地域資源の維持・発展</p> <p>(1)地場産業の新たな展開への支援</p> <p>(2)自然資源の活用と発信強化</p> <p>(3)県の強みを活かした産業基盤の強化</p> <p>[2] 芸術文化・スポーツの振興</p> <p>(1)芸術文化に親しむ機会の充実</p> <p>(2)芸術文化活動への参加促進</p> <p>(3)スポーツを通じた地域づくりの推進</p>
	6 経済活力を創出する	<p>[1] 新たな産業の創出</p> <p>(1)成長産業の育成</p> <p>(2)企業誘致の促進</p> <p>(3)県内への投資促進や多様な人材の受入環境の整備</p> <p>(4)起業・創業の支援と成長促進</p> <p>[2] 県内産業の競争力強化</p> <p>(1)ものづくり産業の経営基盤・技術開発の促進</p> <p>(2)新技術の活用による産業競争力の強化</p> <p>(3)地域の中小企業の経営基盤強化</p> <p>(4)商店街の維持と活性化</p> <p>(5)県内への就業・定住意識の高揚[再掲]</p> <p>[3] 農林水産業の振興</p> <p>(1)地域資源を活用した食と農業の活性化</p> <p>(2)農業の競争力強化</p> <p>(3)農林水産業の担い手確保・育成</p> <p>(4)収益性の高い林業の推進</p> <p>(5)水産業の経営強化</p>
暮らしの持続 性の確保	7 人・自然・文化を次代に つなぐ	<p>[1] 出会いから子育てへの支援</p> <p>(1)出会い・結婚支援の充実</p> <p>(2)包括的な妊産婦・育児支援体制の強化</p> <p>(3)子育てに係る経済的負担の軽減</p> <p>(4)保育環境の充実</p> <p>(5)子育て家庭を見守る地域づくり</p> <p>[2] 環境対策の推進</p> <p>(1)脱炭素化の推進</p> <p>(2)豊かな環境の保全と創造</p>
	8 安心して暮らし続けら れる地域を創る	<p>[1] 生活機能の維持確保</p> <p>(1)多自然地域における持続可能な生活圏の構築</p> <p>(2)ニュータウンの再生</p> <p>(3)先端技術による地域サービスの提供</p> <p>[2] 健康づくりの推進</p> <p>(1)高齢者が安心して暮らせる地域づくりの推進</p> <p>(2)地域医療体制の確保</p> <p>(3)疾病の早期発見・早期治療の推進</p> <p>(4)地域全体で取り組む健康づくりの推進</p> <p>(5)認知症に対応した地域支援体制の整備</p> <p>[3] 安全安心なまちづくり</p> <p>(1)地域全体で安全・安心を守る体制の強化</p> <p>(2)総合的な防災・減災対策の強化</p> <p>(3)地域防災力の強化</p>

## II 全県的な取組（令和8年度 主要事業）

基本理念の実現に向け、8つの方向性に基づき具体的な取組を展開する。

方向性1 **多様な学びや働き方が叶う社会を創る**

## ○ 主要指標・目標

（上段：実績、下段：目標）

指標名	指標・目標設定時	R7 年度	R8 年度	R11 年度
自校の魅力・特色を 実感している生徒 の割合(高校) 【主観】	〈R6〉 77.0%	72.7%	82.0%	85%
		81.0%		
将来の夢や目標を 持っている児童生 徒の割合 【主観】	〈R6〉 小 81.9%[82.4%] 中 64.2%[66.3%] ※ [ ] が全国平均	小 82.3% 中 65.2%	全国平均以上	全国平均以上
		全国平均以上 [小 83.1%] [中 67.5%]		
県内大学卒業生の 県内企業就職率 【客観】	〈R6〉 27.9%	(R8.6月)	33.0%	33.0%
		33.0%		
仕事と生活の調和 推進企業認定件数 (累計) 【客観】	〈R6〉 572 社	(R8.5月)	690 社	870 社
		630 社		
多様な働き方を選 択しやすい社会だ と思っている人の 割合 【主観】	〈R6〉 22.7%	26.7%	前年度を上回る	前年度を上回る
		前年度を上回る 22.7%		

## ○ 基本的方向性

- 自己実現がより重視され、自分らしい生き方を追求する人の割合が高まっている中、一層重要性を増しているのは、個性や創造性を尊重し、学びたいことを主体的に学べる環境である。
- 主体性と好奇心を育むインターンシップなどの体験型学習や、国際交流・海外留学を通じたグローバル人材の育成プログラムなど、多様で質の高い、特色ある教育環境を提供する。
- ワーク・ライフ・バランスや柔軟な労働時間・場所の選択、マルチワークなど、ライフスタイルに合わせて働ける環境を整えるとともに、環境変化に対応するためのリスキリング等を推進する。

## 【1】多様な学びの充実

## (1) 次代を担う人材を育成する教育の推進

複雑化・多様化する社会において求められる資質・能力の育成に向けた学びの充実、郷土の自然や伝統文化に触れる体験、地域住民との交流を通じたふるさと意識の醸成による豊かな人間性と社会性を身につける教育を推進する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		HUMAP(兵庫・アジア太平洋大学間交流ネットワーク)留学促進事業	大学生の海外留学(受入・派遣)及び県内大学で共同研究を行う海外研究者に対して留学費用の一部を支援	42,584	総務
	[拡]	アートで躍動Z世代文化部応援プロジェクト	若者の芸術文化活動を支援するため、若者の芸術文化活動の発表の場を創出するとともに、文化部合同練習会等に専門指導者を派遣	8,853	県民
		プロスポーツクラブ等と連携した地域活性化プロジェクト	プロスポーツクラブ等との連携により、子どもの試合観戦招待や選手・スタッフによるスポーツ教室の開催など、子どもたちがスポーツに触れる機会を充実	48,000	県民
		子ども・ユーススポーツ推進プロジェクト	子どもたちのスポーツに触れる機会を充実させるため、ふるさと納税を活用し、子どもを対象としたスポーツ教室やイベント等を開催	2,500	県民
		高校生のための保育の仕事体験事業	高校生による保育所等での仕事体験を通じた、将来の保育人材の確保	5,076	福祉
		「ひょうご科学塾」の実施	理工系人材の県内就職に向けた早期アプローチとして、高校進学・文理選択の前に、理系に興味を持つきっかけを作るとともに、地元企業を身近に感じてもらうように、小中学生向けに県内大学と中小企業が共同で出前授業を実施	3,741	産労
	[拡]	チャレンジ留学～HYOGO若者「海外武者修行」応援プロジェクト～	留学先で個々の学びを深めるためにチャレンジし、兵庫で学び、グローバルな視点・能力を持ち国際的に活躍する若者を育成するため、官民協働で支援	20,276	産労
	[拡]	ひょうご不登校対策プロジェクト	校内サポートルームにおける不登校児童生徒への学習、生活の支援等、個に応じた支援を実施。また、不登校児童生徒が民間の施設等学校以外の場で学習を行う場合、授業料等を補助する市町を支援	567,968	教委
		悩み相談体制の構築等の総合支援	いじめ、不登校、友人関係や進路、体罰だけでなく、子どものSOS全般について児童生徒や保護者などの相談に応じる体制を構築し、こころの悩みなどの解消や子どものSOSの早期発見を推進	186,990	教委
		青少年芸術体験事業～わくわくオーケストラ教室～	芸術文化に親しむ体験活動の充実を図り、豊かな心を育成するため、兵庫芸術文化センター管弦楽団による鑑賞公演を実施	126,751	教委

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		ひょうごフィールドパビリオンを活用した体験学習魅力発信事業	兵庫の子ども達のさらなるふるさと意識の醸成を図るため、校外学習や体験活動に、ひょうごフィールドパビリオンを活用するモデルコースを広く発信し、各校での活用を促進	-	教委
		自然学校応援事業	持続可能な自然学校の充実に向け、自然学校の魅力や意義を発信するとともに、教員の業務負担軽減に向けた取組を実施	33,562	教委
		環境体験事業	自然に対する畏敬の念をはじめ、命の大切さ、命のつながり、美しさ感動する豊かな心を身に付けさせるとともに、ふるさと意識を育むため、体験型環境学習を実施	87,457	教委
		地域に学ぶ「トライやる・ウィーク」	社会的自立に必要な能力を育成するため、地域や自然の中で生徒の主体性を尊重した様々な社会体験活動を実施	168,793	教委
	[拡]	地域人材を活用したひょうご学び支援事業	「確かな学力」の育成を図るため、授業中や放課後に地域人材を活用した学習支援等を実施し、学力向上に向けた取組を促進	102,600	教委
		県立高校ふるさと共創プロジェクト	高校生が地域資源を知り、見直しや活用について学びを深め、アウトプットする機会、地域とのつながりの創出、地方創生に貢献する人材育成を図るための取組を実施	77,000	教委
		A L T (外国語指導助手) 配置事業～グローバル・イングリッシュ・プロジェクト～	県立高等学校及び中等教育学校へのネイティブのA L T (外国語指導助手) の配置により、英語力向上と異文化理解を促進	767,864	教委
		HYOGO グローバルリーダー育成プロジェクト①英語力向上のための研究と実践	県立高校生の英語4技能の向上とCEFR(セファール)A2の目標達成を目指すため、英語力向上のための研究と実践指定校を設定し、BYOD端末を活用して、英語学習アプリとA L Tによる指導を効果的に融合させる授業実践などを実施	12,960	教委
		HYOGO グローバルリーダー育成プロジェクト②高等学校校探究活動の充実	大学等との連携を進め、課題発見力を高めて新たな学びに踏み出すなど、探究活動の充実を図り、自身の学びを深めるSSH並の県指定研究事業を推進	51,000	教委
		ひょうごフィールドパビリオンキッズ EXPO 事業	子どもたちに夢や未来を考えるきっかけやヒントとなる学び・体験を提供するため、県内の子どもたちが自ら夢を発見し育む場としてのイベントを開催	46,595	企画
	[拡]	スクールカウンセラー配置事業	本県において、自殺に関連する相談件数が増加傾向にあることから、子どもの自殺防止への取組を強化するため、全小中学校において自殺予防教育を実施	492,605	教委
	[新]	プレミアムスポーツサマーの実施	夏休みに子どもたちのスポーツ体験機会を確保するため、スポーツ体験イベントの情報を集約し、一元的に情報発信するとともに、県内3か所で複数競技の無料体験教室を開催	6,000	県民

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
	[新]	未来のものづくり人材育成事業	未来のものづくり人材の育成を推進するため、工業高校生等を対象として熟練技能者による本格指導や子どもたちへの指導体験を実施	4,121	産労
	[新]	ひょうごポリシーメイキングチャレンジ	より幅広い若者のニーズを把握や、若者が主体的に施策立案に参加できる仕組みを構築し、若者支援の新たな方向性の検討や拡充等を図ることで、「若者・Z世代応援パッケージ」の取組を充実・強化	16,091	企画
	[新]	ひょうごフィールドパビリオン子ども体験ツアー	県内の子ども達が兵庫の地域資源や魅力に触れることで、兵庫へのシビックプライドが醸成されるよう、ひょうごフィールドパビリオンのプログラムを体験するツアーを実施	10,160	企画

## (2) 教育環境の整備・充実

子どもたちの安心・安全を確保しつつ、質の高い学びや快適な学校生活を送る環境の実現を図るとともに、教育DXの実現に向けICT環境の整備を推進する。

また、教職員が心身共に健康で能力を発揮できる環境を整備するため、働きがいのある学校づくりを推進する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		私立学校経常費補助	教育水準の維持向上、保護者負担の軽減及び学校経営の安定化を図ることで、私立学校の健全な育成と公共性を確保するため、私立高等学校、中学校、小学校、幼稚園を設置する学校法人及び設置者に対し、経常的経費を補助	18,701,572	総務
		高校生・受験生自習室プロジェクト	公民連携等の枠組みを活用し自習室の設置を広く呼びかける。	-	企画
		兵庫ひきこもり相談支援センターの設置	ひきこもりの長期化等への対応の充実を図るため、青少年を中心に電話及び来所、訪問によるアウトリーチ型支援を行う兵庫ひきこもり相談支援センターを運営する。また、学校卒業者や退学者の孤立化を防ぐため、学校との連携を強化	29,097	県民
		デジタル技術を活用した県立学校業務の効率化の推進	公立高等学校等インターネット出願・決済システムの運用、校務における生成AIの活用、BYOD・一人一台端末を活用した成績処理業務等により、県立学校の業務効率化を推進	-	教委
		スクール・サポート・スタッフ配置	市町立小中学校教員の業務負担軽減を図ることを目的に市町立小中学校に配置するスクール・サポート・スタッフの経費を支援	163,060	教委
		県立学校業務支援員配置	県立学校教員の業務負担軽減を図ることを目的に、授業準備等を担う、学校業務支援員を配置	152,858	教委

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
	[拡]	中学校部活動改革推進プロジェクト	将来にわたり子どもたちがスポーツ及び文化芸術活動に継続して親しむことができる機会の確保や教員の働き方改革を進めていく為、中学校における部活動の地域展開・地域連携の推進にかかる経費支援等を実施	850,635	教委
	[拡]	県立学校の魅力づくり(県立学校の環境充実)	近年の猛暑対策として空調整備等を実施するとともに、生徒が充実した学校生活を送ることができるよう、生徒目線で各校の魅力アップにつながる環境整備を実施	3,000,576	教委
	[拡]	幼児教育現場における人手不足解消支援事業	幼児教育現場の人手不足の解消を図るため、新卒者と幼稚園との対話の機会を創出するとともに、再就職希望者のニーズに応じたマッチングを促進	3,757	総務
	[新]	県立学校の魅力づくり(県立高校の魅力の再構築に向けた取組)	技術革新・産業構造の変化を踏まえた人材育成の先導的な取組を行う拠点校を創出するため、職業学科等における教育環境の充実等に取り組むとともに、取組・成果を域内の高校に普及するための発信を強化	1,123,253	教委
	[新]	私立学校の魅力向上	県内の私立高校が、県内外から選ばれる学校として行う魅力向上に資する取組(特色教育の磨き上げ、教員確保、入学金軽減)を支援	376,968	総務
	[新]	私立学校の魅力向上(私立高等学校等緊急修繕等支援事業) 【R7.2月補正計上事業】	長引く物価高騰下において、私立学校等の経営がひっ迫する中、児童・生徒の安全・安心の確保を推進するため、酷暑や防犯対策など現場のニーズに対応する小規模な緊急修繕への支援を実施	850,000	総務
	[新]	幼児教育アドバイザー配置事業	県内全体の幼児教育の質の向上を目指し、新たに幼児教育の専門的知見や豊富な実践経験を有する幼児教育アドバイザーを配置し、「ひょうごっ子幼保小の架け橋教育支援センター(仮)」を設置	3,933	教委

### (3) 高校・高等教育の負担軽減

未来を担う若者が学費負担への不安なく、希望する教育を受けることができるよう、高校・高等教育に係る教育費の負担軽減を推進する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
	[拡]	県立大学における県外生への支援	県立大学における、県外在住者の入学金及び授業料を支援	107,821	総務
		県立大学の授業料等の無償化	兵庫の若者が、学費負担への不安なく安心して希望する教育を受けることができる仕組みづくりのため、県が設置している県立大学(兵庫県立大学、芸術文化観光専門職大学)について、県内在住者の入学金及び授業料を学部、大学院ともに所得にかかわらず無償化	1,957,394	総務
		奨学金返済支援制度	若者の県内就職及び定着を促進するため、従業員の奨学金返済負担軽減を行う企業(本社が県内にある中小企業・社会福祉法人等)に対して、費用の一部を支援	234,184	産労福祉

## (4) 県内大学の機能強化

地域の「知の拠点」として、高度な専門性を持つ人材を育成するとともに、先端研究を通じた地域課題の解決に資する研究推進など、地域の核となる大学づくりを進める。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
再		HUMAP（兵庫・アジア太平洋大学間交流ネットワーク）留学促進事業	大学生の海外留学（受入・派遣）及び県内大学で共同研究を行う海外研究者に対して留学費用の一部を支援	42,584	総務
		専門職大学における人材の養成	「地域リサーチ&イノベーションセンター(RIC)における地域課題の解決など、芸術文化観光専門職大学の運営に必要な財源に充てるため、運営費交付金を交付	1,009,292	総務

## (5) 学び直しの機会の充実

DXや技術革新、ビジネスモデルの変化に対応するためのリスキリングや、雇用の流動化に対応するリカレント教育の取組を進め、人手不足への対策と生産性の向上を図る。また、誰もがいつでも学べる生涯学習を推進し、豊かな人生の実現を支援する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		いなみ野学園・阪神シニアカレッジ等、高齢者大学の運営	高齢者の地域社会での一層の活躍を促進するため、いなみ野学園及び阪神シニアカレッジ並びに文化会館等5施設で実施する高齢者大学等において、活動意欲や実践力を高める講座を提供	84,945	県民
		地域しごとサポートセンター事業	多自然地域を含む県内6地域に設置する「地域しごとサポートセンター」において、地域住民や地域団体等がビジネス的手法により地域課題解決を図る取組を支援	31,959	産労
		民間教育訓練機関等への委託による離職者等再就職訓練の実施	離職を余儀なくされた者や再就職を目指す者等求職者の円滑な労働移動、早期就職への支援を行うため、産業構造の変化や地域の求人・求職ニーズに速やかに対応できるよう、民間教育訓練機関に委託して多様な訓練を実施	1,248,118	産労
		兵庫県立森林大学校の運営	森林整備の即戦力かつ次代の森林管理のリーダーを養成するとともに、地域と連携し多自然地域の活性化に貢献する人材の育成を図るため、専修学校「兵庫県立森林大学校」の機能を強化して運営	61,398	農林

## (6) 特別支援教育の推進 ※「3 寛容性を広げる(P36)」にて内容説明

## 〔2〕多様な働き方の実現

## (1) 多様な働き方の推進

一人ひとりのライフスタイルに合わせて柔軟に働ける環境を整備するため、テレワークやワーケーション、フレックスタイム等、ワーク・ライフ・バランスの推進を図るとともに、マルチワークや副業・兼業など多様な働き方を促進する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		ふるさと兵庫“すごいすと”情報発信事業	県民のふるさと意識を喚起し地域活動の活性化を図るため、県内各地で活躍する“すごいすと”等の紹介や、“すごいすと”のHYOGOの地域づくりアドバイザーとしての派遣により、地域づくり活動団体等を支援	11,056	県民
		女性の就業サポート事業	県立男女共同参画センター内の「女性就業相談室」における、個別相談やハローワークと連携した職業紹介のほか、中小企業等の階層別女性社員研修会等により女性の就業を促進	28,399	県民
		医師の働き方改革強化支援事業	長時間労働医療機関への医師派遣の支援や、派遣元となる大学病院等の勤務環境改善（ICT化推進等）への支援、希望する病院への働き方改革支援チームの派遣等により、医師の時間外労働の縮減対策を実施	722,569	保健
	[拡]	不妊治療と仕事の両立支援の推進（ひょうご仕事と生活センター事業）	不妊治療と仕事の両立支援の取組について、企業向けの取組を強化のうえ、全県的に推進	3,303	産労
		ひょうご仕事と生活センター事業	ワーク・ライフ・バランスの全県的推進拠点「ひょうご仕事と生活センター」及び地域拠点（阪神・姫路）において、普及啓発・情報発信、相談、研修等を実施	159,954	産労
		デジタル技術を活用した雇用導入促進事業	家庭の事情等による短時間勤務を求める女性や退職後の高齢者など、デジタル技術を活用して多様な労働力を発掘し、就職へとつなぎ、県内中小企業の人材確保を支援	4,795	産労
再		地域しごとサポートセンター事業	多自然地域を含む県内6地域に設置する「地域しごとサポートセンター」において、地域住民や地域団体等がビジネス的手法により地域課題解決を図る取組を支援	31,959	産労
	[拡]	多様な働き方推進支援事業	中小企業が多様な働き方を推進するため、テレワーク推進に係る費用支援の強化等を実施	150,000	産労
	[拡]	ハラスメント対策等労務環境改善支援事業	各種ハラスメントや同一労働・同一賃金への対応等、企業と従業員の抱える課題が多様化するなか、労働問題の発生を未然に防ぎ、労務環境の改善を図るため、労働関係法令の改正を踏まえた企業及び従業員向けのセミナー兼相談会や、企業への個別支援を実施	5,379	産労
	[新]	多様な働き方フォーラムの開催	女性の経済的自立と社会活躍を推進するため、場所や時間にとられない柔軟で多様な働き方を発信するフォーラムを開催	1,289	県民

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
	[新]	学校における働き方改革推進体制構築事業	教育委員会、学校等の関係機関等が相互に連携し、現状の共有や有効な支援などを検討する「学校における働き方改革全県推進会議」を設置するとともに、働き方改革伴走支援として県立学校に民間サポーター（学校における働き方改革の専門家）を派遣、校内ワークショップ等を実施	3,874	教委

## (2) 若者の起業促進

若者の新しい視点や発想による起業や創業を促進し、地域の雇用創出と活性化を図る。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		スタートアップ創出促進事業	スタートアップ起業を目指す若者等のビジネスプランの実証支援、起業・研究開発等の経費支援	25,364	産労
	[拡]	「起業プラザひょうご」設置運営事業	起業を目指す若者やスタートアップの創出・事業成長を支援するため、コワーキングスペース等、起業の場を提供するとともに、若者起業アドバイザーによる相談体制の構築やスタートアップ希望者向け集中講座の実施など、スタートアップ支援機能を強化	95,290	産労
		若者起業人材育成事業	社会課題の解決に向け、起業も含め主体的に取り組む若者を育成するため、中高に対する起業家精神養成プログラムの実施や「スタートアップチャレンジ甲子園」等を展開	10,416	産労
		起業家支援事業	多様な人材が活躍しやすい環境を整備するため、新たなビジネス創出に意欲的に取り組む者による起業と成長を支援	182,820	産労
	[拡]	起業家支援事業（ふるさと・事業承継枠）	UJターン者・地域おこし協力隊のほか、企業等から引き継いだ経営資源を活用して事業継続する者、起業・第二創業する者等が起業しやすい環境を整備するため、県内での新たなビジネス創出と成長を支援	32,476	産労
	[新]	若者向け 1on1 起業家密着事業	経営者としての行動や経営判断の体得を目的に、起業意欲のある若者が経営者に密着同行することを通じて、経営のリアルに触れる機会を提供	6,309	産労
再		地域しごとサポートセンター事業	多自然地域を含む県内6地域に設置する「地域しごとサポートセンター」において、地域住民や地域団体等がビジネス的手法により地域課題解決を図る取組を支援	31,959	産労
	[新]	若者・Z世代による地域課題解決応援事業	将来の地域づくりを担う若者を育成するため、地域課題の解決に取り組む若者団体（高校生、大学生等の若者が過半数を占める団体）を伴走支援	7,014	県民

## 方向性2 居場所と役割を創る

## ○ 主要指標・目標

(上段：実績、下段：目標)

指標名	指標・目標設定時	R7 年度	R8 年度	R11 年度
不登校児童生徒が 学校内外の機関等 で専門的な相談・指 導等を受けた割合 【小・中】 【主観】	〈R6〉 47.0% [61.2%] ※ [ ] が全国平均	(R8.10月)	全国平均以上	全国平均以上
		全国平均以上		
住民主体の通いの 場への高齢者参加 率 【客観】	〈R5〉 11.1%	(R9.3月)	11.6%	11.6%
		11.6%		
孤立しがちな人を 生まないように気 にかけあう社会で あると感じる人の 割合 【主観】	〈R6〉 10.4%	9.0%	前年度を上回る	前年度を上回る
		前年度を上回る 10.4%		
職場や学校、家庭 以外に安心感や充 実感が得られる場 があると思う人の 割合 【主観】	〈R6〉 38.4%	38.3%	前年度を上回る	前年度を上回る
		前年度を上回る 38.4%		
高齢者(65歳～74 歳)の有業率 【客観】	〈R4〉 37.3%	R9調査、R10判明	-	41.2%
		-		
障害者雇用率(法 定雇用率) 【客観】	〈R6〉 2.47%	2.45%	2.7%	2.7%
		2.5%		

## ○ 基本的方向性

- 都市化等に伴う地域コミュニティの絆の希薄化や、高齢化・未婚化等に伴う単身世帯の増加、デジタル化による対面コミュニケーションの減少により、住民が孤立しやすい環境が広がっている。更に、コロナ禍により「孤独・孤立」の問題が一層顕在化した。
- 誰もが居場所と役割をもつ社会の実現に向けて、多様な世代や背景を持つ人々の交流の場の創出や、ひきこもりや不登校児童生徒に対する対策・支援の強化、ヤングケアラー等課題を抱える人々への伴走支援、孤独・孤立リスクの高い人々を支えるセーフティネットの充実などを進める。

## [1] セーフティネットの構築

## (1) 「孤独・孤立」対策による地域支援体制の強化

社会問題の要因となり得る「孤独・孤立」に対応するため、課題を抱える人への支援を強化する。併せて、市町やNPOと連携して地域での居場所づくりを推進し、一人ひとりの生活を支える体制を整備する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
	[新]	誰一人取り残さない「セカンドチャンス・HYOGO」の推進	出所者やその家族の交流会を開催し、生きづらさの理由や支援ニーズを聞き出す機会を設け、今後の施策に反映させるほか、保護司の担い手確保に向けたフォーラム、犯罪を繰り返す人たちの特性を学ぶためのセミナーを開催	1,705	県民
		犯罪被害者等への支援の充実	初診料の補助を始めとする公費負担制度等を適切に運用し、犯罪被害により経済的な課題を抱える犯罪被害者等の負担を軽減	13,454	県警
		権利擁護支援体制整備・拡充事業	成年後見人等の権利擁護の担い手が不足する中、尊厳のある本人らしい生活の継続が支えられるよう、権利擁護支援体制の拡充と担い手養成を段階的に実施	5,718	福祉
		孤独・孤立対策推進事業	「孤独・孤立対策推進法(R6.4.1施行)」に基づき、孤独・孤立対策にあたる関係機関等による「県版官民連携プラットフォーム」を設置するとともに、関係職員等への研修などを実施	442	福祉
		DV防止・被害者保護推進強化事業	配偶者に対する人権侵害や、子どもの人格形成に重大な影響を与えるDVを防止するため、市町、NPO等と連携して防止対策を実施	35,575	福祉
		課題を抱える妊産婦支援プロジェクト	特定妊婦等を出産から自立まで支援するとともに、実家のように頼れる居場所に出会えるきっかけをつくるなど、自立や夢の実現を応援	5,300	福祉
		「親なきあと」を支えるグループホーム支援力強化事業	民間事業者の新規参入増等によりグループホームの量的充実が進む現状を踏まえ、グループホームの直接処遇職員の資質向上を目的とした研修を実施	3,300	福祉
		ひきこもり対策総合支援事業	ひきこもり状態にある方の増加に加え、対象者の属性の多様化など支援のあり方が複雑化していることから、市町単独での対応が困難な案件について、市町職員が自宅等を訪問する際の同行支援等を行う専門職を圏域ごとに配置し、市町への後方支援を強化	23,472	福祉
		依存症にかかる自助グループ活性化及び啓発促進等事業	依存症に関する正しい知識の理解を進め、適切な支援につなげるため、自助グループ等民間団体が行う取組への支援や、効果的・効率的な啓発を実施	10,548	福祉
		心の悩みの相談体制の充実	悩みや不安を抱えている人、自殺を考えている人やその家族等周りの人が、必要な時に適切な相談を行えるよう、相談体制を整備	69,003	福祉

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		「親なきあと」を見据えた在宅障害者等への支援	在宅障害者・保護者の希望する暮らしの実現に向けた選択肢の提供及び、相談へと繋げるきっかけづくりを目的とした説明会を開催	1,000	福祉
	[拡]	犯罪被害者等支援推進事業	兵庫県犯罪被害者等総合相談窓口における相談対応や個々の事情を踏まえた支援調整に加えて、犯罪被害者の経済的負担を軽減するため、犯罪被害者の転居費用に対する見舞金制度を新たに創設するとともに、「兵庫県犯罪被害者等支援計画」の改定に向けた専門家会議を開催	17,874	県民

## (2) 課題を抱える子ども・若者への支援

課題を抱える子どもや若者への支援を行うとともに、安心して集い、学び、成長できる環境を提供することで、社会的孤立を防ぎ、健全な育成を促進する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
再		兵庫ひきこもり相談支援センターの設置	ひきこもりの長期化等への対応の充実を図るため、青少年を中心に電話及び来所、訪問によるアウトリーチ型支援を行う兵庫ひきこもり相談支援センターを運営する。また、学校卒業者や退学者の孤立化を防ぐため、学校との連携を強化	29,097	県民
		子ども食堂・ヤングケアラー等応援プロジェクト	貧困家庭等の子どもの支援や、ヤングケアラーの家事負担軽減等を推進するため、ふるさとひょうご寄附金を活用し、子ども食堂の開設支援や弁当の配食等を実施	15,725	福祉
	[拡]	ヤングケアラー・若者ケアラー支援事業	ヤングケアラー・若者ケアラーの早期発見、悩み相談、福祉サービスへの円滑なつなぎ等のための支援を実施するとともに、市町における支援体制を推進	19,655	福祉
		保育所等における要支援児童等対策の推進	要支援児童等への対応強化を図るため、基幹となる保育所等に専門職の地域連携推進員を配置し、多様な子育て問題への対応や、関係機関との支援体制を構築	30,827	福祉
		地域子育て支援拠点事業	乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う市町に対し、事業に要する経費の一部を補助	388,884	福祉
		里親・特別養子縁組制度の推進	里親等委託率向上と里親支援の一層の充実を図るとともに、児童相談所（こども家庭センター）の業務負担を軽減するための民間委託を推進し、公民連携のもと里親・特別養子縁組制度を推進	272,534	福祉
	[拡]	児童養護施設や里親の下で育つ子ども応援プロジェクト	児童養護施設や里親委託など社会的養護の下で育つ子どもたちの将来が、生まれ育った環境で左右されないよう、自立や夢の実現を支援	21,540	福祉
	[拡]	ケアリーバーへの支援の充実	社会的養護経験者（ケアリーバー）の自立生活を支援するため、入所中から将来の選択肢を広げ、学びや好奇心を満たす環境を整えるとともに、大学進学への支援を実施	5,000	福祉

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
再	[拡]	ひょうご不登校対策プロジェクト	校内サポートルームにおける不登校児童生徒への学習、生活の支援等、個に応じた支援を実施。また、不登校児童生徒が民間の施設等学校以外の場で学習を行う場合、授業料等を補助する市町を支援	567,968	教委
再		悩み相談体制の構築等の総合支援	いじめ、不登校、友人関係や進路、体罰だけでなく、子どものSOS全般について児童生徒や保護者などの相談に応じる体制を構築し、こころの悩みなどの解消や子どものSOSの早期発見を推進	186,990	教委
再	[拡]	スクールカウンセラー配置事業	本県において、自殺に関連する相談件数が増加傾向にあることから、子どもの自殺防止への取組を強化するため、全小中学校において自殺予防教育を実施	492,605	教委
	[新]	児童養護施設で育つ小学生の職業体験モデル事業	児童養護施設で育つ小学生を対象に職業社会体験施設で職業体験の機会を提供し、将来の選択肢を広げられる機会を創出	2,060	福祉
	[新]	企業・施設等と連携したケアリーバーの自立支援の強化	ケアリーバーの生活の安定化に向け、自立支援相談・交流拠点の体制強化や、児童養護施設等による退所後支援の取組を促進するほか、応援企業と児童養護施設等との連携を促進し、短期就労機会充実等の取組を強化	11,332	福祉
	[新]	児童養護施設の職員確保・定着支援事業	児童養護施設等における人材不足と早期離職への対策として、モデル的な人材確保・定着の取組を支援し、効果的な取組事例を周知	8,319	福祉
	[新]	里親への包括支援体制強化事業	里親委託が進まない要因のひとつである養育スキル不足を解消するため、他の里親を支援できる里親リーダーの養成研修、専門里親ならではの悩みの解消、専門性向上のためのサロンを開設するほか、特別養子縁組成立後の支援体制を強化するため、相談員の配置やロールモデル家庭との交流等を実施	5,000	福祉
	[新]	就職氷河期世代や就業意欲のある若者等への就労促進事業	就職氷河期や就業意欲のある若者等への様々な就業支援情報をアプリ上で一元的に発信するほか、キャリアカウンセラーとのチャット相談やビデオ面談等、個々の状況に応じた寄り添い型の就労支援を実施	11,176	産労

### (3) 生活困窮者への支援強化

生活困窮者に対する生活相談、就労準備、住宅確保への支援や、生活保護世帯への自立支援プログラムを通じた支援を提供し、地域で安定した生活を確保するための取組や教育費支援を推進する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		生活困窮者世帯の子どもを地域で支援	貧困連鎖を防止するため、地域の住民、団体等が協力して、進学をあきらめず、将来自立した生活ができるよう学習や生活習慣の獲得を支援	11,429	福祉

## 〔2〕誰もが活躍できる地域の実現

## (1) 高齢者・障害者の社会参加の促進

年齢や障害の有無に関わらず、誰もが持てる能力、経験、意欲を活かし、自立した生活ができるよう、学ぶ場や就労環境の整備を進める。また、バリアフリー化等を推進し、住み慣れた地域で安心して生活できる環境を整備する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
	[拡]	強度行動障害集中的支援実施体制整備事業	関係機関と連携を行いながら、状態の悪化した強度行動障害を有する児者への集中的支援を実施する広域的支援人材の派遣調整を行う専門人材を配置し、あわせて、集中的支援をより効果的に行うため、広域的支援人材へのフォローアップ及び集中的支援を受ける事業所職員の支援力の向上を図る実践的な研修を実施	5,812	福祉
再		「親なきあと」を見据えた在宅障害者等への支援	在宅障害者・保護者の希望する暮らしの実現に向けた選択肢の提供及び、相談へと繋げるきっかけづくりを目的とした説明会を開催	1,000	福祉
		高次脳機能障害支援体制強化事業	高次脳機能障害者に対し、それぞれの生活の段階に応じた支援や受け皿の開拓・連携を推進	21,708	福祉
		障害者ピアサポート研修事業	自らの障害や疾病の経験を活かし、障害当事者に対する相談・助言等を実施するピアサポート活動を通じて、障害者の地域移行等を促進するため、ピアサポーター養成研修を実施	3,000	福祉
		軽・中度難聴児補聴器購入費等助成事業	公的援助（補装具支給制度）が受けられない軽・中度難聴児に補聴器購入費用を助成することにより、幼少期や学齢期における言語の獲得やコミュニケーション能力の習得を支援	7,090	福祉
		工賃向上事業	就労継続支援A型・B型事業所に対して、専門家派遣や研修会を実施し、経営層等の意識改革を含めた支援を行うことにより、県内事業者の工賃向上及び経営改善を図る	3,870	福祉
		パラスポーツ拡大推進プロジェクトの推進	障害の有無に関わらずともに楽しむことができるスポーツの普及拡大、国際大会等で活躍できるパラアスリートの育成等の取組を推進	37,509	福祉
	[拡]	ユニバーサルツーリズム推進事業	年齢や障害の有無等に関わらず様々な人が気兼ねなく旅行を楽しめるユニバーサルツーリズムを一層推進するため、観光地の受入体制の強化や情報発信等を実施	17,358	産労
		シルバー人材センター事業費補助	定年退職後等の高齢者の就業ニーズに対応した臨時的・短期的な就業機会の拡充を図るとともに、高齢者の生きがいづくりや社会参画を推進するため、(公社)兵庫県シルバー人材センター協会の運営の支援や、センター間の広域的な受注開拓に係る事業を支援	8,740	産労
		障害者雇用就業・定着拡大推進事業	県内10圏域に設置の障害者就業・生活支援センターに推進員等を配置し、障害者の実習・就職先の開拓や就職相談等を実施するとともに、特に支援が必要な精神・発達障害者に対し、職場定着等を支援	55,499	産労

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		ひょうごジョブコーチ推進事業	国が定める養成研修により養成したひょうごジョブコーチ等が、障害者が働く職場を訪問し、障害者及び事業所双方に対し、障害特性に応じた伴走型支援を実施	35,593	産労
		公共交通バリアフリー化促進事業	公共交通事業者が行う鉄道駅舎へのエレベーターやスロープの設置、高齢者や障害者等、すべての人が乗り降りしやすいノンステップバス等の導入を支援	269,020	まち
	[新]	ここいろひん技術向上支援事業	グランプリや販売会の実施により、県内の障害福祉サービス事業所で製作された「ここいろひん」の認知度向上及び販路拡大を図るとともに、事業所職員の意欲向上や事業所間の交流を支援	8,210	福祉
	[新]	ひょうごパラスポーツ振興の充実	障害者のスポーツ機会の拡大を図るため、障害者が県内スポーツ施設を利用しやすい環境整備を促進	14,500	福祉
	[新]	障害福祉サービス事業所工賃等向上特別対策補助事業【R7.2月補正予算計上分】	県内の就労支援B型事業所の平均工賃月額が全国44位と低迷していることから、販路拡大や商品開発など経営体力の向上を目指す就労支援B型事業所を支援するとともに、工賃向上に取り組む就労支援A型事業者等についても支援	327,000	福祉

## 方向性3 寛容性を広げる

## ○ 主要指標・目標

(上段：実績、下段：目標)

指標名	指標・目標設定時	R7 年度	R8 年度	R11 年度
県内外国人労働者数 【客観】	〈R6〉 66,165 人	77,016 人	66,500 人	80,000 人
		62,000 人		
県立大学の海外留学生数(受入人数) 【客観】	〈R6〉 275 人	(R8.6 月)	300 人	300 人
		300 人		
住んでいる地域には年齢・性別・障害の有無等に関わりなく、暮らしやすい環境が整っていると思う人の割合 【主観】	〈R6〉 36.0%	37.1%	前年度を上回る	前年度を上回る
		前年度を上回る 36.0%		
ミモザ企業認定数 【客観】	〈R6〉 198 社	244 社	214 社	289 社
		189 社		

## ○ 基本的方向性

- 寛容性の高い地域は、多様な価値観やバックグラウンドを持つ人々を自然と惹きつける。そのような人々が地域社会に参画することで、新しいアイデアや視点がもたらされ、多様性を活かした魅力的な地域づくりが進む。こうした取組は、地域の活力を高めるうえで欠かせない重要な要素である。
- 兵庫は明治の神戸港開港を契機に、日本における海外との玄関口として、多様な文化や人々を受け入れてきた。これにより、国際性豊かな地域として発展を遂げた歴史を持つ。こうした兵庫だからこそ、一層寛容性を広げていく必要がある。
- ユニバーサル社会づくりや多文化共生の推進、ダイバーシティ&インクルージョンを推進する企業等の拡大、若年女性の地域定着に向けた固定的な性別役割分担意識等の見直しなど、寛容性の高い地域の実現を目指す。

## [1] 多様性を尊重する社会づくり

### (1) 外国人の活躍支援

外国人労働者が労働環境の改善等により、安心して就職・定着できる仕組みを構築するとともに、外国人留学生・企業向けの相談窓口を設置し、採用から職場定着までを一貫して支援する体制を整備する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		外国人介護人材受入施設における環境の整備	特定技能外国人等が介護福祉士資格を取得するために要する経費を支援するほか、外国人介護人材が円滑なコミュニケーションを図るための多言語翻訳機の導入を支援	21,200	福祉
		外国人介護人材受入環境の強化	国内外の日本語学校等に在籍している外国人留学生への働きかけを行う進路説明会の開催や、養成校で学ぶ留学生の定着支援、外国人介護人材の介護技術等向上のための研修を実施	11,245	福祉
	[拡]	外国人留学生等に対する県内企業の魅力発信	増加する外国人と県内企業とのマッチング機会を創出するため、外国人留学生を対象とした合同企業説明会の開催やベトナム現地で開催のキャリアフェア及び首都圏で開催の合同企業説明会での「ひょうごストリート」の設置等、取組を強化	28,631	産労
		外国人雇用 HYOGO サポートデスクの設置	外国人の受け入れを希望する企業に対して円滑な外国人雇用を支援するため、セミナーを通じて外国人雇用に関する制度理解を進めるとともに、サポートデスクの設置による相談等を実施	13,488	産労
		技能実習生の技能検定受検機会の充実	技能実習生が特定技能1号に円滑に移行できるよう、外国人向けの技能検定における受検機会の拡充に加え、令和9年以降に育成就労制度が開始されることに伴い、関係機関等との連携や情報収集等を行い、旧制度から新制度へ切れ目無く移行できるよう体制の強化を図る	10,578	産労
		外国人留学生採用ワンストップ支援事業	高度な技術力や知識を有する外国人留学生の県内就職を促進するため、相談窓口の設置や企業向けセミナーの開催等による支援を実施	6,650	産労
	[拡]	ひょうごグローバル人材活躍企業認定事業	地域社会で暮らす外国人が増えるなか、すべての人が安心して暮らし活躍できる多文化共生社会の実現に向けて、外国人が安心して就職し定着できるよう、働く環境が整った企業を認定する外国人雇用に関する企業認定制度を運用	22,313	産労
	[新]	海外現地介護職員初任者研修開講支援事業	介護人材不足への対応として、即戦力となる外国人介護人材を確保するため、海外現地での初任者研修開講費用の補助を実施	3,000	福祉

### (2) 外国人の暮らしへの支援体制の強化

国籍を問わず全ての県民が地域の構成員として支え合い、安全で安心な生活を送れるよう、多言語対応の相談体制を充実するとともに、医療・福祉・教育など生活情報の発信を強化し、地域での多様な交流を促進する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		ひょうご多文化共生総合相談センターの運営	外国人県民の各種相談に 25 言語で対応するとともに、NGO との連携による週末相談を実施	47,456	産労
	[拡]	子ども多文化共生教育支援事業	就学支援に関する各種多言語版資料の提供や、教育相談、情報提供等を行う「子ども多文化共生センター」の運営や、日本語指導が必要な児童生徒等の母語を話すことができる「子ども多文化共生サポーター」を学校へ派遣	135,466	教委
	[拡]	外国人児童生徒のための学習支援事業	外国人生徒を対象に入学者選抜方法の工夫など学習機会を充実 ※令和9年度入学者選抜（令和8年度実施）から、全ての学区に特別枠選抜校を設置するなど募集定員を拡大	19,851	教委
	[新]	地域日本語教育強化事業	令和9年度の育成就労制度移行を見据え、外国人県民と地域住民が相互に理解・尊重し合える多文化共生社会の実現を目指し、生活者としての外国人労働者等が総合的に日本語学習ができる体制を強化	3,518	産労
		地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業	外国人県民が生活等に必要な日本語能力を習得できるよう、県内の日本語教育環境を強化するための総合的な体制づくりを推進する。	35,303	産労
	[新]	在留外国人を対象とした交通安全啓発	交通安全に関する教育機会の提供を通じて、外国人の交通ルール理解と遵守を促進し、交通事故の未然防止を図る	1,891	県民

## 〔2〕社会的包摂の推進

### (1) 偏見や差別の解消への取組強化

人権文化の定着に向けた啓発活動、部落差別・ヘイトスピーチの解消や性的マイノリティへの理解促進等に取り組むとともに、地域における人権課題の解決に向け、社会教育における人権教育を総合的に行う。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
	[拡]	インターネット人権侵害対策充実強化事業	インターネット上の人権侵害が深刻化している状況において、新たに制定した条例を踏まえ、差別的な書き込みのモニタリング、市町職員向け研修に加え、相談体制や関係機関等との連携を強化	5,096	県民
		人権文化をすすめる県民運動の推進	人権文化の醸成を目指すため、人権文化をすすめる県民運動の一環としての「人権啓発フェスティバル」や「人権週間のつどい」等を開催	25,899	県民
	[新]	インターネット人権侵害防止対策事業 【R7.12月補正予算計上分】	インターネットの人権侵害が深刻化している状況を踏まえ、新たに制定する条例を踏まえた周知啓発と SNS 等の利用率が高い若い世代への啓発を強化	15,000	県民

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		ユニバーサルなまちづくり推進事業	まちのユニバーサル化に向けた取組について、市町と連携してハード・ソフト両面から支援	6,600	まち
	[拡]	人権インクルーシブ推進事業	性的マイノリティの方々が働きやすい職場環境を整備し、安心して暮らすことができるインクルーシブな社会づくりを推進するため、パートナーシップ制度の運用や相談窓口の設置、企業向け研修会等を実施	1,808	県民

## (2) 女性の活躍推進

企業認定制度を推進し、女性のキャリアプラン形成を支援するとともに、学生等へ先進企業やロールモデル等の情報発信を強化する。また、男女共同参画や男性の家事・育児等への参画を促すとともに、短時間勤務やテレワークなど柔軟な働き方を推進する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		女性の活躍推進	女性活躍推進専門員による企業訪問・講師派遣や、経営者向けの意識改革、女性活躍の取組を促すためのセミナー等の開催により女性活躍を推進	31,971	県民
		ひょうご・こうべ女性活躍推進企業(ひょうごミモザ企業)認定制度の推進	県内企業のさらなる女性活躍推進に向け、ひょうご・こうべ女性活躍推進企業(ミモザ企業)認定制度を普及促進するとともに、ミモザ企業の価値向上と女子学生の県内就職・定着を図るため、ミモザ企業と女子学生の交流機会を創出	8,192	県民
		男性の家事・育児推進事業	男性による家事・育児を推進するため、企業等の管理職などを対象とした出前講座や、若年夫婦等を対象としたセミナー、親子料理教室等を実施	3,158	県民
再		女性の就業サポート事業	県立男女共同参画センター内の「女性就業相談室」における、個別相談やハローワークと連携した職業紹介のほか、中小企業等の階層別女性社員研修会等により女性の就業を促進	28,399	県民
		ものづくり分野における女性就業の促進	ものづくり分野における人手不足の解消を図り、文系・女性など多様な人材の活用を促進するため、女性活躍企業のロールモデルを県内企業に広く周知する「ものづくり分野での女性活躍セミナー」や、採用の視点から企業の強みを見つめ、企業の魅力を伝えるための手法を学ぶ「採用イノベーションスクール」を実施	4,000	産労
再	[拡]	多様な働き方推進支援事業	中小企業が多様な働き方を推進するため、テレワーク推進に係る費用支援の強化等を実施	150,000	産労
再		デジタル技術を活用した雇用導入促進事業	家庭の事情等による短時間勤務を求める女性や退職後の高齢者など、デジタル技術を活用して多様な労働力を発掘し、就職へとつなぎ、県内中小企業の人材確保を支援	4,795	産労

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
	[拡]	シン・建設業魅力アップ事業	建設業への入職者を増加させ、建設業の持続的な発展につなげるため、建設業で活躍する若年者・女性の様子を配信し、業界のPRを実施	3,156	土木
		ドライブレコーダー導入支援事業	女性や若年層など多様な担い手を確保するため、運行管理の高度化により、運転士の安全な労務環境を整備	3,000	土木
再	[新]	多様な働き方フォーラムの開催	女性の経済的自立と社会活躍を推進するため、場所や時間にとらわれない柔軟で多様な働き方を発信するフォーラムを開催	1,289	県民

## (3) 特別支援教育の推進

障害のある子どもと障害のない子どもが可能な限り共に過ごすための条件整備と、一人ひとりの教育的ニーズに応じた学びの場の整備を両輪として、インクルーシブ教育システムの理念の実現に向けた取組を推進する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		新たな特別支援学校等の整備	「兵庫県特別支援教育第四次推進計画」及び「兵庫県立特別支援学校整備推進計画（令和8年2月策定）」に基づき、豊岡聴覚特別支援学校と出石特別支援学校を発展的に統合するとともに、東播磨地域における3校一体整備による狭隘化対策を実施	7,777,993	教委
	[新]	特別支援教育の充実（北はりま特別支援学校の分校整備）	北播磨地域特別支援学校の狭隘化対策として、北はりま特別支援学校の分校整備を実施	62,226	教委
	[新]	特別支援教育の充実（キャリア教育・社会参加推進事業）	県立特別支援学校高等部卒業生の就労率を全国並に引き上げ、個々のニーズに応じた進路実現に向けた取組としてキャリア教育の研究開発や地域別ワークフォーラムを開催	1,168	教委
	[新]	医療的ケア児通学支援事業	医療的ケア児の登下校時における保護者の負担を軽減するため、登下校時に医療的ケアが必要な児童生徒が利用する福祉車両等に同乗する看護師を配置	20,614	教委

[3] 芸術文化・スポーツの振興 ※「5 地域の固有性を磨く(P41)」にて内容説明

方向性4 **ひとの動きを生み出す**

## ○ 主要指標・目標

(上段：実績、下段：目標)

指標名	指標・目標設定時	R7 年度	R8 年度	R11 年度
県内への転入超過数(国際移動・外国人含む) 【客観】	〈R6〉 3,412 人	(R8.4 月)	4,200 人	5,400 人
		3,800 人		
ファミリー層の転入超過数 【客観】	〈R6〉 629 人	2,885 人	1,300 人	1,300 人
		1,300 人		
移住施策による県外からの転入者数 [戦略開始の H27 からの累計](県・市町含む) 【客観】	〈R6〉 5,851 人	(R8.6 月)	9,000 人	12,000 人
		8,000 人		
県内観光消費額 【客観】	〈R6〉 15,059 億円 (速報値)	(R8.10 月)	- (R9 14,500 億円)	14,500 億円の維持
		-		
外国人延べ宿泊者数 【客観】	〈R6〉 151 万人	(R8.7 月)	- (R9 300 万人)	300 万人の維持
		-		

## ○ 基本的方向性

- 人の動きを活発化させることは、新たな活力を生み、地域の経済や社会の持続可能性を高める。
- 多様な自然環境、豊かな食文化、優れた教育・住環境、都市と農山村の近接性など、五国の強みを活かした移住施策を一層推進する。
- また、2025 年大阪・関西万博、ワールドマスタースゲームズ 2027 関西、神戸空港の国際化などを好機とした観光交流人口の拡大が重要である。その土地ならではの食や文化に触れる機会、地元の人々との交流やローカルな体験など、独自性を求める傾向が強まっていることを踏まえ、地域が一体となった観光施策を展開する。
- さらに、地域に継続的に関わりを持つ関係人口の拡大を通じて、地域の課題解決に向けた取組などを拡げる。

## 〔1〕移住・定住の促進

## (1) 移住促進の強化

兵庫への移住を促進するため、ファミリー層や単身世帯、退職後の高齢夫婦などの対象に応じた情報発信を強化するとともに、移住者間の交流を促進し、地域の活性化を図る。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		ひょうごの魅力発信等による総合的な移住促進事業	首都圏等に移住相談窓口を設置するとともに、市町と連携した移住イベントの開催や、移住マッチングサイト等の新たな広報媒体の活用、e-県民アプリと統合した新たな移住メディアサイトのコンテンツ強化等、あらゆる関心層にアプローチするための情報発信を強化	110,175	企画
		「ひょうご五国の地域創生」の展開	UJI ターンの促進をはじめとした人口対策に資する取組を推進するため、本県の魅力や地域創生の取組について、若者・ファミリー層など、対象に応じた効果的な広報を展開	13,806	企画
		ひょうごで働こう！UJI ターン広報・就職促進事業	「ひょうごで働こう！マッチングサイト」の運営や、首都圏の学生等の県内就職促進、移住支援金・地方就職支援金の支給による東京 23 区からの就業・移住等を促進	101,059	産労
		県内不安定就労者就労支援事業(おためし企業体験事業 in HYOGO)	就業内容に不安を抱き就職に至らない未就職者に対し、県内企業をおためし体験できる機会を提供することにより、求職者の適性に合った企業への就職を支援 ※首都圏在住求職者等の就労希望者等向けの支援については、県外からの転職者確保支援事業に統合して実施	7,850	産労
		ひょうご・しごと情報広場における就労支援	若者しごと倶楽部の運営(大学生、若年求職者(～39歳)向け)や、ミドル世代(就職氷河期世代を含む40～64歳)・シニア世代(65歳以上)を対象とした就労相談窓口の設置により、各世代の課題に応じた就職支援を実施	67,739	産労
	[拡]	エリアマネジメントによる官民連携まちづくり	空き家をリノベーション等により再生し、地域課題の解決や地域活性化につなげるエリアマネジメントの機運醸成や担い手となるエリアマネージャーの育成を実施するとともに、エリアマネジメントによる空き家再生を具体化するため、エリアマネジメント団体の組織化や活動に対する支援を実施	25,412	まち
		空き家流通促進支援事業	空き家の流通を促進するため、空家活用特区等の一定期間流通していない空き家を対象に家財道具・仏壇等の処分を支援	20,000	まち
	[拡]	空き家活用支援事業	一戸建ての住宅の空き家や共同住宅の空き住戸を、住宅、事業所又は地域交流拠点として活用するための改修費用を、改修内容の SNS 等での情報発信を要件に一部を補助	124,640	まち
		空家活用特区における空き家活用への総合的な支援	移住・定住及び交流の促進並びに地域活性化を図るため、特区における空家の流通・活用に係る支援や、古民家の地域交流拠点への改修に係る支援を実施	33,708	まち

## (2) 若年層のUJIターンの支援

本県の社会移動の大きな課題である20歳代の転出超過に対応するため、求職者と県内企業のマッチングや経済的支援、住まいの確保等、総合的な取組を推進する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
再		ひょうごの魅力発信等による総合的な移住促進事業	首都圏等に移住相談窓口を設置するとともに、市町と連携した移住イベントの開催や、移住マッチングサイト等の新たな広報媒体の活用、e-県民アプリと統合した新たな移住メディアサイトのコンテンツ強化等、あらゆる関心層にアプローチするための情報発信を強化	110,175	企画
		理工系人材の獲得促進事業	県内外の理工系大学及び学生と県内中小製造業とのマッチング機会を創出し、理工系人材の獲得に向けた支援を展開	8,382	産労
再		奨学金返済支援制度	若者の県内就職及び定着を促進するため、従業員の奨学金返済負担軽減を行う企業（本社が県内にある中小企業・社会福祉法人等）に対して、費用の一部を支援	234,184	産 労、 福祉
		中小企業採用力強化支援事業	県内中小企業が自社の魅力を自ら十分に伝え、優秀な人材を計画どおり採用することができるよう、セミナーや個別相談、モデル事業の実施を通じて採用力強化を支援	3,702	産労
再		ひょうご・しごと情報広場における就労支援	若者しごと倶楽部の運営（大学生、若年求職者（～39歳）向け）や、ミドル世代（就職氷河期世代を含む40～64歳）・シニア世代（65歳以上）を対象とした就労相談窓口の設置により、各世代の課題に応じた就職支援を実施	67,739	産労
再		県内不安定就労者就労支援事業（おためし企業体験事業 in HYOGO）	就業内容に不安を抱き就職に至らない未就職者に対し、県内企業をおためし体験できる機会を提供することにより、求職者の適性に合った企業への就職を支援 ※首都圏在住求職者等の就労希望者等向けの支援については、県外からの転職者確保支援事業に統合して実施	7,850	産労
再		ひょうごで働こう！UJIターン広報・就職促進事業	「ひょうごで働こう！マッチングサイト」の運営や、首都圏の学生等の県内就職促進、移住支援金・地方就職支援金の支給による東京23区からの就業・移住等を促進	101,059	産労
	[拡]	子育て住宅総合支援事業	子育て世帯や新婚世帯が暮らしやすい住まい・住環境の確保を図るため、住宅取得や子育て支援施設の開設等に係る費用の一部を支援	179,289	まち
	[拡]	県営住宅における子育て世帯への支援	高齢化が進む県営住宅における多様な世代構成によるコミュニティを活性化するため、ニーズの高い阪神間を中心に駅や学校等に近接した住宅において子育て世帯向けリノベーション等を実施	270,000	まち
	[新]	県外からの転職者確保支援事業	県外の転職希望者・県内企業双方に対する支援として、人材紹介会社担当者向けセミナーや転職者向け合同企業説明会、社会人インターンシップ等を開催し、県内中小企業の人材確保を促進	17,180	産労

## (3) 県内への就業・定住意識の高揚

学校や地元企業、関係団体と連携してキャリア教育や就業体験を推進し、地元での就業や定住に対する意識を高める取組を行う。また、メディアを活用して地元の仕事情報を発信するとともに、SDGs への関心など若者の就業観の変化を踏まえた企業の取組を促進し、若者と企業の関係構築を図る。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		大学キャリアセンターと連携した県内大学生の地元就職促進プロジェクト	大学キャリアセンター職員やキャリア教育に携わる教員の県内企業への理解を促進するとともに、学生に県内企業で働く魅力を発信することで県内企業への理解を促進し、学生の県内就職を促進	3,941	総務
	[拡]	ひょうご産業SDGs認証事業	企業価値や競争力の向上を図るため、企業経営にSDGsの導入を促す「SDGs推進宣言事業」と、さらなるSDGsの取組を県が認証する「SDGs認証事業」を一体的に推進し、企業のステップアップを支援	20,945	産労
再		「ひょうご科学塾」の実施	理工系人材の県内就職に向けた早期アプローチとして、高校進学・文理選択の前に、理系に興味を持つきっかけを作るとともに、地元企業を身近に感じてもらうように、小中学生向けに県内大学と中小企業が共同で出前授業を実施	3,741	産労
再		スタートアップ創出促進事業	スタートアップ起業を目指す若者等のビジネスプランの実証支援、起業・研究開発等の経費支援	25,364	産労
		大学生等インターンシップ推進事業	大学低学年時からの県内中小企業・地場産業等での各種インターンシップ事業の実施により、大学生等の県内就職・定着とキャリア形成を支援	38,983	産労
	[拡]	高校生の県内就職促進事業	高校生や進路指導担当教員を対象としたセミナーやインターンシッププログラムを実施することで、地元企業と学校が連携した高校生のキャリア形成支援と若手人材の確保・定着を推進	9,898	産労
再		理工系人材の獲得促進事業	県内外の理工系大学及び学生と県内中小製造業とのマッチング機会を創出し、理工系人材の獲得に向けた支援を展開	8,382	産労
再		ひょうご・しごと情報広場における就労支援	若者しごと倶楽部の運営（大学生、若年求職者（～39歳）向け）や、ミドル世代（就職氷河期世代を含む40～64歳）・シニア世代（65歳以上）を対象とした就労相談窓口の設置により、各世代の課題に応じた就職支援を実施	67,739	産労
再		中小企業採用力強化支援事業	県内中小企業が自社の魅力を自ら十分に伝え、優秀な人材を計画どおり採用することができるよう、セミナーや個別相談、モデル事業の実施を通じて採用力強化を支援	3,702	産労
再		民間教育訓練機関等への委託による離職者等再就職訓練の実施	離職を余儀なくされた者や再就職を目指す者等求職者の円滑な労働移動、早期就職への支援を行うため、産業構造の変化や地域の求人・求職ニーズに速やかに対応できるよう、民間教育訓練機関に委託して多様な訓練を実施	1,248,118	産労

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
再	[拡]	シン・建設業魅力アップ事業	建設業への入職者を増加させ、建設業の持続的な発展につなげるため、建設業で活躍する若年者・女性の様子を配信し、業界のPRを実施	3,156	土木
再	[新]	県外からの転職者確保支援事業	県外の転職希望者・県内企業双方に対する支援として、人材紹介社担当者向けセミナーや転職者向け合同企業説明会、社会人インターンシップ等を開催し、県内中小企業の人材確保を促進	17,180	産労
	[新]	ひょうごの建設業界のスマートシフト・ブランディング推進事業	建設業界の課題である担い手不足等の対策のため、若者・Z世代を対象に、インフラDXやスマートシフト（建設工事の施行プロセス等を従来の人手依存型からデジタル技術を活用したスマートな内容へ移行する取組）に係る講演等を内容とした「ひょうごインフラDX展」を開催	2,763	土木

## (4) 地域活性化と社会課題解決に向けた多主体連携の推進

地域で活躍するロールモデルや企業、大学、地域団体など多様な主体との連携を促進する。また、民間のノウハウや資源を活用した効率的な公共サービスの提供を通じて、複雑化・高度化する社会課題の解決と地域経済の活性化を図る。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
	[拡]	地域創生コラボレーションプロジェクト	地域創生の成功事例の横展開等を図るため、各主体が地域を超えて出会い・交流するプラットフォームを構築することで、新たな事業の創出を促進	21,581	企画
		持続可能な多自然地域づくりプロジェクト市町支援事業	持続可能な多自然地域づくりに向けた市町の取組に対し、県の専門的、広域的な支援として、「①地域づくり支援に係る人材育成」「②地域づくり支援のために必要なツール開発」「③関係人口の創出・拡大支援」等を実施	22,567	企画
		地域×大学×企業のひょうご絆プロジェクト	多自然地域の多様な地域課題を解決するため、地域団体と大学や企業、NPO等が連携し取り組む地域づくり活動を支援	10,326	企画
		ひょうご公民連携プラットフォームの推進	複雑化する社会課題を解決するため、企業とのネットワーク拡大やSDGs公民共創プロジェクト等の連携プロジェクトの展開、情報発信・マッチング機能を強化	7,623	企画
		「ひょうごSDGs Hub」を活用したSDGsの推進	企業や団体、教育機関など多様な主体が連携・協働してSDGsを推進するため、「ひょうごSDGs Hub」を軸として、SDGsを「知る」「取り組む」「つながる」事業を展開	6,367	企画
		さらに“アグレッシブ”なファンドレイジング	ふるさと納税等の取り組みを一層拡充させ県内外からの寄附の獲得・広告協賛の募集を図っていくことで、県としての自主財源の確保を推進	1,166,024	財務

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		地域のネクストリーダー発掘プロジェクト	新たな地域人材の発掘・育成を図るため、地域づくりのトッランナーである「すごいすと」の協力のもとインターンシップを実施するとともに、広く若者の地域活動への関心を高めるため体験内容を発信	4,958	県民
再		子ども・ユーススポーツ推進プロジェクト	子どもたちのスポーツに触れる機会を充実させるため、ふるさと納税を活用し、子どもを対象としたスポーツ教室やイベント等を開催	2,500	県民
		ひょうご TECH イノベーションプロジェクト	県内の自治体が抱える社会課題の解決を図るため、県内外のスタートアップ等の技術を活用し、協働実証プロジェクトを実施	22,446	産労
再		地域しごとサポートセンター事業	多自然地域を含む県内6地域に設置する「地域しごとサポートセンター」において、地域住民や地域団体等がビジネス的手法により地域課題解決を図る取組を支援	31,959	産労
再	[新]	ひょうごポリシーメイキングチャレンジ	より幅広い若者のニーズを把握や、若者が主体的に施策立案に参加できる仕組みを構築し、若者支援の新たな方向性の検討や拡充等を図ることで、「若者・Z世代応援パッケージ」の取組を充実・強化	16,091	企画
	[新]	シビック・リンク・プロジェクト	地域づくり活動団体(NPO等)を応援したい個人・企業等が資金調達・課題解決面での支援を選択できるよう、プロボノ活動(職業上持っている専門知識やスキルを無償提供して社会貢献するボランティア活動)による課題解決支援、ふるさと納税を活用した資金調達支援を実施	5,102	県民
再	[新]	若者・Z世代による地域課題解決応援事業	将来の地域づくりを担う若者を育成するため、地域課題の解決に取り組む若者団体(高校生、大学生等の若者が過半数を占める団体)を伴走支援	7,014	県民
	[新]	ひょうご PPP/PFI プラットフォーム設置運営事業	多様な主体が参画し、PPP/PFIへの理解を深め、公共施設等の整備・管理運営に関する行政ニーズと民間シーズをマッチングする「ひょうご PPP/PFI プラットフォーム」を設立	1,100	財務

## (5) 空き家活用による地域活性化と支援拡充

地域の環境悪化や活力低下を防ぐため、空き家を事業所、宿泊施設、地域交流拠点などとして利活用し、地域活性化を進める

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
再	[拡]	エリアマネジメントによる官民連携まちづくり	空き家をリノベーション等により再生し、地域課題の解決や地域活性化につなげるエリアマネジメントの機運醸成や担い手となるエリアマネージャーの育成を実施するとともに、エリアマネジメントによる空き家再生を具体化するため、エリアマネジメント団体の組織化や活動に対する支援を実施	25,412	まち

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
再		空き家流通促進支援事業	空き家の流通を促進するため、空家活用特区等の一定期間流通していない空き家を対象に家財道具・仏壇等の処分を支援	20,000	まち
		古民家再生促進支援事業	既存ストックの有効活用や伝統的木造建築技術、まちなみ景観の維持・継承を図るため、古民家を対象に、専門家による建物調査や再生提案を実施するとともに、地域交流拠点等へ改修するための工事費の一部を補助	23,907	まち
再	[拡]	空き家活用支援事業	一戸建ての住宅の空き家や共同住宅の空き住戸を、住宅、事業所又は地域交流拠点として活用するための改修費用を、改修内容の SNS 等での情報発信を要件の一部を補助	124,640	まち
再		空家活用特区における空き家活用への総合的な支援	移住・定住及び交流の促進並びに地域活性化を図るため、特区における空家の流通・活用に係る支援や、古民家の地域交流拠点への改修に係る支援を実施	33,708	まち
	[新]	空き家発生予防事業	県内の空き家総数は増加しており、空き家の発生予防及び早期の利活用を推進するため、家族での話合いの機会の創出や、空き家の相続が想定される世代への意識啓発を実施	8,040	まち

## 〔2〕観光・交流人口の拡大

### (1) 国内観光の活性化

県内各地の観光資源の魅力を伝える本物志向の観光を実践するとともに、誘客機会を捉えた戦略的プロモーションの展開や、スポーツ・文化芸術イベントの開催を通して、県内外からの誘客を促進する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
	[拡]	ひょうごフィールドパビリオン SDGs 体験型地域プログラム磨き上げ事業	ひょうごフィールドパビリオンの各プログラムの一層の魅力向上を図るため、訪問者の受入向上に向けた座学・実地研修を引き続き実施するとともに、新たに商品化に向けた支援を実施	13,396	企画
	[拡]	ひょうごフィールドパビリオンプロモーション事業	ひょうごフィールドパビリオンフェスティバル 2026 の開催等を通じて、万博終了後も引き続き国内外への積極的なプロモーションを実施するほか、ロゴデザインの統一等によりビジュアルアイデンティティを構築し、戦略的な情報発信を実施	74,342	企画
	[拡]	プレミアム芸術デーにおける体験機会の充実	県民誰もが芸術文化に親しめる機会として定着してきた「プレミアム芸術デー」において、これまでの「鑑賞体験」に加え「芸術文化を直接体験する場」を創出	16,257	県民
再		プロスポーツクラブ等と連携した地域活性化プロジェクト	プロスポーツクラブ等との連携により、子どもの試合観戦招待や選手・スタッフによるスポーツ教室の開催など、子どもたちがスポーツに触れる機会を充実	60,000	県民

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		関西空港と神戸空港を活用した地域振興事業	関西空域の飛行経路見直しによる発着容量拡張を淡路地域の活性化や交流人口増加につなげるため、地域振興事業を実施	19,250	土木
	[新]	サステナブルツーリズムによる阪神南地域の魅力発見プロジェクト	環境負荷が小さい自転車で地域資源をめぐり体験してもらうことで、地域の魅力を知ってもらう機会を創出する。そのために、地域内3市と連携し自転車周遊の拠点となる駅周辺施設・休憩施設を整備するとともに、自転車走行環境の向上、目的地となる観光資源の磨き上げを行う。	1,317,000	土木
	[新]	アフター万博におけるひょうごの魅力発信事業	万博のレガシーを活かし、その成果等を県内外に発信するため、ひょうごフィールドパビリオンを軸に、兵庫の魅力を広く紹介するイベントを実施 (48年ぶりに神戸で開催される日本青年会議所の全国大会に合わせて開催)	20,000	県民
	[新]	閑散期における首都圏からの誘客促進事業	特に観光需要が落ち込む冬季及び梅雨期などの観光閑散期において、本県への来訪が期待できる首都圏に向けて誘客促進を図るため、モデルツアーの造成や首都圏メディアを活用したPR等を実施	9,752	産労
	[新]	HYOGO 県立ミュージアム広報事業	大阪・関西万博事業のレガシーを継承し、リピート来訪と新規来館者数の増加を目的に、各施設の魅力発信やデジタルスタンプラリー等の広報事業を展開し、社会教育施設のさらなる活性化を推進	3,837	教委

## (2) インバウンド誘客の促進

神戸空港の国際化を視野に、海外における兵庫県への認知度や観光ブランド力を向上させる。さらに、国や地域ごとの嗜好に合わせたツーリズムやプロモーションを展開し、国外からの誘客を促進する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		海上交通を基盤とした誘客促進策の検討	万博で実現した兵庫～大阪間の航路の需要調査を行い、有識者会議にて海上交通を通じた県内への誘客のあり方を検討	8,388	企画
		自治体連携によるインバウンド誘客促進	大阪・関西万博や瀬戸内国際芸術祭の開催による訪日外国人旅行者の増加を好機と捉え、香川県や神戸市等と連携し、広域周遊ルート開発やツアー造成等により、本県への誘客を促進	6,500	産労
		兵庫テロワール旅誘客のための受入環境の充実	体験型観光コンテンツ「兵庫テロワール旅」の深化、付加価値の向上に向けた磨き上げや、各種情報媒体を活用した情報発信を実施	29,326	産労
再		関西空港と神戸空港を活用した地域振興事業	関西空域の飛行経路見直しによる発着容量拡張を淡路地域の活性化や交流人口増加につなげるため、地域振興事業を実施	19,250	土木

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
	[拡]	デジタルマーケティングによるインバウンド誘客促進の展開 【R7.2月補正予算計上分】	神戸空港国際化やワールドマスターズゲームズの開催により増加が見込まれる外国人観光客を本県に誘客するため、海外 OTA や SNS 等を活用し、切れ目のないプロモーションを実施	103,000	産労
	[拡]	「ひょうご新観光戦略」に基づくインバウンドプロモーション事業	インバウンド誘客に向けて、コンテンツの親和性や取組のテーマに応じたターゲット国へのプロモーション等を展開し、旅先としての本県の認知拡大と更なる誘客を推進	39,606	産労
	[新]	サステナブルな国際観光認証取得支援事業	HYOGO の国際的な認知度を高め、インバウンド富裕層を含む誘客促進と本県の観光の質の向上を図るため、地域や宿泊事業者によるサステナブルな国際観光認証の取得を支援	3,150	産労

## (3) 観光客受入基盤の整備

兵庫への来訪者が快適に滞在・周遊できる環境整備とあわせ、観光分野の人材育成と確保を推進し、受入体制を強化する。また、誰もが気兼ねなく旅を楽しめるユニバーサルツーリズムの環境づくりを進める。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
再		専門職大学における人材の養成	「地域リサーチ&イノベーションセンター(RIC)における地域課題の解決など、芸術文化観光専門職大学の運営に必要な財源に充てるため、運営費交付金を交付	1,009,292	総務
再		兵庫テロワール旅誘客のための受入環境の充実	体験型観光コンテンツ「兵庫テロワール旅」の深化、付加価値の向上に向けた磨き上げや、各種情報媒体を活用した情報発信を実施	29,326	産労
再	[拡]	ユニバーサルツーリズム推進事業	年齢や障害の有無等に関わらず様々な人が気兼ねなく旅行を楽しめるユニバーサルツーリズムを一層推進するため、観光地の受入体制の強化や情報発信等を実施	17,358	産労
	[拡]	観光地域づくり人材育成事業	観光産業を支える実務人材の確保に加え、高付加価値旅行者のニーズに対応できる有償ガイドやゴルフツーリズムコーディネーターを育成するとともに、観光産業の生産性向上等に資する観光 DX 導入を支援	22,332	産労
		スーパーヨット誘致推進事業	新西宮ヨットハーバーへのスーパーヨットの誘致を図るため、代理店等への PR 活動などを実施	1,548	土木
		大阪湾ベイエリアの活性化に向けたアクセス等ハード面での環境整備の推進	兵庫県域の大阪湾ベイエリアに人を呼び込むため、クルーズ船やスーパーヨットの受入環境を整備	21,000	土木

## (4) 二地域居住・都市農村交流の促進

都市と多自然地域が近接する兵庫の特性を活かし、田園回帰や定住を希望する都市住民を対象に、遊休農地を活用した楽農生活の実践や都市と農村の交流を支援する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		楽農学校の実施	生きがいとしての農業から新規就農まで、幅広い対象に応じた講座を開催	16,624	農林
		ひょうごオープンファーム強化事業	持続性のある農林漁業経営の実現のため、人を地域に呼び込み、ひょうごの「農」への消費者理解を深め、伝える取組を推進	10,516	農林
		ひょうご市民農園整備推進事業	県民が食と「農」に親しむライフスタイル「楽農生活」の実践の場として、市民農園の整備を推進	30,150	農林

## (5) まちのリノベーションによる都市機能の強化

都市の活性化を促進し、定住と交流の拡大を図るため、神戸都心エリアの再開発や魅力的なまちづくりを推進し、都市機能の更新と集積を図る。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		新庁舎等整備プロジェクトの推進	R7.12月に策定した基本構想を踏まえ、機能的でコンパクトな新庁舎の整備及びモトキタエリアのにぎわい創出のための基本計画策定等を実施	193,051	総務
		明石港東外港地区における暫定のにぎわいづくり	明石市役所建替え後の本格的な再開発着手までの期間、明石港東外港地区において再開発に向けた機運を醸成するため、明石市と連携して賑わいを創出	13,000	土木
		市街地整備事業・土地区画整理事業等	駅周辺等の都市拠点における土地の高度利用と都市機能・居住機能の更新を図る市街地再開発事業や、既成市街地等における住環境等の改善や健全な市街地の形成を図る土地区画整理事業などを推進	6,454,928	まち
		神戸三宮雲井通5丁目地区及び神戸三宮雲井通6丁目北地区の市街地再開発事業	新たな交通結節拠点となる中・長距離バスターミナルの整備に加え、魅力・活力を創造する都市機能の集積を図るため、建築物等の整備に要する経費の一部を補助	4,198,732	まち

## (6) 交流を支える交通基盤の充実

広域的な地域間交流を促進するため、高規格道路ネットワークの整備や、関西3空港及びゴウノトリ但馬空港の活用を進める。また、日常生活を支える公共交通網の維持・確保と、新技術の活用による利便性向上を推進する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		高規格道路の整備推進	大阪湾岸道路西伸部、名神湾岸連絡線、神戸西バイパス、北近畿豊岡自動車道、山陰近畿自動車道、東播丹波連絡道路の整備や播磨臨海地域道路の早期事業化に向けた取組により高規格道路の整備を推進	7,627,525	土木
		ビッグデータ活用等渋滞対策検討事業	スマートフォンの位置情報データを基に、人や車の移動経路等を詳細に把握・分析を行い、分析結果を踏まえた新たな視点での渋滞対策の施策立案を実施	56,000	土木
		地域公共交通事業者人材確保支援事業	公共交通ネットワークを維持するため、人材確保に取り組む路線バス・タクシー事業者が負担する第2種免許取得費用及び受験資格特例教習受講費用の一部を支援	29,000	土木
		鉄道、バス、デマンド型乗合交通等を活用した地域公共交通網の充実	鉄道軌道安全輸送設備の整備推進や、北近畿タンゴ鉄道の基盤管理を支援するとともに、路線バス等の支援等による地域公共交通網の充実を推進	590,102	土木
		コウノトリ但馬空港の利活用促進	チャーター便の運航や旅客数増加に向けた首都圏でのPR等による但馬空港の利活用促進	9,000	土木
再		公共交通バリアフリー化促進事業	公共交通事業者が行う鉄道駅舎へのエレベーターやスロープの設置、高齢者や障害者等、すべての人が乗り降りしやすいノンステップバス等の導入を支援	269,020	まち
	[新]	交通DX等労働生産性向上事業【R7.2月補正予算計上分】	2024年問題の影響を受ける物流・交通事業者の効率性・労働生産性向上に資する取組に対し補助し、経営負担の軽減や事業継続の確保を支援	451,000	土木
	[新]	地域公共交通リ・デザイン推進事業	限られた輸送資源(人材・車両)を最大限活用しながら、地域の実情に応じた公共交通ネットワークにリ・デザインを図るため、他分野・地域間共創の取組に要する経費を支援	15,000	土木
	[新]	新交通系IC共通プラットフォーム整備事業	交通系ICカードの相互利用が進む中、一部バス事業者は独自カード使用やキャッシュレス決済未対応であることから、県内共通規格のプラットフォームを構築し、1枚のICカードでスムーズに移動できる環境を整備	96,000	土木

## 方向性5 地域の固有性を磨く

## ○ 主要指標・目標

(上段：実績、下段：目標)

指標名	指標・目標設定時	R7 年度	R8 年度	R11 年度
地場産業の生産額 (主要産地) 【客観】	1,900 億円の維持	(R10.1 月)	1,900 億円の維持	1,900 億円の維持
		1,900 億円の維持		
住んでいる地域 で、自慢したい地 域の宝があると思 っている人の割合 【主観】	〈R6〉 40.9%	43.3%	前年度を上回る	前年度を上回る
		前年度を上回る 40.9%		
暮らしの中で芸術 文化を楽しむ機 会を持っている人 の割合 【主観】	〈R6〉 39.2%	38.3%	前年度を上回る	前年度を上回る
		前年度を上回る 39.2%		
スポーツを観戦し ている人の割合 【主観】	〈R6〉 46.3%	44.8%	前年度を上回る	前年度を上回る
		前年度を上回る 46.3%		

## ○ 基本的方向性

- 兵庫は豊かな自然、厚みのある歴史や文化、五国に根付く地場産業など、多彩な地域資源に恵まれている。その地ならではの個性や強みを活かす取組は、地域間競争の中で差別化を図る上でも、また、地域の一体感・帰属意識を高める上でも一層重要になっている。
- 県内各地への誘客を通じて、地域活性化やシビックプライドの醸成を図る「ひょうごフィールドパビリオン」の推進により、酒造・皮革・播州織などの地場産業や、五国の地域性が生む多様な文化・郷土料理・自然資源などの評価・発掘が進んでいる。今後、さらなる磨き上げやPR、ブランディングの強化によって、地域の魅力を最大限に引き出す。
- また、地域資源としてアートやスポーツの重要性が高まっており、芸術文化活動への支援、プロスポーツクラブとの連携などを一層推進する。さらに、水素等の新産業、有機農業等の環境創造型農業など、産業分野での兵庫の強みも磨き上げていく。

## 〔1〕地域資源の維持・発展

## (1) 地場産業の新たな展開への支援

地場製品のブランド価値向上や販路拡大の取組を戦略的に推進し、地場産業の持続可能な発展と地域の活性化を促進する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		NEXTじばさん推進プロジェクト事業	産地組合等が行う販路拡大、人材育成などのブランド力向上の取組に加え、産地の現状を踏まえた戦略的な計画策定と事業展開を支援	78,022	産労
再		自治体連携によるインバウンド誘客促進	大阪・関西万博や瀬戸内国際芸術祭の開催による訪日外国人旅行者の増加を好機と捉え、香川県や神戸市等と連携し、広域周遊ルート開発やツアー造成等により、本県への誘客を促進	6,500	産労
		地域躍動推進費 (県民局・県民センター事業)	各県民局・県民センターがマネジメント力を発揮し、地域の実情に応じた施策を機能的・積極的に展開	1,037,678	総務 財務
	[新]	首都圏における県産品販路拡大事業【R7.2月補正予算計上分】	エネルギー・食料品価格等の高騰に直面する県内の物産事業者を迅速に支援するため、近畿に次いで来訪が多い首都圏をターゲットに物産販路拡大を展開することで、県産品の認知度向上・販路開拓を支援	10,000	産労
再	[新]	アフター万博におけるひょうごの魅力発信事業	万博のレガシーを活かし、その成果等を県内外に発信するため、ひょうごフィールドパビリオンを軸に、兵庫の魅力を広く紹介するイベントを実施 (48年ぶりに神戸で開催される日本青年会議所の全国大会に合わせて開催)	20,000	県民
再	[新]	ひょうごフィールドパビリオン子ども体験ツアー	県内の子ども達が兵庫の地域資源や魅力に触れることで、兵庫へのシビックプライドが醸成されるよう、ひょうごフィールドパビリオンのプログラムを体験するツアーを実施	10,160	企画
	[新]	フィールドパビリオン食材流通拡大促進事業	万博を契機とした兵庫県の認知度向上を好機と捉え、全国展開の飲食店で、フィールドパビリオン関連の県産食材を使用したグルメフェアを開催	4,886	農林
	[新]	事業承継推進事業	次代の兵庫経済を担うリーダーの発掘・育成と経営者等のマインドセットを連動して推進し、事業承継の活性化を促進	5,164	産労
	[新]	じばさん海外向けプロモーション事業	県内地場製品の更なる海外需要を高めるため、地場産業のPR・販売イベントの実施や海外バイヤーとのビジネスマッチングを創出	10,000	産労

## (2) 自然資源の活用と発信強化

2025年大阪・関西万博に向けて取り組んできた「ひょうごフィールドパビリオン」を万博後の地域活性化に向けた持続的な取組につなげるとともに、本県の多彩な自然資源の保存・活用を通じて、県内外からの誘客促進と地域の元気を創出する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
再	[拡]	ひょうごフィールドパビリオンSDGs 体験型地域プログラム磨き上げ事業	ひょうごフィールドパビリオンの各プログラムの一層の魅力向上を図るため、訪問者の受入向上に向けた座学・実地研修を引き続き実施するとともに、新たに商品化に向けた支援を実施	13,396	企画
再	[拡]	ひょうごフィールドパビリオンプロモーション事業	ひょうごフィールドパビリオンフェスティバル 2026 の開催等を通じて、万博終了後も引き続き国内外への積極的なプロモーションを実施するほか、ロゴデザインの統一等によりビジュアルアイデンティティを構築し、戦略的な情報発信を実施	74,342	企画
		里山林整備の推進	集落周辺の里山林において、森林の公益的機能の向上に向けた森林整備を進めるとともに、多様な担い手の参画による森林の保全管理活動を支援し、里山林の再生を推進	1,556,697	農林
		豊かな海づくりに向けた県民運動の展開	豊かで美しい海の創出と継承に向けた取組を推進するため、ひょうご豊かな海づくり県民会議を通じて、官民連携による県民総参加の運動を展開	5,000	環境
		県立都市公園あり方検討	県立都市公園の自然環境保全や、活性化のあり方について、地元住民や自治体、有識者など幅広い関係者の意見を踏まえて検討を実施	1,963	まち
再		地域躍動推進費(県民局・県民センター事業)	各県民局・県民センターがマネジメント力を発揮し、地域の実情に応じた施策を機能的・積極的に展開	1,037,678	総務 財務
	[新]	戦略的なメディアパブリシティの獲得	マスメディア等への戦略的なセールスにより、フィールドパビリオンを含めた県の重要施策等をマスメディアに自発的に取り上げてもらうことで、より多くの県民に情報を発信	14,000	総務
再	[新]	アフター万博におけるひょうごの魅力発信事業	万博のレガシーを活かし、その成果等を県内外に発信するため、ひょうごフィールドパビリオンを軸に、兵庫の魅力を広く紹介するイベントを実施(48年ぶりに神戸で開催される日本青年会議所の全国大会に合わせて開催)	20,000	県民

## (3) 県の強みを活かした産業基盤の強化

県内で優れた技術・製品を有している水素分野等の新産業や、有機農業を含む環境創造型農業など、兵庫の強みを活かした産業分野での取組を推進する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		水素海外展開チャレンジ事業	インフラ整備が先行する欧州を主として、水素分野で優れた技術・製品を有する県内企業の販路拡大を支援することで、産業競争力を強化	12,527	産労
	[拡]	有機農業を含む環境創造型農業の再拡大推進事業	環境創造型農業及び有機農業について、技術指導體制の整備やモデル地域の育成支援、取組の「見える化」による地域一体となった取組を実施	102,060	農林

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		有機農産物等の出口対策の実施	県産有機農産物等の需要拡大に向けて、量販店等への出荷・流通体制を支援する取組を拡大	2,800	農林
	[拡]	有機農産物理解醸成支援事業	給食等での県産有機農産物の活用や理解醸成を進めるため、児童・生徒や栄養教諭等の学校給食等関係者及び幼児教育施設の園児やその保護者への県産有機農産物や環境負荷の少ない農業への理解を深める取組を支援	4,101	農林
再		地域躍動推進費 (県民局・県民センター事業)	各県民局・県民センターがマネジメント力を発揮し、地域の実情に応じた施策を機能的・積極的に展開	1,037,678	総務 財務
	[新]	ひょうご経済フォーラム(仮称)	農業や観光等の分野も含む多岐にわたる産業界のリーダーが一堂に会し、時流に即したテーマについて議論し交流することで、本県が抱える課題の解決を図り、兵庫経済の発展基盤を強化	1,000	産労
	[新]	人と環境にやさしい農業推進事業	「人と環境にやさしい農業・農村振興条例」制定を契機として、農業者が取り組みやすい環境負荷低減技術を実証、普及するとともに、広く県民に消費者として買い支える意識を醸成する広報等を実施	6,358	農林

## 〔2〕芸術文化・スポーツの振興

### (1) 芸術文化に親しむ機会の充実

芸術文化の創作・実践や鑑賞活動など県民誰もが身近に地域の芸術文化や伝統芸能に親しめる場づくりを創出し、県民の創造性を育み、心豊かな社会形成を促進する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		地域で親しむ舞台芸術応援事業	地域間格差の解消と、県民の芸術文化に接する機会の向上へ貢献するため、県内の文化ホール施設等が企画する舞台芸術公演を支援	17,000	県民
再	[拡]	プレミアム芸術デーにおける体験機会の充実	県民誰もが芸術文化に親しめる機会として定着してきた「プレミアム芸術デー」において、これまでの「鑑賞体験」に加え「芸術文化を直接体験する場」を創出	16,257	県民
		芸術文化センターの事業展開	佐渡裕芸術監督プロデュース事業のほか、公演等招聘・提携・共催事業、ワンコイン・コンサート等の普及・交流公演事業を実施	375,000	県民
		芸術文化に親しむひょうご推進事業	芸術文化団体等の活動の活性化と、県民の芸術文化鑑賞の機会の充実を目的に、個人または団体が行う芸術文化活動に要する経費の一部を補助	6,280	県民

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		横尾忠則現代美術館の事業展開	横尾作品のコレクションを軸に展覧会を展開するほか、オープンスタジオ等を活用した多彩なイベントを実施	113,857	県民
	[拡]	障害者芸術文化支援事業	障害者芸術の更なる振興や芸術文化を通じた共生の場の創出、共生社会の実現に向け、障害者の作品等の発表機会の確保や文化芸術活動を鑑賞する機会の拡大を図る	2,110	福祉
		県立美術館-「芸術の館」-の事業展開	魅力ある特別展の開催や子どもの来館促進、アウトリーチ活動の充実等による県立美術館の元気づくり事業の実施	776,522	教委
	[新]	わくわく・きらきらアート体験事業	子どもたちに芸術文化のリアルな体験機会をより多く提供するため、県内小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の授業等へ専門講師を派遣	12,000	県民
	[新]	アートで体験プレミアム広場の開催	子どもの芸術文化に触れる機会を提供するため、伝統文化を含む様々な芸術文化を体験することができる「アートで体験プレミアム広場」をイベント方式にて実施	2,000	県民
再	[新]	HYOGO 県立ミュージアム広報事業	大阪・関西万博事業のレガシーを継承し、リピート来訪と新規来館者数の増加を目的に、各施設の魅力発信やデジタルスタンプラリー等の広報事業を展開し、社会教育施設のさらなる活性化を推進	3,837	教委

## (2) 芸術文化活動への参加促進

県民自らが行う芸術文化活動を幅広く支援し、芸術文化を実践する層を拡大するとともに、優れた芸術家を育て、その活動・活躍の場を創出する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		つながる芸術文化プロジェクト	あらゆる人が芸術文化を“する・みる・支える”主役となることを目指し、兵庫が誇る芸術人材や芸術文化の拠点機能が有機的につながる仕組みづくりを展開	9,495	県民
再	[拡]	アートで躍動Z世代文化部応援プロジェクト	若者の芸術文化活動を支援するため、若者の芸術文化活動の発表の場を創出するとともに、文化部合同練習会等に専門指導者を派遣	8,853	県民
	[拡]	障害者芸術「する・みる・ささえる」応援プロジェクト	障害者の芸術作品等の発表機会の確保、鑑賞機会の拡大、活動を支える人材育成の観点から、芸術文化活動を行う障害者や団体等への多面的な支援を実施	2,943	福祉
	[新]	第46回近畿高等学校総合文化祭開催事業	近畿各府県の高等学校生徒による芸術文化活動の総合的な発表会として、第46回近畿高等学校総合文化祭を本県で開催	74,877	教委

## (3) スポーツを通じた地域づくりの推進

すべての県民が生涯にわたってスポーツに親しむ機会を創出するとともに、スポーツを通じた交流人口の拡大や地域コミュニティの形成・強化による地域づくりを推進する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
再		プロスポーツクラブ等と連携した地域活性化プロジェクト	プロスポーツクラブ等との連携により、子どもの試合観戦招待や選手・スタッフによるスポーツ教室の開催など、子どもたちがスポーツに触れる機会を充実	48,000	県民
再		子ども・ユーススポーツ推進プロジェクト	子どもたちのスポーツに触れる機会を充実させるため、ふるさと納税を活用し、子どもを対象としたスポーツ教室やイベント等を開催	2,500	県民
		「スポーツ立県ひょうご」創出プロジェクト事業	「スポーツクラブ21ひょうご」について、スポーツ大会等を通じてクラブの連携を促進するとともに、活動の活性化等と自主自立に向けた取組を支援し、「スポーツ立県ひょうご」の創出に向けたプロジェクトを推進	2,633	県民
		競技スポーツ振興事業	競技団体との連携のもと、国スポ選手等の強化や、次世代を担うジュニアアスリートの育成、子どもの運動・スポーツ機会創出等に取り組み、トップアスリート層の拡大を目指すとともに指導者を養成	192,228	県民
		県内スポーツ施設のユニバーサル対応研修会の実施	ユニバーサルなスポーツ施設の実現に向け、県内スポーツ施設における職員体制の充実、施設職員が現場で活かせる知識やスキルの獲得を目的に、施設職員向け障害者対応研修を実施	435	福祉
再		パラスポーツ拡大推進プロジェクトの推進	障害の有無に関わらずともに楽しむことができるスポーツの普及拡大、国際大会等で活躍できるパラアスリートの育成等の取組を推進	37,509	福祉
	[拡]	ワールドマスタースゲームズ2027 関西の開催準備事業	令和9年に関西各地を舞台に開催される「ワールドマスタースゲームズ2027 関西」の県内開催競技の準備を本格化させるとともに、参加促進や機運醸成に向けた取組を実施	67,619	県民
	[新]	R8年度全国高等学校総合体育大会の開催	令和8年度は、滋賀県を幹事県として近畿2府4県で全国高等学校総合体育大会を開催し、本県では4競技5種目(体操、新体操、登山、空手、カヌー)を実施	214,301	教委
再	[新]	プレミアムスポーツサマーの実施	夏休みに子どもたちのスポーツ体験機会を確保するため、スポーツ体験イベントの情報を集約し、一元的に情報発信するとともに、県内3か所で複数競技の無料体験教室を開催	6,000	県民
再	[新]	ひょうごパラスポーツ振興の充実	障害者のスポーツ機会の拡大を図るため、障害者が県内スポーツ施設を利用しやすい環境整備を促進	14,500	福祉

## 方向性6 経済活力を創出する

## ○ 主要指標・目標

(上段：実績、下段：目標)

指標名	指標・目標設定時	R7 年度	R8 年度	R11 年度
県民一人あたり県内総生産(GDP)の伸び 【客観】	実質 国 108.3 県 112.9 名目 国 123.9 県 127.3	(R8.8月)	国を上回る伸びを維持	国を上回る伸びを維持
		国を上回る伸びを維持		
工場立地件数 【客観】	〈R6〉 47 件	(R8.6月)	58 件	64 件
		56 件		
製造品付加価値額 【客観】	〈R6〉 56,760 億円	(R8.7月)	59,671 億円	61,477 億円
		59,081 億円		
スタートアップ創出数 【客観】	〈R6〉 35 件	(R8.4月)	30 件	30 件
		30 件		
住んでいる地域に優れた製品・技術・ブランドをもった企業があることを知っている人の割合 【主観】	〈R6〉 25.7%	26.8%	前年度を上回る	前年度を上回る
		前年度を上回る 25.7%		
農林水産業産出額 【客観】	〈R5〉 2,317 億円	(R9.3月)	2,275 億円	2,398 億円
		2,235 億円		

## ○ 基本的方向性

- 兵庫の発展には地域経済の活性化が不可欠であり、総合的な対策が求められる。
- 多くの若者が就職を機に県外へ転出している状況を踏まえ、若者が志向する雇用の場の確保や、スタートアップエコシステムの強化を進めるとともに、水素等新エネルギー、航空・宇宙産業、ロボット・AI・IoT、健康・医療、半導体・蓄電池といった成長産業のさらなる振興を図る。
- また、深刻化する人手不足に対応していくため、労働環境の改善やDX化・ロボットの導入などを促進するほか、事業承継への支援に取り組む。
- さらに、「農」の振興に向け、五国兵庫ならではの特産品ブランドの強化や高付加価値化、多様な担い手の確保・育成、スマート農業の普及促進を通じた生産性向上など、農林水産業の発展に力を注ぐ。

## 〔1〕新たな産業の創出

## (1) 成長産業の育成

ものづくり県としての強みを活かし、地域経済の持続的な成長を牽引する産業の創出・参加を促進する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		ロボットリハビリテーション拠点化の推進	福祉のまちづくり研究所（ロボットリハビリテーションセンター）を核とし、最先端技術を活用した医療・介護用ロボット等の拠点化を推進	31,326	福祉
		次世代を見据えた航空機産業振興支援事業	県内に多くのサプライヤー企業を有する航空機産業のポテンシャルを活かすため、次世代の航空・宇宙産業に関するセミナーの開催や人材育成の支援等の取組を実施	25,292	産労
再		水素海外展開チャレンジ事業	インフラ整備が先行する欧州を主として、水素分野で優れた技術・製品を有する県内企業の販路拡大を支援することで、産業競争力を強化	12,527	産労
		スーパーコンピュータの産業利用への支援	(公財) 計算科学振興財団が運営する「FOCUS スパコン」の利用提供を通じて、企業の技術高度化等を支援	106,929	産労
		成長産業育成のための研究開発支援事業	成長産業分野の事業拡大・新規参入を促進するため、産学官連携による本格的な研究開発への移行を目指す萌芽的な研究プロジェクトを支援	96,806	産労
	[新]	デジタルインテリジェンス活用促進事業	アドバイザーによる技術支援やデジタルインテリジェンスに関する研修を通じて、企業活動におけるAI等を活用したCAEなどの先端技術の利活用を促進	10,000	産労
	[拡]	燃料電池バス・トラック導入の促進	脱炭素化の推進を加速化するため、燃料電池バス・トラック及び水素エンジントラックの導入費用及び燃料費価格差を補助	77,456	環境

## (2) 企業誘致の促進

産業立地条例に基づく成長産業の立地促進や本社機能の移転など、戦略的な企業立地を図る。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		立地促進補助・税軽減の実施	産業立地条例に基づき、県内への立地企業に対して設備投資等に対する補助や不動産取得税等の軽減を実施して、成長産業を中心に立地を促進することにより、本県産業の活性化と新たな雇用の創出を促進	2,858,011	産労
		ひょうご情報公園都市 第2期	ひょうご情報公園都市の未開発区域内で、三木市と共同で新たな産業団地化を推進	123,200	企業庁

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
	[拡]	民有地情報発掘推進事業	民有地を活用した立地促進をより一層推進させるため、ひょうご産業活性化センター及び兵庫県宅地建物取引業協会と連携し、情報収集体制の強化や情報の精査、整理を実施	4,608	産労

## (3) 県内への投資促進や多様な人材の受入環境の整備

本県の優れた投資環境の積極的な情報発信や、外国人や留学生等の多様な人材の受入環境の整備など、国内外の活力を兵庫に呼び込み、持続的な成長を図る。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		ひょうご・神戸投資サポートセンター及び兵庫県ビジネスサポートセンター・東京の運営	国内外の企業の立地を支援する総合窓口として、「ひょうご・神戸投資サポートセンター」及び「兵庫県ビジネスサポートセンター・東京」を設置し、本県への企業立地促進活動を展開	76,811	産労
再		ものづくり分野における女性就業の促進	ものづくり分野における人手不足の解消を図り、文系・女性など多様な人材の活用を促進するため、女性活躍企業のロールモデルを県内企業に広く周知する「ものづくり分野での女性活躍セミナー」や、採用の視点から企業の強みを見つめ、企業の魅力を伝えるための手法を学ぶ「採用イノベーションスクール」を実施	4,000	産労
再		立地促進補助・税軽減の実施	産業立地条例に基づき、県内への立地企業に対して設備投資等に対する補助や不動産取得税等の軽減を実施して、成長産業を中心に立地を促進することにより、本県産業の活性化と新たな雇用の創出を促進	2,858,011	産労
再	[拡]	ひょうごグローバル人材活躍企業認定事業	地域社会で暮らす外国人が増えるなか、すべての人が安心して暮らし活躍できる多文化共生社会の実現に向けて、外国人が安心して就職し定着できるよう、働く環境が整った企業を認定する外国人雇用に関する企業認定制度を運用	22,313	産労
再	[拡]	外国人留学生等に対する県内企業の魅力発信	増加する外国人と県内企業とのマッチング機会を創出するため、外国人留学生を対象とした合同企業説明会の開催やベトナム現地で開催のキャリアフェア及び首都圏で開催の合同企業説明会での「ひょうごストリート」の設置等、取組を強化	28,631	産労
再		外国人介護人材受入環境の強化	国内外の日本語学校等に在籍している外国人留学生への働きかけを行う進路説明会の開催や、養成校で学ぶ留学生の定着支援、外国人介護人材の介護技術等向上のための研修を実施	11,245	福祉
	[拡]	ひょうご技術大学校	県内製造業の人材不足に対応し、地域産業の持続性を向上させるため、文系出身者でも理解・習得可能なカリキュラム設計や、未経験者でも即応できる実践形式の講座等を実施	9,804	産労

## (4) 起業・創業の支援と成長促進

起業プラザひょうご等の支援拠点の充実を図るとともに、スタートアップへの支援や既存企業との交流を促進し、新たな産業の創出や社会課題の解決に向けた取組を推進する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
再		スタートアップ創出促進事業	スタートアップ起業を目指す若者等のビジネスプランの実証支援、起業・研究開発等の経費支援	25,364	産労
		ものづくりスタートアップ創出・育成事業	起業家やスタートアップ等の新たなプレイヤーによる「ものづくり」領域への参入を促進するため、その創出や育成を支援する取組を実施	20,320	産労
		「ひょうごのスタートアップ」成長支援事業	県が認定することによりスタートアップの対外的な信用力を高め、集中的な支援を実施することで、県経済をけん引するようなスタートアップの創出を支援	18,047	産労
再	[拡]	「起業プラザひょうご」設置運営事業	起業を目指す若者やスタートアップの創出・事業成長を支援するため、コワーキングスペース等、起業の場を提供するとともに、若者起業アドバイザーによる相談体制の構築やスタートアップ希望者向け集中講座の実施など、スタートアップ支援機能を強化	95,290	産労
	[拡]	ひょうごオープンイノベーション推進事業	スタートアップと既存企業双方の成長に資するオープンイノベーションを県内に浸透させるため、社会課題解決に向けた共創案件創出への支援を強化	14,385	産労
再		起業家支援事業	多様な人材が活躍しやすい環境を整備するため、新たなビジネス創出に意欲的に取り組む者による起業と成長を支援	182,820	産労
再	[拡]	起業家支援事業 (ふるさと・事業承継枠)	U/I ターン者・地域おこし協力隊のほか、企業等から引き継いだ経営資源を活用して事業継続する者、起業・第二創業する者等が起業しやすい環境を整備するため、県内での新たなビジネス創出と成長を支援	32,476	産労
再		ひょうご TECH イノベーションプロジェクト	県内の自治体が抱える社会課題の解決を図るため、県内外のスタートアップ等の技術を活用し、協働実証プロジェクトを実施	22,446	産労
再		若者起業人材育成事業	社会課題の解決に向け、起業も含め主体的に取り組む若者を育成するため、中高に対する起業家精神養成プログラムの実施や「スタートアップチャレンジ甲子園」等を展開	10,416	産労
		空飛ぶクルマ事業化準備事業	空飛ぶクルマの早期実装を目指し、「実証等の支援」から「事業化準備等の支援」へ段階を進め、県内実装に直結する取組を支援	60,366	産労
		コワーキングスペース開設支援事業	地域における起業拠点を創出するとともに、テレワーク・副業等の多様な働き方に対応するため、起業家等を対象としたコワーキングスペースを新たに開設する事業者等を支援	2,200	産労
再	[新]	事業承継推進事業	次代の兵庫経済を担うリーダーの発掘・育成と経営者等のマインドセットを連動して推進し、事業承継の活性化を促進	5,164	産労

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
	[新]	大学発スタートアップ創出促進事業	ディープテック領域（素材、AI、医療、バイオ等）における大学発スタートアップの育成に向け、将来の事業化につながる次段階の支援施策への接続を図るため、県内大学等とともに理系学部の研究シーズを発掘	14,046	産労

## 〔2〕 県内産業の競争力強化

### (1) ものづくり産業の経営基盤・技術開発の促進

ものづくり企業の技術開発・生産性向上による人手不足の課題を支援するとともに、経営資源の確保や新たな市場開拓・海外進出を促進し、ものづくり産業の経営基盤を強化する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
再		「ひょうご科学塾」の実施	理工系人材の県内就職に向けた早期アプローチとして、高校進学・文理選択の前に、理系に興味を持つきっかけを作るとともに、地元企業を身近に感じてもらえるように、小中学生向けに県内大学と中小企業が共同で出前授業を実施	3,741	産労
		ものづくり中小企業におけるDX実践モデル事業	県内中小企業がDXアドバイザーの指導・サポートのもと実践するDXの取組手法を、モデル事例として広く普及することで、中小企業のDXを促進	8,612	産労
		ものづくり支援センターの運営	中小ものづくり企業に対し、DX（AI・IoT・ロボット）導入や、工場の現場改善等の生産性向上に向けた取組全般を複数の専門人材で構築するチームで伴走支援するとともに、県内4か所に設置する各支援拠点にて共同利用機器を活用した技術相談や共同研究の促進等を実施	66,149	産労
再		ものづくりスタートアップ創出・育成事業	起業家やスタートアップ等の新たなプレイヤーによる「ものづくり」領域への参入を促進するため、その創出や育成を支援する取組を実施	20,320	産労
再		次世代を見据えた航空機産業振興支援事業	県内に多くのサプライヤー企業を有する航空機産業のポテンシャルを活かすため、次世代の航空・宇宙産業に関するセミナーの開催や人材育成の支援等の取組を実施	25,292	産労
再		理工系人材の獲得促進事業	県内外の理工系大学及び学生と県内中小製造業とのマッチング機会を創出し、理工系人材の獲得に向けた支援を展開	8,382	産労
		ひょうご海外展開支援プロジェクト	県内企業の海外展開を支援するため、総合窓口である「ひょうご海外ビジネスセンター」を運営し、現地で活躍する民間人による「ひょうご国際ビジネスサポートデスク」と連携した相談体制を構築	17,774	産労
	[拡]	中小企業海外展開総合支援促進事業	海外での販路開拓や拠点設立、新たな事業展開のための現地調査等に取り組む県内中小企業を支援	42,663	産労

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
再	[拡]	ひょうご技術大学 校	県内製造業の人材不足に対応し、地域産業の持続性を向上させるため、文系出身者でも理解・習得可能なカリキュラム設計や、未経験者でも即応できる実践形式の講座等を実施	9,804	産労
	[新]	県立試験研究機関 等の機能強化 【R7.2月補正予 算計上分】	中小企業・小規模事業者の賃上げ環境の整備を図るため、県立試験研究機関等において、地場産業等のものづくり企業における生産性向上に資する機器を整備	489,000	産労
再	[新]	未来のものづくり 人材育成事業	未来のものづくり人材の育成を推進するため、工業高校生等を対象として熟練技能者による本格指導や子どもたちへの指導体験を実施	4,121	産労
	[新]	航空産業非破壊ト レーニングセンタ ー運営事務	「航空産業非破壊検査トレーニングセンター」を運営し、人材育成事業を推進することで、同技術者の不足を補い、サプライチェーンによる一貫生産体制の整備を促進し、中小企業等の生産性向上、競争力強化、受注拡大等を促進	10,079	産労

## (2) 新技術の活用による産業競争力の強化

生産性向上や競争力の強化を図るため、ICTやデータの利活用など、最新技術の導入促進や、デジタル化を牽引する理工系人材の育成等を推進する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
再		ものづくり中小企 業におけるDX実 践モデル事業	県内中小企業がDXアドバイザーの指導・サポートのもと実践するDXの取組手法を、モデル事例として広く普及することで、中小企業のDXを促進	8,612	産労
		ひょうごイノベー ション拠点開設支 援事業	人口減少時代における兵庫経済の持続的成長に向けたイノベーションの創出と、社会課題の解決を図るため、次世代成長産業として期待される4分野において高度技術を活用して新たな事業展開を試みる企業の進出を支援	25,713	産労
	[新]	ひょうご建設業環 境整備支援事業 (ICT機器導入等 支援) 【R7.2月補正予 算計上分】	物価高騰や資源価格の高騰の影響を受ける建設業者が行う生産性向上や職場環境改善の取組を支援し、賃上げや環境整備を促進	280,000	土木
	[新]	GX・DX促進設備 導入推進事業	新たな設備貸与事業を通じて、エネルギー構造転換対策のGX(省エネを含む)、人手不足対策としてのDX等、中小企業の実産性向上や製品の付加価値向上を目的とする設備投資を促進	200,000	産労

## (3) 地域の中小企業の経営基盤強化

県内中小企業の振興を図るため、経営に関する相談や事業承継、経営改善等への支援など中小企業の経営基盤を強化する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
再	[拡]	ひょうご産業SDGs認証事業	企業価値や競争力の向上を図るため、企業経営にSDGsの導入を促す「SDGs推進宣言事業」と、さらなるSDGsの取組を県が認証する「SDGs認証事業」を一体的に推進し、企業のステップアップを支援	20,945	産労
		小規模事業者への経営改善普及事業	商工会、商工会議所等に経営指導員等を設置し、管内地区の小規模事業者を対象に経営相談や巡回指導など経営改善普及事業を推進	3,135,163	産労
		中小企業向け融資制度	県内中小企業の経営と安定と発展を図るため、金融機関及び兵庫県信用保証協会と連携し、県内の中小企業者が必要とする資金を低利で供給	372,781,392	産労
		アトツギイノベーション創出支援事業	本業の変革や新規事業開発等のイノベーション創出に意欲のある県内企業の後継者・後継予定者を対象に、新規事業のビジネスプラン策定等の支援を実施	10,511	産労
		脱炭素化に取り組む民間事業者への支援	県内中小事業者が、脱炭素経営のポイントや省エネ、再エネ導入の実践的手法について学び、行動に繋げるための伴走支援として「ひょうご脱炭素経営スクール」を開講。また、GHG(温室効果ガス)排出量削減の取組を促進するため、排出量の算定に係るサービス利用料の一部を補助	6,400	環境
	[拡]	取引適正化推進事業	近年稀にみる経営環境の変化に即応し、優れた技術力をもつ県内中小製造業の経営基盤強化を支援するため、取引振興指導員及び価格転嫁推進員を設置し、中小受託事業者の価格交渉や条件の適正化等により持続可能な事業環境を構築	48,702	産労
	[新]	経営指導體制の強化 【R7.2月補正計上予算分】	企業を取り巻く最低賃金の大幅な上昇や人材確保難などの喫緊の課題に対応するため、経営指導員を核とした指導體制を強化し、企業の経営体力の向上を支援	107,000	産労
再	[新]	事業承継推進事業	次代の兵庫経済を担うリーダーの発掘・育成と経営者等のマインドセットを連動して推進し、事業承継の活性化を促進	5,164	産労
	[新]	稼ぐ力の強化に向けた設備投資支援事業 【R7.2月補正予算計上分】	収益力向上に資する設備投資を促進することで、企業における持続的な賃上げ環境の整備を促進	2,116,000	産労

#### (4) 商店街の維持と活性化

魅力的な店舗の集積や新たな顧客層の開拓により、商店街の維持と活性化を図るとともに商店街における地域コミュニティの場づくりを支援する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		商店街空き店舗トライやる(チャレンジショップ応援事業)	初出店に挑戦する商業者や、本県進出に向け試験的に出店を計画する県外商業者を呼び込むことにより商店街活性化を図るため、商店街が実施するチャレンジショップ等の整備・運営を支援	10,000	産労
		商店街・小売市場共同施設建設費の助成	商店街の魅力と利便性の向上を図るため、商店街等が設置する共同施設の建設・改修又は撤去を支援	40,000	産労
	[新]	商店街新規出店促進事業	商店街・小売市場の空き店舗解消を図るため、店舗誘致計画を策定し誘致活動に取り組む商店街や、商店街内の空き店舗に出店を計画している商業者を支援	13,876	産労

## (5) 県内への就業・定住意識の高揚 [再掲]

## [3] 農林水産業の振興

## (1) 地域資源を活用した食と農業の活性化

大消費地への近接性や豊富な地域資源を活かし、新たなビジネスの創出や国内外市場の開拓、食文化の発信を通じて、本県農業の活性化を図るとともに、持続可能な農村地域づくりを推進する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
	[新]	県公式オンラインショップの展開	県特産品の販売増等を目的とした EC サイトを開設し、販路拡大やブランド強化の取組を実施	10,000	産労
		地域有機農業塾開設支援事業	有機農業の拡大に向けた出口対策として購入行動を促進するため、講義と実習(有機農業塾)を通じ、環境負荷低減のみならず手間やコスト増など正しい理解を醸成する活動に対して支援	3,250	農林
		クロスイノベーション創出支援事業	農林漁業者と食関連事業者等が連携し、検討会やアドバイザー派遣等による商品・サービスの開発への取組を支援	4,338	農林
再		ひょうごオープンファーム強化事業	持続性のある農林漁業経営の実現のため、人を地域に呼び込み、ひょうごの「農」への消費者理解を深め、伝える取組を推進	10,516	農林
		CSA 手法拡大支援事業	有機農産物等の販路拡大に向け、生産者と消費者を強固に結びつけることが可能な CSA の手法を用いたモデルを形成し、普及啓発することにより好事例を展開	1,730	農林

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
	[拡]	ひょうご農村 RMO 推進事業	高齢化・人口減少により農村の弱体化が進行する一方、地域ならではの農産品や食文化、景観等の農業資源が存在。これらを活かした特色ある持続可能な農村地域づくりの取組を実施	51,093	農林
		水稲温暖化対応種子産地支援事業	地球温暖化による水稲の白未熟粒の発生など品質の低下に対応するため、高温耐性のある本県オリジナル品種を育成し、県産米の競争力を強化	19,000	農林
		ひょうご酒米・日本酒テロワール発信事業	「伝統的酒造り」のユネスコ無形文化遺産への登録見込を契機とした国内外での日本酒需要の拡大が見込まれるため、プロモーションの実施や試飲会等を開催	17,235	農林
		SDGs 酒米・酒生産支援事業	日本酒の有機 J A S 認証制度開始を踏まえ、認証取得に向けた取組支援により、県産酒米・日本酒のさらなるブランド力を強化	1,945	農林
		但馬牛・神戸ビーフ発信力の強化	但馬牛・神戸ビーフのブランド強化を図るため、消費者等を対象としたセミナーの開催や、但馬牛の生産現場を紹介する動画の作成等により、その歴史や魅力を発信し、国内外の需要拡大を推進	2,000	農林
	[拡]	学校給食県産食材供給拡大・食農教育支援事業	学校給食で県産食材を持続的に利用するため、仕入れ方法等を助言する学校給食アドバイザーの派遣や県産食材の流通管理のコーディネート体制作りを支援するとともに、食農教育をより効果的に実施するため、栄養教諭等を対象とするセミナーを実施	2,166	農林
	[新]	食肉検査システム運用費	食肉衛生検査センターの ICT 化を図り、検査データ等を畜産関係者に還元することで、生産段階からの安全・安心な畜産物の生産性をサポートし、神戸ビーフをはじめとする兵庫県の畜産振興を推進	26,198	保健
再	[新]	フィールドパビリオン食材流通拡大促進事業	万博を契機とした兵庫県の認知度向上を好機と捉え、全国展開の飲食店で、フィールドパビリオン関連の県産食材を使用したグルメフェアを開催	4,886	農林
		県産農林水産物の流通・販売拡大支援事業	国内外でのブランド価値向上と販路拡大を図るため、首都圏を主なターゲットとした大規模展示会への出展及び海外バイヤーに県産食材を売り込む国内最大規模の展示会への出展支援に取り組む。	4,421	農林

## (2) 農業の競争力強化

スマート化による生産性の向上や製品の高品質化、環境負荷の低減など、生産・経営基盤を強化し、本県農業の競争力を強化する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
再	[拡]	有機農業を含む環境創造型農業の再拡大推進事業	環境創造型農業及び有機農業について、技術指導体制の整備やモデル地域の育成支援、取組の「見える化」による地域一体となった取組を実施	102,060	農林

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		「農」イノベーションひょうご推進事業	県産農林水産物の新たな価値を創出するため、農林漁業者と多様な分野との異業種連携による新商品・新サービスの創出に向けた取組を支援	81,742	農林
再		CSA 手法拡大支援事業	有機農産物等の販路拡大に向け、生産者と消費者を強固に結びつけることが可能な CSA の手法を用いたモデルを形成し、普及啓発することにより好事例を展開	1,730	農林
		農業法人活性化支援事業	法人化や雇用拡大、経営の多角化・高度化等に取り組む農業経営体に対し、労働環境の整備、専門人材の確保、スマート機械等の導入を支援	58,673	農林
		企業の農業参入推進事業	就農支援センター配置の企業専門相談員による企業の多様なニーズに即した伴走支援により、円滑な農業参入や農業者との連携による地域農業への継続的な参画を促進	3,825	農林
再		水稲温暖化対応種子産地支援事業	地球温暖化による水稲の白未熟粒の発生など品質の低下に対応するため、高温耐性のある本県オリジナル品種を育成し、県産米の競争力を強化	19,000	農林
		スマート農業活用イノベーション事業	県内でスマート農業の普及推進を図るため、農業者の育成や Web プラットフォームによる技術導入の支援体制構築等の取組を実施	13,000	農林
		ひょうご施設園芸産地競争力強化対策事業	都市近郊の立地等を生かし、実需者ニーズに応じた先進的技術の導入による収量・品質の向上及び省エネ・省力化技術の普及を推進し、競争力のある施設園芸農業の確立を支援	41,000	農林
		DX 推進による但馬牛・神戸ビーフ増産事業	但馬牛・神戸ビーフの生産性向上や安定生産等を図るため、DX を活用した技術指導やコスト低減等の取組を実施	20,000	農林
		ゲノミック評価を活用した「ひょうごの酪農」経営安定化推進事業	酪農経営の収益性向上を図るため、ゲノミック評価検査を支援し、耐久性があり強健な牛群への転換改良を促進	6,556	農林
再		但馬牛・神戸ビーフ発信力の強化	但馬牛・神戸ビーフのブランド強化を図るため、消費者等を対象としたセミナーの開催や、但馬牛の生産現場を紹介する動画の作成等により、その歴史や魅力を発信し、国内外の需要拡大を推進	2,000	農林
		受精卵移植による但馬牛・神戸ビーフの増産推進	但馬牛・神戸ビーフの安定供給等を図るため、生産性の向上等に努め、増頭計画がある生産者に増頭達成実績に応じて優良繁殖雌牛の導入経費を補助する事業実施主体に対して支援	4,240	農林
		耕畜連携の推進	持続可能な農業・畜産業の実現と生産者の経営改善を図るため、畜産堆肥等を利用した農産物や自給飼料の生産を進める耕畜連携の取組を促進	1,710	農林

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
再		有機農産物等の出口対策の実施	県産有機農産物等の需要拡大に向けて、量販店等への出荷・流通体制を支援する取組を拡大	2,800	農林
再	[拡]	有機農産物理解醸成支援事業	給食等での県産有機農産物の活用や理解醸成を進めるため、児童・生徒や栄養教諭等の学校給食等関係者及び幼児教育施設の園児やその保護者への県産有機農産物や環境負荷の少ない農業への理解を深める取組を支援	4,101	農林
		ICT技術の普及加速によるスマート獣害対策モデル育成事業	これまで進めてきたデータや知見に基づく獣害対策に省力化が図られるICT技術を組み合わせた「スマート獣害対策」のモデルを育成し、高齢化や人口減少が進んだ先でも獣害対策に取組める体制を整備	46,634	環境
	[新]	農業施設貸与事業(省エネ型農業への転換支援) 【R7.2月補正予算計上分】	物価・資材高騰の経営への影響を最小限にとどめ、安定的な経営継続を確保するため、施設園芸において省エネ生産に取り組み、生産コストの削減を図る農業者の施設等導入を支援	122,000	農林
再	[新]	ひょうご経済フォーラム(仮称)	農業や観光等の分野も含む多岐にわたる産業界のリーダーが一堂に会し、時流に即したテーマについて議論し交流することで、本県が抱える課題の解決を図り、兵庫経済の発展基盤を強化	1,000	産労
	[新]	兵庫米革新的生産技術実証事業	稲作の省力化や収量向上に資する新たな技術を早期に県内で導入・普及し、米の安定供給を図るため、本県の気候・土壌条件における当該技術を実証	10,000	農林
	[新]	園芸農業高温対策技術実証事業	高温や渇水の影響による野菜等の収量減少や品質低下等の被害を防止し、安定供給を図るため、各産地において高温対策技術等を実証・普及	6,692	農林
再	[新]	人と環境にやさしい農業推進事業	「人と環境にやさしい農業・農村振興条例」制定を契機として、農業者が取り組みやすい環境負荷低減技術を実証、普及するとともに、広く県民に消費者として買い支える意識を醸成する広報等を実施	6,358	農林
	[新]	畜産参入支援センター機能強化等事業	但馬牛の供給力を確保するため、①空き牛舎等のマッチング機能強化、②規模拡大等のための牛舎リノバ支援事業の予算額拡充、③分娩間隔の短縮に向けた調査を実施	26,170	農林
	[新]	ひょうごの酒米インバウンド需要拡大支援事業	県内酒蔵がインバウンド需要の拡大を見据え、県産酒米を使用した日本酒の新たな商品開発を支援することにより、県産酒米の需要拡大を図る	2,500	農林

## (3) 農林水産業の担い手確保・育成

新規就業者の定着支援や早期経営確立、多様な人材活用による地域課題解決など、農山漁村の活性化と農業の担い手確保を図る。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
再	[拡]	楽農学校の実施	生きがいとしての農業から新規就農まで、幅広い対象に応じた講座を開催	16,624	農林
		「農」に携わる人材確保事業	地域農業への多様な人材の参画を推進するため、半農半X等「農」に携わる人材確保に係る研修や田舎暮らしの充実のための農園整備を支援	3,145	農林
再	[拡]	ひょうご農村 RMO 推進事業	高齢化・人口減少により農村の弱体化が進行する一方、地域ならではの農産品や食文化、景観等の農業資源が存在。これらを活かした特色ある持続可能な農村地域づくりの取組を実施	51,093	農林
再		農業法人活性化支援事業	法人化や雇用拡大、経営の多角化・高度化等に取り組む農業経営体に対し、労働環境の整備、専門人材の確保、スマート機械等の導入を支援	58,673	農林
再		企業の農業参入推進事業	就農支援センター配置の企業専門相談員による企業の多様なニーズに即した伴走支援により、円滑な農業参入や農業者との連携による地域農業への継続的な参画を促進	3,825	農林
	継続	地域のアグリサポート推進事業	多くの地域で担い手が不足していることから、地域への就農希望者が必要とする情報をまとめたアグリサポートプランの作成等、各地域の農業人材確保に向けた取組等を支援	4,880	農林
	継続	新規就農一貫支援事業	農業への人材の呼び込みと定着を促進するため、啓発活動や講座の開設、インターンシップの実施、先進農家による指導、コーディネート機能の強化など、新規就農者の確保・育成・定着に向けた取り組みを支援	13,859	農林
	継続	農業施設貸与事業	多額の初期投資が必要となる施設園芸への新規参入・規模拡大がしやすい環境の整備を図るため、JA等が園芸施設等を整備し、新規就農者等へ貸与する取組を支援	100,865	農林
		新規就農者確保育成総合対策	農業への人材の一層の呼び込みと定着を図るため、経営発展のための機械・施設等の導入を支援するとともに、就農に向けた研修資金、経営開始資金を交付	570,030	農林
再		兵庫県立森林大学の運営	森林整備の即戦力かつ次代の森林管理のリーダーを養成するとともに、地域と連携し多自然地域の活性化に貢献する人材の育成を図るため、専修学校「兵庫県立森林大学校」の機能を強化して運営	61,398	農林
	[新]	ひょうご地域の米づくり人材育成事業	稲作の担い手を確保し、県産米の安定供給・集落の維持を図るため、就農希望者が稲作を実践的に学ぶことのできる研修を実施	5,400	農林
	[新]	林業人材確保対策事業	将来の林業の担い手の裾野を広げるため、林業の入門講座や林業就業オンラインセミナー等の林業に触れられる機会を創出し、魅力等を発信	2,976	農林

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
再	[新]	畜産参入支援センター機能強化等事業	但馬牛の供給力を確保するため、①空き牛舎等のマッチング機能強化、②規模拡大等のための牛舎リノベ支援事業の予算額拡充、③分娩間隔の短縮に向けた調査を実施	26,170	農林

## (4) 収益性の高い林業の推進

低コスト生産モデルやスマート林業の導入により効率的な森林管理を進めるとともに、県産木材の利用拡大や木質バイオマスの活用を図り、収益性の高い林業を推進する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		Jクレジット制度の取組支援	大規模公有林を保有する市町等を対象として、制度の普及啓発に加え、収益性の試算、CO2吸収量算定資料の作成を支援するとともに、クレジット販売促進に向け、林業事業者や県内外の企業等を対象としたフォーラムを開催し、県内におけるカーボンオフセットを推進	3,200	農林
		ひょうごの木づかい普及啓発	森林整備により生産される木材の利活用については、住宅や公共・民間施設等の建築物のほか、木製品における県産木材の利用促進を図るため、イベント等を通じて広く県民に県産木材の普及活動を行う必要があるため、県産木材利活用支援を行う	11,510	農林
		ひょうご林内路網1,000km整備プランの推進	原木の生産性を向上させるため、伐採利用が可能な森林を一定規模で集約し、林業生産基盤である林道や作業道の整備を促進	1,019,093	農林
		木造設計に対応する建築士養成講座	森林環境譲与税を活用し、さらなる県産木材の利用を促進するため、非住宅建築物の木造設計に精通した建築士が不足していることから、実践的な知識・技術の習得や設計提案ができる建築士を養成	5,300	農林
		漁業施設貸与事業	新規就業者等の設備投資の負担を軽減するため、漁船や機器を貸与する際の導入経費を支援	9,600	農林

## (5) 水産業の経営強化

栄養塩類の供給や漁場整備、種苗技術開発を通じた海洋資源の再生を図るとともに、ICTやAIを活用したスマート水産業の導入など、収益性の高い漁業の確立に向けた取組を推進する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		マダコの種苗生産・放流技術開発事業	種苗放流によりマダコ資源の増大を図るため、種苗量産技術及び効果的な放流手法を開発	3,704	農林

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		瀬戸内海生産構造調査事業	栄養塩と水産資源との関係性を把握するため、魚介類の餌となる動物プランクトンの分布や発生状況などの調査研究を実施	2,670	農林
		気候変動等に適応したノリ養殖生産促進事業	効率的なノリ生産と品質向上を図るため、漁場の栄養塩・水温等の海域環境観測、養殖技術向上のための研修会、品種開発を実施	2,000	農林
	[新]	漁業施設貸与事業 (省エネ型漁業への転換支援) 【R7.2月補正予算計上分】	燃油や漁船・資材の高騰による経営への影響を最小限にとどめ、安定的な経営継続を確保するため、省燃油を通じた経営コスト削減や高鮮度出荷による高付加価値化に取り組む漁業者の施設等導入を支援	42,000	農林
	[新]	イカナゴ資源回復対策事業	イカナゴ資源の緊急回復を図るため、県内漁業協同組合が実施するイカナゴの肥育放流に対し支援を行うとともに、県水産技術センター等において引き続き調査研究を実施	6,000	農林
	[新]	播磨の養殖マガキの不漁に対する支援 【R7.2月補正予算計上分含む】	播磨の養殖マガキの不漁に対する応援パッケージとして、①生産者への支援(R7.2月補正)を行うとともに、②原因解明や新たな養殖手法の調査研究等(R8当初)を実施 ※予算額のうち80,000はR7.2月補正計上分	100,000	農林
	[新]	漁業調査船「新ひょうご」更新事業	竣工から20年以上が経過(耐用年数15年)している漁業調査船「新ひょうご」の更新に係る基本設計を実施	7,500	農林
	継続	漁業労働環境改善支援事業	人材不足の解消と漁業就業者の確保・定着を図るため、漁業者の労働環境の改善に資する機器・施設導入に対して支援	16,500	農林

## 方向性7 人・自然・文化を次代につなぐ

## ○ 主要指標・目標

(上段：実績、下段：目標)

指標名	指標・目標設定時	R7 年度	R8 年度	R11 年度
合計特殊出生率 【客観】	〈R6〉 1.23	(R8.6月)	1.27	1.27
		1.27		
住んでいる地域 で、安心して楽し く子育てできると 思っている人の割 合 【主観】	〈R6〉 54.4%	54.9%	前年度を上回る	前年度を上回る
		前年度を上回る 54.4%		
再生可能エネルギ ーによる発電量 【客観】	〈R6〉 74.5 億 kWh	(R8.9月)	85 億 kWh	95 億 kWh
		81 億 kWh		
住んでいる地域で は、山、川、海な どの自然環境が守 られていると思う 人の割合 【主観】	〈R6〉 53.2%	55.1%	前年度を上回る	前年度を上回る
		前年度を上回る 53.2%		

## ○ 基本的方向性

- 出生数の減少が想定を上回るペースで進行する中、結婚や出産、子育ての希望が叶う環境の整備が欠かせない。出会い支援や保育・教育の充実、住まいの支援などを総合的に進める。
- また、五国に広がる豊かな自然を守り、次世代に引き継ぐため、地球温暖化対策や生物多様性の保全、資源循環の推進など、自然と共生し、循環する兵庫を実現する。
- さらに、地域の生活文化は、人々のアイデンティティを育み、地域の誇りと連帯感を高める原動力であり、次代につないでいく取組を推進する。

## [1] 出会いから子育てへの支援

## (1) 出会い・結構支援の充実

多様な出会いの機会創出や支援体制の強化、経済的負担の軽減など、出会い・結婚や県内定住に向けた取組を推進する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		ひょうご出会い支援事業	結婚を希望する独身男女の出会いの機会を増やし成婚につなげるため、利便性を向上させたオンラインサービスを提供するとともに、AIマッチングを活用した相性の良いお相手との効果的な出会いを支援するほか、ひょうご出会いサポートセンターにおいて、会員の活動状況に応じた伴走型の支援を実施	42,239	県民
		不妊治療支援の強化(プレコンセプションケア講師派遣事業・不妊治療支援広報事業)	高校生、大学生等を対象に妊娠・出産を含む健康についての出前講座や普及啓発などを実施	10,000	保健
		結婚新生活支援事業	新婚世帯の結婚に伴う新生活のスタートに要する経費を支援	228,538	福祉
再		奨学金返済支援制度	若者の県内就職及び定着を促進するため、従業員の奨学金返済負担軽減を行う企業(本社が県内にある中小企業・社会福祉法人等)に対して、費用の一部を支援	234,184	産労福祉

## (2) 包括的な妊産婦・育児支援体制の強化

妊産婦や育児家庭への支援体制を一元化し、不妊治療支援、医療体制の強化、ライフプラン教育の普及等を進めることで、妊娠から子育てに至るまで切れ目のない支援を提供する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		産後ケア事業	産後の母子に対して助産師等の専門職による心身のケアや育児の相談等を行う産後ケア事業(市町が主体)について、事業費の1/4を県が負担	245,378	保健
		不妊治療支援の強化(不妊治療先進医療費・通院交通費助成事業)	県内又は隣接府県の医療機関において、不妊治療のうち生殖補助医療と合わせて実施する先進医療を受けた者を対象に、その治療費と通院にかかる費用の一部を助成	187,000	保健
		予期せぬ妊娠SOS相談事業	予期しない妊娠等に悩む者が24時間365日体制で相談できる窓口を開設し、助産師等の専門職が電話やメール、SNSにより相談に対応	16,547	保健
		不育症治療支援事業	保健適用外の不育症の検査や治療にかかる費用の一部を助成する市町に対して補助を実施(一部、先進医療(不育症検査)は国と県で助成)	3,024	保健

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		不妊を心配する方へのペア検査（不妊ペア検査）助成事業	不妊の原因を早期に発見するため、保険適用外の不妊の検査にかかる費用の一部を助成する市町に対して補助を実施	19,321	保健
		乳児家庭全戸訪問事業（こんにちは赤ちゃん事業）	生後4か月までの乳児のいる全家庭を訪問し、相談等を行い、必要に応じて関係機関と連携し、支援を実施する市町に対して補助を実施	57,958	保健
再	[拡]	課題を抱える妊産婦支援プロジェクト	特定妊産婦等を出産から自立まで支援するとともに、実家のように頼れる居場所に出会えるきっかけをつくるなど、自立や夢の実現を応援	5,300	福祉
再	[拡]	里親・特別養子縁組制度の推進	里親等委託率向上と里親支援の一層の充実を図るとともに、児童相談所（こども家庭センター）の業務負担を軽減するための民間委託を推進し、公民連携のもと里親・特別養子縁組制度を推進	272,534	福祉
		特定妊産婦等支援事業（居場所確保・自立支援、産前産後母子支援、課題を抱える妊産婦支援プロジェクト）	予期せぬ妊娠等を理由に支援の必要性が高い妊産婦（特定妊婦等）を受け入れる場所を確保し、産前産後の心理的ケアや保健指導、生活相談、就労支援を行うとともに、自立に向けた見守りを含めた支援を継続して実施	64,300	福祉
再	[拡]	不妊治療と仕事の両立支援の推進（ひょうご仕事と生活センター事業）	不妊治療と仕事の両立支援の取組について、企業向けの取組を強化のうえ、全県的に推進	3,303	産労
	[新]	出産・健診等安心アクセス支援事業	妊産婦等の居住地に関わらず、安心して出産等ができる体制を整備するため、遠方の産科医療機関等で出産等が必要な妊婦等に対して、通院交通費を支援	5,700	保健
	[新]	出産・産後ケア施設整備事業【R7.2月補正計上事業】	物価上昇の厳しい環境の中でも妊婦の希望に応じた出産や産後ケアを行える環境を整備するため、老朽化した設備・備品の更新等、現場ニーズに対応した支援を実施	56,000	保健

## (3) 子育てに係る経済的負担の軽減

子育て世帯への医療負担軽減や、住宅取得支援などの経済的支援を強化し、安心して子育てできる環境を整備する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
	[拡]	乳幼児等医療費助成による負担軽減	小学3年生までの乳幼児等の疾病又は負傷について、医療保険による給付が行われた場合に、医療保険制度での自己負担額の一部を助成	3,075,590	福祉

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
	[拡]	こども医療費助成による負担軽減	小学4年生から中学3年生までのこどもの疾病又は負傷について、医療保険による給付が行われた場合に、医療保険制度での自己負担額の一部を助成	1,232,669	福祉
		ひょうご保育料軽減事業	子育てにかかる経済的負担感の軽減を図るため、保育料を助成し子育て家庭を支援することで、子どもを産み育てやすい環境づくりを推進	382,650	福祉
		幼児教育・保育の無償化	全ての3～5歳児、住民税非課税世帯の0～2歳児を対象に、幼稚園・保育所・認定こども園・認可外保育施設等の費用を無償化	7,972,505	福祉
再	[拡]	子育て住宅総合支援事業	子育て世帯や新婚世帯が暮らしやすい住まい・住環境の確保を図るため、住宅取得や子育て支援施設の開設等に係る費用の一部を支援	179,289	まち
再	[拡]	県営住宅における子育て世帯への支援	高齢化が進む県営住宅における多様な世代構成によるコミュニティを活性化するため、ニーズの高い阪神間を中心に駅や学校等に近接した住宅において子育て世帯向けリノベーション等を実施	270,000	まち
	[新]	学校給食費支援事業	国が創設する学校給食費の抜本的負担軽減のための「給食費負担軽減交付金」を活用し、給食を実施する公立の小学校（義務教育学校前期課程及び特別支援学校小学校部を含む）を対象に給食費支援を実施	14,210,482	教委

## (4) 保育環境の充実

保育の受け皿や人材の確保、子育て環境の充実、子育てと両立できる働き方の実現など子育てをしながら安心して働くことができる保育環境を充実するとともに、地域における持続可能な保育提供体制を構築する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		私立幼稚園等における預かり保育	保育時間終了後も園児を幼稚園内で過ごさせる「預かり保育」等を実施する私立幼稚園等を支援し、保護者及び幼稚園の経費負担を軽減	415,471	総務
再		男性の家事・育児推進事業	男性による家事・育児を推進するため、企業等の管理職などを対象とした出前講座や、若年夫婦等を対象としたセミナー、親子料理教室等を実施	3,158	県民
		保育所等における食の安全・安心の推進	増加する食物アレルギー児へ対応するため、調理員等を加配する民間保育所・こども園に対して支援を実施	12,150	福祉
再		高校生のための保育の仕事体験事業	高校生による保育所等での仕事体験を通じた、将来の保育人材の確保	5,076	福祉

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
再		保育所等における要支援児童等対策の推進	要支援児童等への対応強化を図るため、基幹となる保育所等に専門職の地域連携推進員を配置し、多様な子育て問題への対応や、関係機関との支援体制を構築	30,827	福祉
		一時預かり事業	家庭において一時的に保育を受けることが困難になった乳児又は幼児について、保育所その他の場所で一時的に預かり、必要な保育を実施	1,117,316	福祉
		延長保育事業	保育認定を受けた子どもについて、通常の利用時間以外の日及び時間において、民間保育所、認定こども園、地域型保育事業で保育を実施	525,849	福祉
		保育所・認定こども園・幼稚園の運営費支援	子ども・子育て支援法に基づき、保育所等私立施設に対する「施設型給付」並びに児童福祉法に位置付けられた市町村による認可事業(地域型保育事業)の事業所に対する「地域型保育給付」により運営を支援	38,180,351	福祉
		多胎育児家庭の外出に対する支援事業	育児負担が大きい多胎育児家庭に対し、外出時に必要不可欠な大型育児用品の購入・レンタル費用の一部を助成し、経済的負担の軽減を図るとともに、多胎育児の外出環境を支援	7,360	福祉
		保育体制強化事業の実施	地域住民や子育て経験者など地域の多様な人材を、保育に係る周辺業務に活用して保育士の負担軽減を図るとともに、児童の園外活動時の安全管理を強化	193,145	福祉
	[新]	乳児等のための支援給付交付金事業(こども誰でも通園制度)	全てのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備するとともに、全ての子育て家庭に対して、多様な働き方やライフスタイルにかかわらない形での支援を強化するため、乳児等のための支援給付の費用を負担する。	75,621	福祉
再		ひょうご仕事と生活センター事業	ワーク・ライフ・バランスの全県的推進拠点「ひょうご仕事と生活センター」及び地域拠点(阪神・姫路)において、普及啓発・情報発信、相談、研修等を実施	159,954	産労
	[新]	地域限定保育士試験事業	保育人材確保のため、通常の保育士試験の後期日程にあわせ、合格登録後に3年間は登録地域限定で勤務が可能な「地域限定保育士」試験を実施	10,098	福祉
	[新]	県立都市公園における遊具等の充実事業	・複合遊具やふわふわドーム等を、更新が必要とされる公園に整備 ・日よけの設置やベンチを遊具周りに設置 ・暑さ対策として、子どもが使用する遊具周辺・運動施設等にミスト装置を設置	270,806	まち

### (5) 子育て家庭を見守る地域づくり

少子化や地域の人間関係の希薄化が進む中、地域コミュニティや企業、団体等地域の多様な主体の参画による子育て家庭を見守る環境づくりを推進する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		私立幼稚園等乳幼児子育て応援事業	在宅幼児（2歳～5歳児）の子育て支援のため、幼稚園等を活用して幼児教育体験等を行う在宅乳幼児子育て応援事業を支援。また、乳幼児（0歳～1歳）を対象に、地域の乳幼児とその親が気軽に集い交流できる「子育てサロン」の開設・運営を支援	241,038	総務
再	[拡]	ヤングケアラー・若者ケアラー支援事業	ヤングケアラー・若者ケアラーの早期発見、悩み相談、福祉サービスへの円滑なつなぎ等のための支援を実施するとともに、市町における支援体制を推進	19,655	福祉
再		子ども食堂・ヤングケアラー等応援プロジェクト	貧困家庭等の子どもの支援や、ヤングケアラーの家事負担軽減等を推進するため、ふるさとひょうご寄附金を活用し、子ども食堂の開設支援や弁当の配食等を実施	15,725	福祉
再		生活困窮者世帯の子どもを地域で支援	貧困連鎖を防止するため、地域の住民、団体等が協力して、進学をあきらめず、将来自立した生活ができるよう学習や生活習慣の獲得を支援	11,429	福祉
再		地域子育て支援拠点事業	乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う市町に対し、事業に要する経費の一部を補助	388,884	福祉
		保育所における放課後児童クラブ開設への支援モデル事業	高止まりしている放課後児童クラブの待機児童数を減少させるため、保育所の空き教室を活用した放課後児童クラブの開設を支援	8,000	福祉
	[拡]	放課後児童クラブの運営補助	就労等で昼間保護者が家庭にいない児童の安全で健やかな居場所の設立・運営に向けて、学校の余裕教室等を活用し、放課後児童クラブの設立・運営を助成し、放課後児童の健全育成に寄与するとともに、子育て家庭を支援	4,930,035	福祉
		放課後児童クラブの整備補助	就労等で昼間保護者が家庭にいない児童の安全で健やかな居場所の設立・運営に向けて、学校の余裕教室等を活用し、放課後児童クラブの設立・運営を助成し、放課後児童の健全育成に寄与するとともに、子育て家庭を支援	362,273	福祉
再	[拡]	児童養護施設や里親の下で育つ子ども応援プロジェクト	児童養護施設や里親委託など社会的養護の下で育つ子どもたちの将来が、生まれ育った環境で左右されないよう、自立や夢の実現を支援	14,480	福祉
再	[拡]	ケアリーバーへの支援の充実	社会的養護経験者（ケアリーバー）の自立生活を支援するため、入所中から将来の選択肢を広げ、学びや好奇心を満たす環境を整えるとともに、大学進学への支援を実施	5,000	福祉
	[新]	放課後児童クラブ職員確保・民間事業者参入支援事業	放課後児童クラブの待機児童が生じていることから、放課後児童クラブに勤務する職員を確保するため、若者等を対象としたインターン（職場体験）の実施や放課後児童クラブに未参入の民間事業者の新規参入の促進により、受け皿の整備を促進	10,000	福祉
再	[新]	児童養護施設で育つ小学生の職業体験モデル事業	児童養護施設で育つ小学生を対象に職業社会体験施設で職業体験の機会を提供し、将来の選択肢を広げられる機会を創出	2,060	福祉

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
再	[新]	里親への包括支援体制強化事業	里親委託が進まない要因のひとつである養育スキル不足を解消するため、他の里親を支援できる里親リーダーの養成研修、専門里親ならではの悩みの解消、専門性向上のためのサロンを開設するほか、特別養子縁組成立後の支援体制を強化するため、相談員の配置やロールモデル家庭との交流等を実施	5,000	福祉

## 〔2〕環境対策の推進

### (1) 脱炭素化の推進

再生可能エネルギーの導入拡大や脱炭素経営への支援、消費者の行動変容、まちなみ緑化等を通じて、地域全体で脱炭素化を推進し、カーボンニュートラルをめざす。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
	[拡]	水素社会普及促進事業	カーボンニュートラルに向けた新たなエネルギーとして期待される水素を日常生活や産業活動で利用する「水素社会」を早期に実現するため、産学官の連携のもと、県内における水素利活用の普及・拡大に向けた取組を実施	12,057	企画
再	[拡]	ひょうご産業SDGs認証事業	企業価値や競争力の向上を図るため、企業経営にSDGsの導入を促す「SDGs推進宣言事業」と、さらなるSDGsの取組を県が認証する「SDGs認証事業」を一体的に推進し、企業のステップアップを支援	20,945	産労
再		水素海外展開チャレンジ事業	インフラ整備が先行する欧州を主として、水素分野で優れた技術・製品を有する県内企業の販路拡大を支援することで、産業競争力を強化	12,527	産労
再		Jクレジット制度の取組支援	大規模公有林を保有する市町等を対象として、制度の普及啓発に加え、収益性の試算、CO2吸収量算定資料の作成を支援するとともに、クレジット販売促進に向け、林業事業者や県内外の企業等を対象としたフォーラムを開催し、県内におけるカーボンオフセットを推進	3,200	農林
		ペロブスカイト太陽電池を活用した営農型太陽光発電の実証	次世代型太陽光発電としての導入が期待されるペロブスカイト太陽電池を活用した小規模な営農型太陽光発電（ソーラーシェアリング）による実証を実施	3,649	環境
		「ひょうご版2050年カーボンニュートラルロードマップ」作成事業	2050年カーボンニュートラルを実現するため、本県が取り得る中長期的な道筋をロードマップとして整理	5,000	環境
		地域脱炭素移行・再エネ推進事業の実施	2030年度温室効果ガス排出削減、再生可能エネルギー導入目標及び2050年カーボンニュートラルの達成に向け、屋根置きなど自家消費型太陽光発電の設置補助や事業者と連携した熱供給（第三者所有モデル）方式などによるバイオマスボイラーの導入補助により普及を促進	278,904	環境
		中小事業者を対象とした太陽光発電設備導入補助事業	2030年再生可能エネルギー発電量100億kWhを達成するため、中小事業者のPPA方式等による太陽光発電設備の導入を地域脱炭素移行・再エネ推進事業と連携して支援	10,000	環境

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		地域創生！再エネ発掘プロジェクト事業	再生可能エネルギーの導入拡大に向け、地域活性化を推進する地域団体等が行う、再生可能エネルギーを利用した発電やバイオマスによる熱供給（熱電併給を含む）の立ち上げ時の取組、基本調査等の経費の一部を補助	3,117	環境
		脱炭素化に取り組む民間事業者への支援	県内中小事業者が、脱炭素経営のポイントや省エネ、再エネ導入の実践的手法について学び、行動に繋げるための伴走支援として「ひょうご脱炭素経営スクール」を開講。また、GHG（温室効果ガス）排出量削減の取組を促進するため、排出量の算定に係るサービス利用料の一部を補助	6,400	環境
		水素ステーション整備費補助事業	脱炭素化の推進を加速化するため、小～大規模水素ステーションの整備費用を補助	20,000	環境
	[拡]	水素ステーション整備費補助事業・燃料電池バス・トラック導入促進補助事業	水素社会の早期実現に向け、県内における水素ステーションの整備及び水素消費量の大きい燃料電池バス・トラックの導入に対する補助を実施	97,456	環境
		水素ステーション整備の促進	燃料電池モビリティの普及による脱炭素化の推進を加速化するため、県内の水素ステーション整備の促進に向けた取組を実施	7,821	環境
		既存住宅・建築物省エネ化促進事業	住宅・建築物分野でのエネルギー消費削減を推進するため、一戸建て住宅及び住宅以外の建築物について、省エネ基準等を満たすために必要な診断、設計及び工事費用の一部を補助	8,459	まち
		県民まちなみ緑化事業	都市の環境改善や防災性の向上を図るため、住民団体や企業等が行う植樹や芝生化などの緑化活動を支援	640,000	まち

## (2) 豊かな環境の保全と創造

資源循環や環境負荷の低減、生物多様性の確保、グリーンインフラの活用など兵庫の豊かな自然環境の保全を図りながら環境適成型社会の実現に向けた取組を推進する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
再	[拡]	有機農業を含む環境創造型農業の再拡大推進事業	環境創造型農業及び有機農業について、技術指導體制の整備やモデル地域の育成支援、取組の「見える化」による地域一体となった取組を実施	102,060	農林
再		里山林整備の推進	集落周辺の里山林において、森林の公益的機能の向上に向けた森林整備を進めるとともに、多様な担い手の参画による森林の保全管理活動を支援し、里山林の再生を推進	1,556,697	農林

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
再		瀬戸内海生産構造調査事業	栄養塩と水産資源との関係性を把握するため、魚介類の餌となる動物プランクトンの分布や発生状況などの調査研究を実施	2,670	農林
		脱炭素型消費行動促進事業の実施	県民の脱炭素型ライフスタイルへの転換、消費行動の変容を後押しする普及啓発を「ひょうご1.5℃ライフスタイル」として展開	5,145	環境
		里山バイオマス活用コンソーシアム構築事業	地域に賦存する木質バイオマス資源等を地域内でエネルギー利用することにより、再生可能エネルギーの導入拡大（木質バイオマスの熱利用等）と地域循環共生圏の創出につなげるための、地域関係者の情報共有等の場を構築	3,670	環境
再		ICT技術の普及加速によるスマート獣害対策モデル育成事業	これまで進めてきたデータや知見に基づく獣害対策に省力化が図られるICT技術を組み合わせた「スマート獣害対策」のモデルを育成し、高齢化や人口減少が進んだ先でも獣害対策に取り組める体制を整備	46,634	環境
		都市部における獣害対策の強化	シカ、イノシシの市街地への生息区域の拡大により人身事故等が発生していることを踏まえ、新たなモニタリング手法や捕獲手法の開発に取り組み、野生動物の出没防止対策を実施できる体制をモデル構築	6,669	環境
	[拡]	ツキノワグマ管理総合対策事業（緊急銃猟の実施に向けた支援）	改正鳥獣保護管理法（R7.9.1施行）により、人の日常生活圏にクマ等が出没した場合に、市町長の権限で地域住民の安全の確保の下で銃猟が可能になった（緊急銃猟制度）ことから、市町における体制整備等への支援を実施するとともに、捕獲従事者の人材育成等の対策を強化	53,899	環境
		鳥獣被害防止総合対策	シカ・イノシシ等の捕獲拡大により農林業被害は全体的に減少傾向にあるが、生息域の拡大等により被害が増加している地域があるため、獣種別の管理計画に基づき、地域の実情に応じた野生動物の個体数管理、被害管理、生息地管理を総合的に推進	545,741	環境
	[拡]	PFAS実態把握推進事業	公共用水域等でのPFASのモニタリング継続及びPFOS・PFOA以外のPFASについての実態を把握	10,085	環境
再		豊かな海づくりに向けた県民運動の展開	豊かで美しい海の創出と継承に向けた取組を推進するため、ひょうご豊かな海づくり県民会議を通じて、官民連携による県民総参加の運動を展開	5,000	環境
		栄養塩類管理計画の推進	「兵庫県栄養塩類管理計画」（R4.10月策定）に基づき、計画的な栄養塩類供給に伴う水質の状況の検証や新たな栄養塩類供給方策の調査・研究等を実施	14,036	環境
	[拡]	暮らしに根ざした資源循環の推進	広域的な資源循環モデルの構築に向け、市町や企業等と連携したプラットフォームを設置し、施設整備・素材面からアプローチした調査・検討を行うとともに、サステナブルファッションの展開に向けた実証事業を検討。また、施設整備面からの推進を図るため、中長期におけるごみ処理の広域化・施設の集約化計画を策定	15,134	環境

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
再		県民まちなみ緑化事業	都市の環境改善や防災性の向上を図るため、住民団体や企業等が行う植樹や芝生化などの緑化活動を支援	640,000	まち
	[拡]	食品ロス削減に向けたひょうごフードドライブの全県展開	家庭での未利用食品を福祉施設等に寄付する「ひょうごフードドライブ」の全県展開を図るため、フードドライブ活動に取り組む事業者等に支援を実施するとともに、普及啓発の充実や実施体制を強化	3,518	環境
	[拡]	特定外来生物防除等対策の推進	県内で急速に分布が拡大している特定外来生物「ナガエツルノゲイトウ」及び「クビアカツヤカミキリ」による生態系、農林水産業等への被害を防止するために必要な対策を実施	91,959	環境
再	[新]	人と環境にやさしい農業推進事業	「人と環境にやさしい農業・農村振興条例」制定を契機として、農業者が取り組みやすい環境負荷低減技術を実証、普及するとともに、広く県民に消費者として買い支える意識を醸成する広報等を実施	6,358	農林
	[新]	使用済紙おむつリサイクルモデルの構築	兵庫県資源循環推進計画に基づき、今後排出量の増加が見込まれる使用済紙おむつについて、回収・リサイクルシステムひょうごモデルを構築し、あわせて県内市町に展開	7,694	環境
	[新]	狩猟デビュー応援プロジェクト	野生動物による農林業被害等の低減を図るため、狩猟者の確保・育成に取り組むとともに、狩猟免許所持者の高齢化対策として若年層の狩猟免許取得を促進	18,688	環境
	[新]	桜を守ろうプロジェクト	特定外来生物（ナガエツルノゲイトウ・クビアカツヤカミキリ）の被害拡大を防止するため、ふるさと寄付金を活用し、県民の協力を拡大する取組を実施	4,171	環境
	[新]	大阪湾における底層環境改善に向けた調査事業	大阪湾における底層環境の改善に向けたシミュレーションを実施するため、水質調査、底質調査等を行う	7,936	環境

方向性8 **安心して暮らし続けられる地域を創る**

## ○ 主要指標・目標

(上段：実績、下段：目標)

指標名	指標・目標設定時	R7 年度	R8 年度	R11 年度
住んでいる地域で生活の不便さを補う様々なサービスが増えていると思う人の割合 【主観】	〈R6〉 36.7%	34.2%	前年度を上回る	前年度を上回る
		前年度を上回る 36.7%		
健康寿命(男性、女性) 【客観】	〈R5〉 男性 80.52 女性 84.88	(R9 判明予定)	男性 81.16 女性 85.68	男性 81.53 女性 86.05
		-		
住んでいる地域で、治安が良く、安心して暮らせると思っている人の割合 【主観】	〈R6〉 68.0%	65.5%	前年度を上回る	前年度を上回る
		前年度を上回る 68.0%		
県内 BCP 策定率 【客観】	〈R6〉 19.6% [19.8%] ※ [] が全国平均	15.8%	全国平均並み	全国平均並み
		全国平均並み [20.4%]		
災害に備えて飲料水や食料品の備蓄をしている人の割合 【主観】	〈R6〉 80.1%	81.0%	前年度を上回る	前年度を上回る
		前年度を上回る 80.1%		

## ○ 基本的方向性

- 多自然地域を中心に、交通インフラや医療・介護、教育環境、商業施設など、住み続けられる環境の確保が課題となっている。都市部においても、老朽化したニュータウンの再生などが迫られている。このため、DXなど革新技術の活用等も図りながら、生活の利便性を高め、生活機能を維持するための取組を強化する。
- 加えて、防災力や防犯力の向上も欠かせない。巨大地震や風水害などに対する防災・減災対策を推進するとともに、増え続ける特殊詐欺をはじめとした防犯対策を強化する。さらに、高齢者が健康で活躍し続けられるよう、生活基盤や地域医療の整備、健康づくりを支援する仕組みを充実させる。

## 〔1〕生活機能の維持確保

## (1) 多自然地域における持続可能な生活圏の構築

県と市町が連携し、重層的な支援体制をもとに多自然地域における持続可能な生活圏の形成に向けた取組を推進する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
再		持続可能な多自然地域づくりプロジェクト市町支援事業	持続可能な多自然地域づくりに向けた市町の取組に対し、県の専門的、広域的な支援として、「①地域づくり支援に係る人材育成」「②地域づくり支援のために必要なツール開発」「③関係人口の創出・拡大支援」等を実施	22,567	企画
	[拡]	持続可能な多自然地域づくりプロジェクト強化事業	市町の地域づくり施策を広域的・専門的に支援する「持続可能な多自然地域づくりプロジェクト」をさらに推進するため、新たに特定地域づくり事業協同組合の設立促進のためのマニュアルを策定するなど、地域支援の人材不足対策等を実施	11,314	企画
		「持続可能な生活圏」形成支援事業	多自然地域における広域的な地域運営体制を構築し、持続可能な生活圏形成に向けた市町の総合的・戦略的な取組を支援	41,787	企画
		市町地域伴走支援体制整備事業	持続可能な多自然地域づくりを総合的に展開できるよう、職員不足等が深刻な過疎地域等を有する市町を対象に、地域おこし協力隊OB等の人材を活用した地域伴走支援体制の構築を支援	19,780	企画
		地域おこし協力隊ネットワーク構築支援事業	地域おこし協力隊および卒隊者における隊員間の交流や、隊員の募集支援、隊員のスキルアップ研修、任期終了後の定住・定着に向けた相談対応等の支援等を実施	3,097	企画
		マルチワーク組合支援事業	人口急減地域において、年間を通じた安定的な雇用環境や一定の給与水準を創出する「特定地域づくり事業協同組合」(マルチワーク組合)の設立支援等を実施	4,744	企画
		地域再生アドバイザー派遣事業	地域づくりや各分野の専門家である地域再生アドバイザーを派遣し、持続可能な生活圏形成に向けた集落や地域の取組支援を実施	9,600	企画
	[新]	持続可能な多自然地域づくりプロジェクト検証・次期施策検討会	各市町の取組状況や成果の検証を実施するため、地域や市町で活躍する地域再生アドバイザー等の有識者を構成員とした「プロジェクト検証・次期施策検討会」を設置し、必要に応じて有識者や庁内の関係部署をオブザーバーとして招集し、多様な地域課題を包括的に解決するための施策を検討	2,889	企画
再	[新]	シビック・リンク・プロジェクト	地域づくり活動団体(NPO等)を応援したい個人・企業等が資金調達・課題解決面での支援を選択できるよう、プロボノ活動(職業上持っている専門知識やスキルを無償提供して社会貢献するボランティア活動)による課題解決支援、ふるさと納税を活用した資金調達支援を実施	5,102	県民

## (2) ニュータウンの再生

ニュータウンへの移住促進と再生を目指し、学生や住民との連携による賑わいの創出など、若年・子育て世代から高齢者まで、多世代が支えあう街づくりを推進する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		入院者訪問支援事業	精神科病院入院者のうち、家族等がない市町村長同意による医療保護入院者等を中心に希望に応じて訪問支援員を派遣し、傾聴や入院生活に関する相談、情報提供等の支援を実施	6,949	福祉
		オールドニュータウン再生への支援	明舞団地をモデルに住民主体のまちづくりを推進する取組を推進するとともに、オールドニュータウンの賑わい創出を図るため、商業施設等の空き区画における地域の活性化に資する新たな店舗、子育て支援施設、高齢者支援施設などの開設を支援	6,061	まち
再	[拡]	県営住宅における子育て世帯への支援	高齢化が進む県営住宅における多様な世代構成によるコミュニティを活性化するため、ニーズの高い阪神間を中心に駅や学校等に近接した住宅において子育て世帯向けリノベーション等を実施	270,000	まち

## (3) 先端技術による地域サービスの提供

住む場所にかかわらず、すべての県民が地域で教育、医療、生活関連サービスを受けられるよう、ビッグデータやAI、IoTなどの先端技術を活用し、地域への実装を推進する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		衛星画像による広域漏水調査支援事業	衛星画像のAI解析により漏水調査が必要な管路を絞り込むデジタル技術を県と市町で共同導入し、有収率の改善及び水道管路の適切な予防保全を推進	-	土木
		遠隔医療設備整備事業	情報通信技術を応用した遠隔医療の実施を支援することにより、医療の地域格差を解消し、医療の質及び信頼性を確保	38,459	保健
		介護業務における介護テクノロジー導入支援事業	介護保険施設等における介護職員の労働環境の改善や生産性の向上を図るため、介護ロボットやICT機器等の導入を支援	981,282	福祉
		介護テクノロジー導入・生産性向上支援推進総合事業	県立福祉のまちづくり研究所に「ひょうご介護テクノロジー導入・生産性向上支援センター」を設置し、介護ロボット・ICTの導入など生産性向上に関する事業者の取組をワンストップで支援	30,877	福祉
再		ひょうご TECH イノベーションプロジェクト	県内の自治体が抱える社会課題の解決を図るため、県内外のスタートアップ等の技術を活用し、協働実証プロジェクトを実施	22,446	産労
再		ビッグデータ活用等渋滞対策検討事業	スマートフォンの位置情報データを基に、人や車の移動経路等を詳細に把握・分析を行い、分析結果を踏まえた新たな視点での渋滞対策の施策立案を実施	56,000	土木

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		生活交通ネットワーク再編等実証実験	既存交通ネットワークの最適化を図るため、ICTを活用したデマンド型乗合交通の実証実験に加え、市町が行う路線再編の実証実験を支援	8,000	土木
	[新]	AIを活用した行政DX加速化会議の設置	県民サービスの向上並びに、持続可能な行政運営等を実現するため、兵庫県におけるAI活用の加速化に向けた具体的な方策等を検討	500	企画
	[新]	介護現場の生産性向上の普及拡大	介護現場の生産性向上の取組を強力にするため、ひょうご介護テクノロジー導入・生産性向上支援センターに「生産性向上アドバイザー」を配置するとともに、「生産性向上マイスター事業所」の認定を実施	8,257	福祉

## 〔2〕健康づくりの推進

### (1) 高齢者が安心して暮らせる地域づくりの推進

高齢者が地域で自分らしく生活できる環境を整えるため、福祉・介護分野の人材確保を推進するとともに、医療、介護、予防、住まい、生活支援を包括的に提供する体制を整備する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		マルチモビディティ患者対応研修支援事業	回復期及び急性期のマルチモビディティ患者に対するリハビリ専門職養成研修を支援することで、患者のQOL向上、再入院リスクの緩和や、在院日数の短縮を実施	1,464	保健
		24時間対応在宅介護サービス参入促進事業	定期巡回・随時対応型訪問介護看護の参入事業者の安定的な運営を支援するため、初期投資費用の負担軽減を図るための支援等を実施	41,763	福祉
再		外国人介護人材受入施設における環境の整備	特定技能外国人等が介護福祉士資格を取得するために要する経費を支援するほか、外国人介護人材が円滑なコミュニケーションを図るための多言語翻訳機の導入を支援	21,200	福祉
再		介護テクノロジー導入・生産性向上支援推進総合事業	県立福祉のまちづくり研究所に「ひょうご介護テクノロジー導入・生産性向上支援センター」を設置し、介護ロボット・ICTの導入など生産性向上に関する事業者の取組をワンストップで支援	30,877	福祉
再		外国人介護人材受入環境の強化	国内外の日本語学校等に在籍している外国人留学生への働きかけを行う進路説明会の開催や、養成校で学ぶ留学生の定着支援、外国人介護人材の介護技術等向上のための研修を実施	11,245	福祉
	[拡]	訪問介護の提供体制・確保支援	人材確保が困難になっている訪問介護員（ヘルパー）の定着支援のため、研修費用や経営改善の専門家活用などの補助メニューをパッケージ化して支援するとともに、地方部における初任者や実務者の研修開催経費を支援	33,538	福祉

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		地域介護拠点整備補助事業	地域密着型サービス施設等の整備に要する費用や既存施設のユニット化改修、介護施設等の開設準備経費等を補助することにより、高齢者施設等の整備を促進	5,868,744	福祉
		ひょうごケア・アシスタント推進事業	高齢者・女性等の地域住民が介護保険施設や訪問介護事業所等で研修期間を設けて介護の周辺業務に従事する「ひょうごケア・アシスタント」制度を推進し、介護現場への多様な人材の参入と介護人材を確保	24,574	福祉
		公民連携による特定技能外国人介護人材確保事業	特定技能等の外国人介護人材確保のため、確保・育成に独自ルートで先駆的に取り組む県内社会福祉法人等と協定を締結し、マッチングを後押しするセミナーを開催することで県内での質の高い外国人人材を確保	1,000	福祉
	[新]	ケアプランデータ連携システムの活用促進モデル地域づくり	介護現場の負担軽減や職場環境の改善を進めるため、ケアプランデータ連携システムを活用するモデル地域の選定・データ連携グループの構築、好事例の収集と横展開等を一体的に行う市町の補助を実施	59,500	福祉
再	[新]	海外現地介護職員初任者研修開講支援事業	介護人材不足への対応として、即戦力となる外国人介護人材を確保するため、海外現地での初任者研修開講費用の補助を実施	3,000	福祉
再	[新]	介護現場の生産性向上の普及拡大	介護現場の生産性向上の取組を強力にするため、ひょうご介護テクノロジー導入・生産性向上支援センターに「生産性向上アドバイザー」を配置するとともに、「生産性向上マイスター事業所」の認定を実施	8,257	福祉

## (2) 地域医療体制の確保

診療体制の整備や医師派遣を実施するとともに、在宅医療の充実や ICT・ロボットの活用による支援を通じて、地域の特性や住民の状況に応じた医療提供体制を整備する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		公立宍粟総合病院建替整備支援	公立宍粟総合病院の老朽化（昭和 60 年（築 39 年）に伴う建替整備（R9 年度開院予定）を支援することでへき地医療支援対策等の充実を図る	325,416	保健
再		医師の働き方改革強化支援事業	長時間労働医療機関への医師派遣の支援や、派遣元となる大学病院等の勤務環境改善（ICT 化推進等）への支援、希望する病院への働き方改革支援チームの派遣等により、医師の時間外労働の縮減対策を実施	722,569	保健
		地域医療勤務環境改善体制整備事業	医師の労働時間短縮のための計画を策定し、チーム医療の推進や ICT による業務改革等、総合的に勤務環境改善の体制整備に取り組む医療機関を支援	246,582	保健
		在宅医療者における栄養食事管理体制整備事業	在宅療養者に対して、食事・栄養等に関する指導や支援を行う人材の育成と確保を行うとともに、栄養ケア・ステーションを核とした訪問栄養食事指導の拡充など、在宅医療における栄養食事管理体制の整備を推進	1,106	保健

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
	[拡]	新興感染症発生時の体制確保の促進	コロナ禍における課題を踏まえ、新興感染症発生時の初動体制等を確保するための事業を実施	192,473	保健
		脳卒中・心臓病等総合支援センター事業	循環器病患者及び家族へのスムーズかつ適切な情報提供・相談支援について多職種が連携して取り組むための「脳卒中・心臓病等総合支援センター」を設置し、患者等への包括的支援の全県展開を推進	9,000	保健
		救急安心センター事業（#7119）	高齢化の進展等により、増加し続ける救急需要等に適切に対応するため救急安心センター事業（#7119）の全県展開を実施	53,947	危機
	[新]	重点医師偏在対策支援区域における診療所の承継支援事業	人口規模、地理的条件等により、医療機関の確保が困難な地域において、診療所を承継し、地域の医療提供体制を維持するための設備整備に要する経費を支援	33,000	保健
	[新]	兵庫県立病院応援プロジェクト	県立病院が非常に厳しい経営環境の下でも良質な医療を持続的に提供していくため、地域医療の最後の砦である県立病院を県出身者や県民等の寄附による支援により、病院の医療機能の向上や運営基盤を強化	25,000	病院

## (3) 疾病の早期発見・早期治療の推進

生活習慣病やがんの予防および早期発見を推進し、重症化の防止やがん患者の共生支援を進めるとともに、受動喫煙防止や禁煙支援を実施し、住民が健康的に生活できる環境を整備する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		歯及び口腔の健康づくりの推進	ライフステージに応じた施策を展開するとともに、「歯及び口腔の健康づくり推進条例」（令和4年4月施行）に基づき、生涯にわたる切れ目のない歯と口腔の健康づくりを推進	2,259	保健
		肝炎・肝がん対策推進事業	肝炎に関する正しい知識の普及啓発を行うとともに、肝疾患に係る診療体制及び保健指導体制を確保	1,949	保健
		企業におけるがん検診受診促進事業	健康づくりチャレンジ企業等の中小企業が、従業員及びその被扶養者のがん検診費用を負担した場合、その経費の一部を助成	15,000	保健
		がん検診受診率向上対策推進事業	がん検診受診率の向上に向け、県民フォーラムを実施	96	保健

## (4) 地域全体で取り組む健康づくりの推進

県民が主体的に健康管理や生活習慣改善に取り組める環境を整備し、企業や地域団体と連携して健康づくりを支援する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
再		訪問歯科衛生士人材育成事業	訪問口腔衛生管理の需要に備え、県歯科衛生士会を通じ、訪問歯科衛生士の実地研修や報告会の開催を支援	1,207	保健
		包括的フレイル対策推進事業	「誰一人取り残すことないフレイル対策」を推進するため、産学官等関係者のさらなる連携・協働による取組を前進させるとともに、あらゆる世代に対してフレイル予防・改善の重要性の啓発を実施	27,000	保健
		企業のメンタルヘルス等推進事業	メンタルヘルス対策の取組の促進を図るため、産業カウンセラー等が「健康づくりチャレンジ企業」を訪問し、研修・相談等支援を実施	30,920	保健
再		歯及び口腔の健康づくりの推進	ライフステージに応じた施策を展開するとともに、「歯及び口腔の健康づくり推進条例」(令和4年4月施行)に基づき、生涯にわたる切れ目のない歯と口腔の健康づくりを推進	2,259	保健
		健口から始めるウェルビーイング向上プロジェクト	県民に向けた健口情報を発信するポータルやSNSを活用することで、県民の健口意識の向上を図るための継続した広報・啓発を実施	2,491	保健
再		企業におけるがん検診受診促進事業	健康づくりチャレンジ企業等の中小企業が、従業員及びその被扶養者のがん検診費用を負担した場合、その経費の一部を助成	15,000	保健
	[新]	市販薬のオーバードーズに対する普及啓発	近年、若年層において市販薬によるオーバードーズが増していることから、市販薬の入手先である薬局やドラッグストアでの普及啓発を実施するとともに、啓発動画を作成	1,000	保健
	[新]	現役世代のがん対策推進検討会の設置	がん患者一人ひとりに寄り添い、誰一人取り残さない兵庫の実現に向け、がんを早期発見し、現役世代が安心して治療と社会参画を両立できる方策について検討	500	保健

## (5) 認知症に対応した地域支援体制の整備

認知症の早期発見・早期対応の仕組みを構築するとともに、認知症医療体制やケア人材の育成、若年性認知症施策など、認知症の人やその家族の視点に立った総合的な取組を推進する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		認知症医療体制の充実	認知症疾患医療センターを中心とした地域の認知症医療体制の充実のため、認知症対応医療機関の一層の連携強化や、医療従事者への認知症対応力等の資質向上、地域包括ケアシステム構築における活躍を促進するための研修等を実施	108,370	保健

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		認知症ケア人材の育成	介護サービスの充実に資するため、認知症の専門性を備えた介護職員の人材育成を図る研修を実施	14,850	保健
		認知症地域支援ネットワークの強化	認知症の本人による普及啓発活動や、本人の意見を反映した施策の展開を推進	8,473	保健
		認知症の予防・早期発見の推進	認知症の人が増えると見込まれる中、中年期からの認知症への理解促進、予防、早期発見・対応の取組を一体的に推進	6,745	保健
		ひょうご若年性認知症支援センターの運営	若年性認知症専門の相談員を配置し、相談や当事者同士の交流等を支援するとともに、地域ごとの支援体制の強化を図るため、市町・関係機関等の連携を促進	15,380	保健

### [3] 安全安心なまちづくり

#### (1) 地域全体で安全・安心を守る体制の強化

地域住民や団体、事業者による自主的な防犯活動を支援するとともに、特殊詐欺や交通事故対策を強化し、安全安心に暮らせる地域社会を目指す。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
	[拡]	進化する犯罪への対応	依然として高い水準で特殊詐欺被害が推移する中、携帯電話を通じた詐欺などの新たな手口に対応するため、関係機関と連携し、リーフレット等の啓発資料の作成・配布や講習会等の実施により、被害防止に向けた普及啓発を実施	10,697	県民
	[拡]	客引き行為等の防止に関する条例の推進	条例制定の効果を高め、県警と連携して歓楽街の環境浄化を図るため、条例内容の周知や客引き行為等の防止について指導啓発する指導員及び専門員等を配置	46,882	県民
		地域安全まちづくり活動活性化事業	地域安全まちづくり推進員の活動支援、地域安全マップの作成支援、地域団体や事業者団体等で構成されるひょうご地域安全まちづくり推進協議会の運営支援等を実施	4,508	県民
		地域防犯体制強化事業	犯罪に対する地域の防犯力を強化するため、防犯カメラ設置補助事業を実施する市町に対して補助を実施	10,000	県民
		ひょうご地域安全SOSキャッチ事業	県民等が日常生活の中で異変に気づいた際や、虐待、DV、いじめ等が疑われる場合等に、匿名でも通報できる「ひょうご地域安全SOSキャッチ電話相談」を運営	3,934	県民

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		外国人犯罪捜査の強化	近年増加傾向にある外国人犯罪について、業務の迅速化及び事件の早期解決を図るため、犯罪捜査に係る翻訳業務に用いるAI翻訳システムの継続運用	1,784	県警
		特殊詐欺注意喚起オートコールシステムの運用	「特殊詐欺水際阻止協力の店」へタイムリーに情報を提供し、防犯活動への協力を呼びかけ、特殊詐欺被害発生の水際阻止対策を実施	2,871	県警
		兵庫県警察安全安心アプリ「ひょうご防犯ネット+ (プラス)」の運用 (県民に対する防犯情報等の発信)	携帯端末用アプリ「ひょうご防犯ネット+ (プラス)」を運用し、アプリの利用者に対して防犯、交通安全等に関する情報及び各種機能を提供することで、利用者一人一人が危険を察知して回避する行動を促進	8,788	県警
	[拡]	自動録音装置普及事業(特殊詐欺対策)【R7.2月補正予算計上分】	独居高齢者など特殊詐欺被害リスクの高い世帯に、効果的な防犯対策となる自動録音装置の設置を積極的に促すため、既存電話機に設置する外付け自動録音装置の無償配付を実施	45,000	県民
		防犯カメラ画像解析装置の整備	防犯カメラ捜査の高度化・効率化を図るため、警察署にAIを活用した画像解析装置を整備	8,773	県警

(2) 総合的な防災・減災対策の強化

南海トラフ地震への対策強化をはじめ、防災計画の見直しや道路・山地・河川等の安全対策を推進し、災害への備えを進める。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
再		新庁舎等整備プロジェクトの推進	R7.12月に策定した基本構想を踏まえ、機能的でコンパクトな新庁舎の整備及びモトキタエリアのにぎわい創出のための基本計画策定等を実施	193,051	総務
		南海トラフ巨大地震対策の充実強化事業	国の南海トラフ巨大地震被害想定の見直しを踏まえ、県内市町等と連携し、本県の津波浸水想定及び地震・津波被害想定の見直し及び津波災害警戒区域を指定	40,582	危機
		廃棄物処理の地域基盤強化事業	災害廃棄物の円滑かつ適正な処理を行えるように、平時から災害廃棄物への対応力強化を図ることにより、各地域の廃棄物処理に携わる事業者と市町・県民との関係性を構築し、廃棄物処理の地域基盤を強化	6,300	環境
		ひょうごインフラ・メンテナンス10箇年計画に基づく老朽化対策の推進	インフラ施設の老朽化の割合が増加することから、橋梁、ダム・排水機場、砂防設備等の施設について、安全性の確保はもとより、総コストの低減と予算の平準化を図りながら、計画的・効率的に老朽化対策を推進	44,952,000	土木

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		社会基盤の充実・強化（公共事業・国直轄事業）	大規模地震・風水害など自然災害への備えや老朽化対策、高規格道路ネットワークの充実強化、カーボンニュートラルの実現などのインフラ整備を推進	116,845,000	土木
		災害に強い県土づくりの推進（県単独事業）	国の「第1次国土強靱化実施中期計画」と連携し、地震・津波対策や高潮・河川対策、土砂災害対策等の防災・減災対策を実施するとともに、大規模な浸水被害等が相次ぐ中、事前防災を図るため、計画的に堆積土砂等を撤去し、事前防災対策を推進	9,944,000	土木
		安全安心な日常の維持管理の強化	日常の維持管理の強化として、「道路区画線の引き直し」、「通学路等の年2回の除草」、「河川堤防の点検前除草」を実施	2,000,000	土木
		ひょうご道路防災推進10箇年計画に基づく道路防災対策の推進	緊急輸送道路や被災した場合に社会的影響が大きい道路を対象に、橋梁耐震補強及び法面防災対策を進め、災害に強い安全な道路ネットワークを構築	4,621,800	土木
		河川の事前防災対策の推進	平成30年7月豪雨や令和5年台風第7号等、風水害が激甚化・頻発化していることを踏まえ、河川の事前防災対策として河川改修等の推進や既存ダムの有効活用を重点的に推進	14,150,455	土木
		復興まちづくり専門家育成事業	復興まちづくり専門家の高齢化に対応するため、ベテランと若手によるまちづくり専門家を被災地に派遣し、復興支援を通じて、本県災害時における対応可能な専門家人材を育成	3,807	まち
		被災建築物応急危険度判定制度	被災建築物応急危険度判定において、発災時に備え判定ツールを用いた判定訓練等を実施	393	まち
		ひょうご住まいの耐震化促進事業	耐震性が低い民間住宅の耐震診断、補強設計及び耐震改修工事等を行う際に、費用の一部について補助を行う市町を支援	65,670	まち
	[新]	避難所等生活環境改善事業【R7.2月補正予算計上分】	本県の防災力向上を図るため、避難所の生活環境の改善に資する資機材等を購入し、平時のイベント等での活用を通じ、県民の災害に備える意識の醸成を実施	120,000	危機
	[新]	南海トラフ地震・津波対策アクションプログラムの啓発	次期「南海トラフ地震・津波対策アクションプログラム」の策定にあわせ、津波災害リスクや減災アクションの効果を示す動画を作成し、避難行動の啓発を実施	2,475	危機
	[新]	防災DXの推進	南海トラフ地震等の大規模災害に備え、県フェニックス防災システムについて国の総合防災情報システムとの連携・接続や機能拡充を行うとともに、家屋被害認定調査や罹災証明書の発行を迅速を行うため、市町とともに県内統一した被災者支援システムを導入	75,107	危機
	[新]	南海トラフ地震等の大規模災害に備えた全庁的な防災訓練の実施	南海トラフ地震等の大規模災害に備えた防災対策として、暫定的な本庁舎再編も踏まえた災害対応力の強化を図るため、全庁及び関係機関が参加する多機関連携型の防災訓練を実施	16,016	危機

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
	[新]	災害対策本部の機能強化	南海トラフ地震をはじめとした激甚化・頻発化する大規模災害等に備え、災害対策本部事務局が一体的かつ円滑な災害オペレーションを実施できるよう、映像機器等を整備し、災害時の受援体制を構築	44,000	危機
	[新]	コウノトリ但馬空港の防災機能向上	能登半島地震の教訓や発生が迫る南海トラフ地震を踏まえ、大規模災害時の空路による物資・支援要員等の受け入れ拠点等となる但馬空港の防災機能向上事業を実施し、あわせて、空港機能維持のため、滑走路端安全区域 (RESA) 整備事業を法定基準に基づき実施	160,000	土木

### (3) 地域防災力の強化

自主防災組織の活性化や避難支援体制の整備、企業の防災力向上等を図るとともに、震災の経験と教訓を活かした実践的な防災教育を推進する。

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
		ひょうご安全の日推進事業 (助成金)	震災の経験と教訓を継承し安全・安心な社会づくりを推進するため、地域団体等による防災減災活動を支援	45,110	危機
		自宅備蓄の促進	家庭での食料品等の自宅備蓄を促進するため、県内スーパー等の協力を得て普及啓発を実施	682	危機
		企業 BCP/BCM 伴走型支援事業	県内企業に対するセミナーや講座等を開催し、BCP の策定及び BCM の確立・実践を推進する伴走型支援を実施	8,247	危機
		「マイ避難カード」の全県展開	災害発生時の逃げ遅れを防ぎ、逃げ遅れゼロ社会の実現を目指すため、多様な避難や住民の主体的な避難行動を支援する「マイ避難カード」の作成を一層促進	600	危機
		防災担い手の確保	女性消防団員の加入促進等、担い手確保に資する取組への支援を実施	2,224	危機
	[拡]	個別避難計画の作成強化	①個別避難計画の作成等に要した事務経費を助成する「防災と福祉の連携による個別避難計画作成促進事業」を実施し、市町の避難行動要支援者支援の取組を支援 ②市町の要望や地域の実情を踏まえた「オーダーメイド型研修」に加え、地域の防災リーダーによるワークショップをモデル的に開催し、避難行動要支援者の個別避難計画作成を推進	11,621	危機
	[拡]	女性消防団員等充実強化支援事業	女性消防団の確保により消防団の維持・強化を図るとともに、大学生・専門学校生等への働きかけを行うことにより、消防団への加入を促進	1,214	危機

(単位:千円)

再掲	新・拡	事業名	事業概要	事業費	部局
	[新]	感震ブレーカー設置助成事業	能登半島地震等の大規模災害時において大きな被害をもたらした通電火災を防止するため、密集市街地への感震ブレーカー設置を市町と協調して支援	5,137	危機
	[新]	消防ドローン活用人材育成事業	火災・災害現場においてはドローンによる情報収集が有効であることから、市町消防本部のドローンを安全かつ確実に操縦できる人材の育成を支援し、消防力の向上を推進	1,133	危機
	[新]	次世代の行動宣言を踏まえた防災減災セミナー（仮称）の実施	創造的復興サミットで取りまとめた「次世代（自分たち）の行動宣言」を踏まえ、世代を超えた防災減災活動につなげてくため、優良事例の発表や若者による意見交換等を実施するセミナーを開催	800	危機

### Ⅲ 戦略推進プロジェクト

基本理念のもと、地域創生の実現に向けて重点的に取り組むべき課題への対応を「戦略推進プロジェクト」として設定し、分野横断的に取組を推進する。

※プロジェクトを構成する個別取組（事業）は、課題や取組の状況、予算編成を踏まえ、毎年度策定するアクションプランにおいて設定

#### ■戦略推進プロジェクト一覧

名称	キーワード	「8つの方向性」との主な関係							
		学び働き	居場所役割	寛容性	ひと	固有性	経済	人・自然・文化	安心暮らし
①若者・Z世代応援プロジェクト	若者の学び・しごと、県内定着、子育て	○					○	○	
②ひとりじゃないプロジェクト	孤独・孤立や課題を抱える方への対策		○	○					○
③外国人「第二のふるさと」プロジェクト	外国人労働者・留学生支援、多文化共生		○	○	○				
④五国の”ナリワイ”育みプロジェクト	地場産業、技術革新(AI等)、観光促進	○				○	○		
⑤ひょうご五国豊穡プロジェクト	産地支援、ブランド強化、生産性向上					○		○	○
⑥五国のご縁(五縁)プロジェクト	地域間交流、移住、地域資源				○	○			○

■戦略推進プロジェクト構成事業（令和8年度）※掲載事業は「Ⅱ全県的な取組（主要事業）」の再掲

#### ①若者・Z世代応援プロジェクト –望む学びや働き方が叶う環境づくり–

次世代を担う若者が、望む学びや働き方、暮らし方ができ、存分に力を発揮できる社会の実現に向けた取組を推進する。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費	部局
[拡]	アートで躍動Z世代文化応援プロジェクト	若者の芸術文化活動を支援するため、若者の芸術文化活動の発表の場を創出するとともに、文化部合同練習会等に専門指導者を派遣	8,853	県民
	プロスポーツクラブ等と連携した地域活性化プロジェクト	プロスポーツクラブ等との連携により、子どもの試合観戦招待や選手・スタッフによるスポーツ教室の開催など、子どもたちがスポーツに触れる機会を充実	48,000	県民
	高校生のための保育の仕事体験事業	高校生による保育所等での仕事体験を通じた、将来の保育人材の確保	5,076	福祉
	「ひょうご科学塾」の実施	理工系人材の県内就職に向けた早期アプローチとして、高校進学・文理選択の前に、理系に興味を持つきっかけを作るとともに、地元企業を身近に感じてもらえるように、小中学生に向けて県内大学と中小企業が共同で出前授業を実施	3,741	産労

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費	部局
[拡]	チャレンジ留学～HYOGO 若者「海外武者修行」応援プロジェクト～	留学先で個々の学びを深めるためにチャレンジし、兵庫で学び、グローバルな視点・能力を持ち国際的に活躍する若者を育成するため、官民協働で支援	20,276	産労
[拡]	ひょうご不登校対策プロジェクト	校内サポートルームにおける不登校児童生徒への学習、生活の支援等、個に応じた支援を実施。また、不登校児童生徒が民間の施設等学校以外の場で学習を行う場合、授業料等を補助する市町を支援	567,968	教委
	自然学校応援事業	持続可能な自然学校の充実に向け、自然学校の魅力や意義を発信するとともに、教員の業務負担軽減に向けた取組を実施	33,562	教委
	県立高校ふるさと共創プロジェクト	高校生が地域資源を知り、見直しや活用について学びを深め、アウトプットする機会、地域とのつながりの創出、地方創生に貢献する人材育成を図るための取組を実践	77,000	教委
	HYOGO グローバルリーダー育成プロジェクト①英語力向上のための研究と実践	県立高校生の英語4技能の向上とCEFR(セファール)A2の目標達成を目指すため、英語力向上のための研究と実践指定校を設定し、BYOD 端末を活用して、英語学習アプリとALTによる指導を効果的に融合させる授業実践などを実施	12,960	教委
	HYOGO グローバルリーダー育成プロジェクト②高等学校探究活動の充実	大学等との連携を進め、課題発見力を高めて新たな学びに踏み出すなど、探究活動の充実を図り、自身の学びを深めるSSH並の県指定研究事業を推進	51,000	教委
[拡]	スクールカウンセラー配置事業	本県において、自殺に関連する相談件数が増加傾向にあることから、子どもの自殺防止への取組を強化するため、全小中学校において自殺予防教育を実施	492,605	教委
[新]	未来のものづくり人材育成事業	未来のものづくり人材の育成を推進するため、工業高校生等を対象として熟練技能者による本格指導や子どもたちへの指導体験を実施	4,121	産労
[新]	ひょうごポリシーメイキングチャレンジ	より幅広い若者のニーズを把握や、若者が主体的に施策立案に参加できる仕組みを構築し、若者支援の新たな方向性の検討や拡充等を図ることで、「若者・Z世代応援パッケージ」の取組を充実・強化	16,091	企画
	高校生・受験生自習室プロジェクト	公民連携等の枠組みを活用し自習室の設置を広く呼びかける。	—	企画
	兵庫ひきこもり相談支援センターの設置	ひきこもりの長期化等への対応の充実を図るため、青少年を中心に電話及び来所、訪問によるアウトリーチ型支援を行う兵庫ひきこもり相談支援センターを運営する。また、学校卒業生や退学者の孤立化を防ぐため、学校との連携を強化	29,097	県民
	スクール・サポート・スタッフ配置	市町立小中学校教員の業務負担軽減を図ることを目的に市町立小中学校に配置するスクール・サポート・スタッフの経費を支援	163,060	教委

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費	部局
	県立学校業務支援員配置	県立学校教員の業務負担軽減を図ることを目的に、授業準備等を担う、学校業務支援員を配置	152,858	教委
[拡]	中学校部活動改革推進プロジェクト	将来にわたり子どもたちがスポーツ及び文化芸術活動に継続して親しむことができる機会の確保や教員の働き方改革を進めていく為、中学校における部活動の地域展開・地域連携の推進にかかる経費支援等を実施	850,635	教委
[拡]	県立学校の魅力づくり(県立学校の環境充実)	近年の猛暑対策として空調整備等を実施するとともに、生徒が充実した学校生活を送ることができるよう、生徒目線で各校の魅力アップにつながる環境整備を実施	3,000,576	教委
[新]	県立学校の魅力づくり(県立高校の魅力の再構築に向けた取組)	技術革新・産業構造の変化を踏まえた人材育成の先導的な取組を行う拠点校を創出するため、職業学科等における教育環境の充実等に取り組むとともに、取組・成果を域内の高校に普及するための発信を強化	1,123,253	教委
[新]	私立学校の魅力向上	県内の私立高校が、県内外から選ばれる学校として行う魅力向上に資する取組(特色教育の磨き上げ、教員確保、入学金軽減)を支援	376,968	総務
[新]	私立学校の魅力向上(私立高等学校等緊急修繕等支援事業)【R7.2月補正計上事業】	長引く物価高騰下において、私立学校等の経営がひっ迫する中、児童・生徒の安全・安心の確保を推進するため、酷暑や防犯対策など現場のニーズに対応する小規模な緊急修繕への支援を実施	850,000	総務
[新]	幼児教育アドバイザー配置事業	県内全体の幼児教育の質の向上を目指し、新たに幼児教育の専門的知見や豊富な実践経験を有する幼児教育アドバイザーを配置し、「ひょうごっ子幼保小の架け橋教育支援センター(仮)」を設置	3,933	教委
[拡]	県立大学における県外生への支援	県立大学における、県外在住者の入学金及び授業料を支援	107,821	総務
	県立大学の授業料等の無償化	兵庫の若者が、学費負担への不安なく安心して希望する教育を受けることができる仕組みづくりのため、県が設置している県立大学(兵庫県立大学、芸術文化観光専門職大学)について、県内在住者の入学金及び授業料を学部、大学院ともに所得にかかわらず無償化	1,957,394	総務
	奨学金返済支援制度	若者の県内就職及び定着を促進するため、従業員の奨学金返済負担軽減を行う企業(本社が県内にある中小企業・社会福祉法人等)に対して、費用の一部を支援	234,184	産労福祉
[拡]	不妊治療と仕事の両立支援の推進(ひょうご仕事と生活センター事業)	不妊治療と仕事の両立支援の取組について、企業向けの取組を強化のうえ、全県的に推進	3,303	産労
[拡]	多様な働き方推進支援事業	中小企業の多様な働き方を推進するため、テレワーク推進に係る費用支援の強化等を実施	150,000	産労

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費	部局
[新]	多様な働き方フォーラムの開催	女性の経済的自立と社会活躍を推進するため、場所や時間にとらわれない柔軟で多様な働き方を発信するフォーラムを開催	1,289	県民
[新]	学校における働き方改革推進体制構築事業	教育委員会、学校等の関係機関等が相互に連携し、現状の共有や有効な支援などを検討する「学校における働き方改革全県推進会議」を設置するとともに、働き方改革伴走支援として県立学校に民間サポーター（学校における働き方改革の専門家）を派遣、校内ワークショップ等を実施	3,874	教委
	ひきこもり対策総合支援事業	ひきこもり状態にある方の増加に加え、対象者の属性の多様化など支援のあり方が複雑化していることから、市町単独での対応が困難な案件について、市町職員が自宅等を訪問する際の同行支援等を行う専門職を圏域ごとに配置し、市町への後方支援を強化	23,472	福祉
[拡]	ヤングケアラー・若者ケアラー支援事業	ヤングケアラー・若者ケアラーの早期発見、悩み相談、福祉サービスへの円滑なつなぎ等のための支援を実施するとともに、市町における支援体制を推進	19,655	福祉
	保育所等における要支援児童等対策の推進	要支援児童等への対応強化を図るため、基幹となる保育所等に専門職の地域連携推進員を配置し、多様な子育て問題への対応や、関係機関との支援体制を構築	30,827	福祉
[拡]	ケアリーバーへの支援の充実	社会的養護経験者（ケアリーバー）の自立生活を支援するため、入所中から将来の選択肢を広げ、学びや好奇心を満たす環境を整えるとともに、大学進学への支援を実施	5,000	福祉
[新]	児童養護施設で育つ小学生の職業体験モデル事業	児童養護施設で育つ小学生を対象に職業社会体験施設で職業体験の機会を提供し、将来の選択肢を広げられる機会を創出	2,060	福祉
[新]	企業・施設等と連携したケアリーバーの自立支援の強化	ケアリーバーの生活の安定化に向け、自立支援相談・交流拠点の体制強化や、児童養護施設等による退所後支援の取組を促進するほか、応援企業と児童養護施設等との連携を促進し、短期就労機会充実等の取組を強化	11,332	福祉
[新]	就職氷河期世代や就業意欲のある若者等への就労促進事業	就職氷河期や就業意欲のある若者等への様々な就業支援情報をアプリ上で一元的に発信するほか、キャリアカウンセラーとのチャット相談やビデオ面談等、個々の状況に応じた寄り添い型の就労支援を実施	11,176	産労
[拡]	外国人留学生等に対する県内企業の魅力発信	増加する外国人と県内企業とのマッチング機会を創出するため、外国人留学生を対象とした合同企業説明会の開催やベトナム現地で開催のキャリアフェア及び首都圏で開催の合同企業説明会での「ひょうごストリート」の設置等、取組を強化	28,631	産労
[拡]	ひょうごグローバル人材活躍企業認定事業	地域社会で暮らす外国人が増えるなか、すべての人が安心して暮らし活躍できる多文化共生社会の実現に向けて、外国人が安心して就職し定着できるよう、働く環境が整った企業を認定する外国人雇用に関する企業認定制度を運用	22,313	産労
	ひょうご・こうべ女性活躍推進企業（ひょうごミモザ企業）認定制度の推進	県内企業のさらなる女性活躍推進に向け、ひょうご・こうべ女性活躍推進企業（ミモザ企業）認定制度を普及促進するとともに、ミモザ企業の価値向上と女子学生の県内就職・定着を図るため、ミモザ企業と女子学生の交流機会を創出	8,192	県民

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費	部局
[拡]	シン・建設業魅力アップ事業	建設業への入職者を増加させ、建設業の持続的な発展につなげるため、建設業で活躍する若年者・女性の様子を配信し、業界のPRを実施	3,156	土木
	ドライブレコーダー導入支援事業	女性や若年層など多様な担い手を確保するため、運行管理の高度化により、運転士の安全な労務環境を整備	3,000	土木
	新たな特別支援学校等の整備	「兵庫県特別支援教育第四次推進計画」及び「兵庫県立特別支援学校整備推進計画（令和8年2月策定）」に基づき、豊岡聴覚特別支援学校と出石特別支援学校を発展的に統合するとともに、東播磨地域における3校一体整備による狭隘化対策を実施	7,777,993	教委
[新]	特別支援教育の充実（北はりま特別支援学校の分校整備）	北播磨地域特別支援学校の狭隘化対策として、北はりま特別支援学校の分校整備を実施	62,226	教委
[新]	特別支援教育の充実（キャリア教育・社会参加推進事業）	県立特別支援学校高等部卒業生の就労率を全国並に引き上げ、個々のニーズに応じた進路実現に向けた取組としてキャリア教育の研究開発や地域別ワークフォーラムを開催	1,168	教委
[新]	医療的ケア児通学支援事業	医療的ケア児の登下校時における保護者の負担を軽減するため、登下校時に医療的ケアが必要な児童生徒が利用する福祉車両等に同乗する看護師を配置	20,614	教委
[拡]	子育て住宅総合支援事業	子育て世帯や新婚世帯が暮らしやすい住まい・住環境の確保を図るため、住宅取得や子育て支援施設の開設等に係る費用の一部を支援	179,289	まち
[拡]	県営住宅における子育て世帯への支援	高齢化が進む県営住宅における多様な世代構成によるコミュニティを活性化するため、ニーズの高い阪神間を中心に駅や学校等に近接した住宅において子育て世帯向けリノベーション等を実施	270,000	まち
[新]	県外からの転職者確保支援事業	県外の転職希望者・県内企業双方に対する支援として、人材紹介会社担当者向けセミナーや転職者向け合同企業説明会、社会人インターンシップ等を開催し、県内中小企業の人材確保を促進	17,180	産労
	大学生等インターンシップ推進事業	大学低学年時からの県内中小企業・地場産業等での各種インターンシップ事業の実施により、大学生等の県内就職・定着とキャリア形成を支援	38,983	産労
[拡]	高校生の県内就職促進事業	高校生や進路指導担当教員を対象としたセミナーやインターンシッププログラムを実施することで、地元企業と学校が連携した高校生のキャリア形成支援と若手人材の確保・定着を推進	9,898	産労
[新]	ひょうごの建設業界のスマートシフト・ブランディング推進事業	建設業界の課題である担い手不足等の対策のため、若者・Z世代を対象に、インフラDXやスマートシフト（建設工事の施工プロセス等を従来の人手依存型からデジタル技術を活用したスマートな内容へ移行する取組）に係る講演等を内容とした「ひょうごインフラDX展」を開催	2,763	土木

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費	部局
	地域のネクストリーダー発掘プロジェクト	新たな地域人材の発掘・育成を図るため、地域づくりのトップランナーである「すごいすと」の協力のもとインターンシップを実施するとともに、広く若者の地域活動への関心を高めるため体験内容を発信	4,958	県民
[拡]	プレミアム芸術デーにおける体験機会の充実	県民誰もが芸術文化に親しめる機会として定着してきた「プレミアム芸術デー」において、これまでの「鑑賞体験」に加え「芸術文化を直接体験する場」を創出	16,257	県民
[新]	わくわく・きらきらアート体験事業	子どもたちに芸術文化のリアルな体験機会をより多く提供するため、県内小学校・中学校・高等学校・特別支援学校の授業等へ専門講師を派遣	12,000	県民
[新]	アートで体験プレミアム広場の開催	子どもの芸術文化に触れる機会を提供するため、伝統文化を含む様々な芸術文化を体験することができる「アートで体験プレミアム広場」をイベント方式にて実施	2,000	県民
[新]	林業人材確保対策事業	将来の林業の担い手の裾野を広げるため、林業の入門講座や林業就業オンラインセミナー等の林業に触れられる機会を創出し、魅力等を発信	2,976	農林
	産後ケア事業	産後の母子に対して助産師等の専門職による心身のケアや育児の相談等を行う産後ケア事業(市町が主体)について、事業費の1/4を県が負担	245,378	保健
	不妊治療支援の強化(不妊治療先進医療費・通院交通費助成事業)	県内又は隣接府県の医療機関において、不妊治療のうち生殖補助医療と合わせて実施する先進医療を受けた者を対象に、その治療費と通院にかかる費用の一部を助成	187,000	保健
	特定妊産婦等支援事業(居場所確保・自立支援、産前産後母子支援、課題を抱える妊産婦支援プロジェクト)	予期せぬ妊娠等を理由に支援の必要性が高い妊産婦(特定妊産婦等)を受け入れる場所を確保し、産前産後の心理的ケアや保健指導、生活相談、就労支援を行うとともに、自立に向けた見守りを含めた支援を継続して実施	64,300	福祉
[新]	出産・健診等安心アクセス支援事業	妊産婦等の居住地に関わらず、安心して出産等ができる体制を整備するため、遠方の産科医療機関等で出産等が必要な妊産婦等に対して、通院交通費を支援	5,700	保健
[新]	出産・産後ケア施設設備整備事業【R7.2月補正計上事業】	物価上昇の厳しい環境の中でも妊婦の希望に応じた出産や産後ケアを行える環境を整備するため、老朽化した設備・備品の更新等、現場ニーズに対応した支援を実施	56,000	保健
[新]	学校給食費支援事業	国が創設する学校給食費の抜本的負担軽減のための「給食費負担軽減交付金」を活用し、給食を実施する公立の小学校(義務教育学校前期課程及び特別支援学校小学校部を含む)を対象に給食費支援を実施	14,210,482	教委
	保育所等における食の安全・安心の推進	増加する食物アレルギー児へ対応するため、調理員等を加配する民間保育所・こども園に対して支援を実施	12,150	福祉

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費	部局
[新]	地域限定保育士試験事業	保育人材確保のため、通常の保育士試験の後期日程にあわせ、合格登録後に3年間は登録地域限定で勤務が可能な「地域限定保育士」試験を実施	10,098	福祉
[新]	県立都市公園における遊具等の充実事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・複合遊具やふわふわドーム等を、更新が必要とされる公園に整備</li> <li>・日よけの設置やベンチを遊具周りに設置</li> <li>・暑さ対策として、子どもが使用する遊具周辺・運動施設等にミスト装置を設置</li> </ul>	270,806	まち
[新]	放課後児童クラブ職員確保・民間事業者参入支援事業	放課後児童クラブの待機児童が生じていることから、放課後児童クラブに勤務する職員を確保するため、若者等を対象としたインターン（職場体験）の実施や放課後児童クラブに未参入の民間事業者の新規参入の促進により、受け皿の整備を促進	10,000	福祉

②ひとりじゃないプロジェクト –社会的な孤独・孤立を防ぐ取組の強化–

深刻化する社会的な孤独・孤立を防ぐため、多様な主体と連携してつながりを広げる取組を推進する。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費	部局
[拡]	ひょうご不登校対策プロジェクト ①若者PJ掲載事業	校内サポートルームにおける不登校児童生徒への学習、生活の支援等、個に応じた支援を実施。また、不登校児童生徒が民間の施設等学校以外の場で学習を行う場合、授業料等を補助する市町を支援	567,968	教委
[拡]	スクールカウンセラー配置事業 ①若者PJ掲載事業	本県において、自殺に関連する相談件数が増加傾向にあることから、子どもの自殺防止への取組を強化するため、全小中学校において自殺予防教育を実施	492,605	教委
	孤独・孤立対策推進事業	「孤独・孤立対策推進法(R6.4.1施行)」に基づき、孤独・孤立対策にあたる関係機関等による「県版官民連携プラットフォーム」を設置するとともに、関係職員等への研修などを実施	442	福祉
	「親なきあと」を支えるグループホーム支援力強化事業	民間事業者の新規参入増等によりグループホームの量的充実が進む現状を踏まえ、グループホームの直接処遇職員の資質向上を目的とした研修を実施	3,300	福祉
[拡]	ひきこもり対策総合支援事業 ①若者PJ掲載事業	ひきこもり状態にある方の増加に加え、対象者の属性の多様化など支援のあり方が複雑化していることから、市町単独での対応が困難な案件について、市町職員が自宅等を訪問する際の同行支援等を行う専門職を圏域ごとに配置し、市町への後方支援を強化	23,472	福祉
[拡]	ヤングケアラー・若者ケアラー支援事業 ①若者PJ掲載事業	ヤングケアラー・若者ケアラーの早期発見、悩み相談、福祉サービスへの円滑なつなぎ等のための支援を実施するとともに、市町における支援体制を推進	19,655	福祉
[拡]	ケアリーバーへの支援の充実 ①若者PJ掲載事業	社会的養護経験者(ケアリーバー)の自立生活を支援するため、入所中から将来の選択肢を広げ、学びや好奇心を満たす環境を整えるとともに、大学進学への支援を実施	5,000	福祉
[新]	企業・施設等と連携したケアリーバーの自立支援の強化 ①若者PJ掲載事業	ケアリーバーの生活の安定化に向け、自立支援相談・交流拠点の体制強化や、児童養護施設等による退所後支援の取組を促進するほか、応援企業と児童養護施設等との連携を促進し、短期就労機会充実等の取組を強化	11,332	福祉
[拡]	特定妊産婦等支援事業(居場所確保・自立支援、産前産後母子支援、課題を抱える妊産婦支援プロジェクト) ①若者PJ掲載事業	予期せぬ妊娠等を理由に支援の必要性が高い妊産婦(特定妊産婦等)を受け入れる場所を確保し、産前産後の心理的ケアや保健指導、生活相談、就労支援を行うとともに、自立に向けた見守りを含めた支援を継続して実施	64,300	福祉
	24時間対応在宅介護サービス参入促進事業	定期巡回・随時対応型訪問介護看護の参入支援について、補助基準額・負担割合等を見直す一方、対象事業者等を拡充した新たなスキームにより支援	41,763	福祉

③外国人「第二のふるさと」プロジェクト –外国人が安心して暮らし、働ける地域づくり–  
地域に暮らす外国人が兵庫を「第二のふるさと」として、安心して暮らし、働ける環境の整備に向けた取組を推進する。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費	部局
[拡]	外国人留学生等に対する県内企業の魅力発信 〈①若者PJ掲載事業〉	増加する外国人と県内企業とのマッチング機会を創出するため、外国人留学生を対象とした合同企業説明会やベトナム現地でのジョブフェアの開催、首都圏で開催の合同企業説明会での「ひょうごストリート」の設置等、取組を強化	28,631	産労
[拡]	ひょうごグローバル人材活躍企業認定事業 〈①若者PJ掲載事業〉	地域社会で暮らす外国人が増えるなか、すべての人が安心して暮らし活躍できる多文化共生社会の実現に向けて、外国人が安心して就職し定着できるよう、働く環境が整った企業を認定する外国人雇用に関する企業認定制度を運用	22,313	産労
[新]	海外現地介護職員初任者研修開講支援事業	介護人材不足への対応として、即戦力となる外国人介護人材を確保するため、海外現地での初任者研修開講費用の補助を実施	3,000	福祉
	ひょうご多文化共生総合相談センターの運営	外国人県民の各種相談に25言語で対応するとともに、NGOとの連携による週末相談を実施	47,456	産労
[拡]	子ども多文化共生教育支援事業	就学支援に関する各種多言語版資料の提供や、教育相談、情報提供等を行う「子ども多文化共生センター」の運営や、日本語指導が必要な児童生徒等の母語を話すことができる「子ども多文化共生サポーター」を学校へ派遣	135,466	教委
[拡]	外国人児童生徒のための学習支援事業	外国人生徒を対象に入学者選抜方法の工夫など学習機会を充実 ※令和9年度入学者選抜（令和8年度実施）から、全ての学区に特別枠選抜校を設置するなど募集定員を拡大	19,851	教委
[新]	地域日本語教育強化事業	令和9年度の育成就労制度移行を見据え、外国人県民と地域住民が相互に理解・尊重し合える多文化共生社会の実現を目指し、生活者としての外国人労働者等が総合的に日本語学習ができる体制を強化	3,518	産労
	地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業	外国人県民が生活等に必要日本語能力を習得できるよう、県内の日本語教育環境を強化するための総合的な体制づくりを推進する。	35,303	産労

④五国の“ナリワイ”育みプロジェクト –地域の稼ぐ力と雇用力を高める取組–

地場産業や成長産業など兵庫に集積する多様な産業の競争力を強化し、地域の稼ぐ力と雇用力を高める取組を推進する。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費	部局
[拡]	「起業プラザひょうご」設置運営事業	起業を目指す若者やスタートアップの創出・事業成長を支援するため、コワーキングスペース等、起業の場を提供するとともに、若者起業アドバイザーによる相談体制の構築やスタートアップ希望者向け集中講座の実施など、スタートアップ支援機能を強化	95,290	産労
[新]	閑散期における首都圏からの誘客促進事業	特に観光需要が落ち込む冬季及び梅雨期などの観光閑散期において、本県への来訪が期待できる首都圏に向けて誘客促進を図るため、モデルツアーの造成や首都圏メディアを活用したPR等を実施	9,752	産労
	兵庫テロワール旅誘客のための受入環境の充実	体験型観光コンテンツ「兵庫テロワール旅」の深化、付加価値の向上に向けた磨き上げや、各種情報媒体を活用した情報発信を実施	29,326	産労
[拡]	「ひょうご新観光戦略」に基づくインバウンドプロモーション事業	インバウンド誘客に向けて、コンテンツの親和性や取組のテーマに応じたターゲット国へのプロモーション等を展開し、旅先としての本県の認知拡大と更なる誘客を推進	39,606	産労
	NEXTじばさん推進プロジェクト事業	産地組合等が行う販路拡大、人材育成などのブランド力向上の取組に加え、産地の現状を踏まえた戦略的な計画策定と事業展開を支援	78,022	産労
[新]	首都圏における県産品販路拡大事業【R7.2月補正予算計上分】	エネルギー・食料品価格等の高騰に直面する県内の物産事業者を迅速に支援するため、近畿に次いで来訪が多い首都圏をターゲットに物産販路拡大を展開することで、県産品の認知度向上・販路開拓を支援	10,000	産労
[新]	事業承継推進事業	次代の兵庫経済を担うリーダーの発掘・育成と経営者等のマインドセットを連動して推進し、事業承継の活性化を促進	5,164	産労
[新]	じばさん海外向けプロモーション事業	県内地場産品の更なる海外需要を高めるため、地場産業のPR・販売イベントの実施や海外バイヤーとのビジネスマッチングを創出	10,000	産労
[新]	ひょうご経済フォーラム(仮称)	農業や観光等の分野も含む多岐にわたる産業界のリーダーが一堂に会し、時流に即したテーマについて議論し交流することで、本県が抱える課題の解決を図り、兵庫経済の発展基盤を強化	1,000	産労
	次世代を見据えた航空機産業振興支援事業	県内に多くのサプライヤー企業を有する航空機産業のポテンシャルを活かすため、次世代の航空・宇宙産業に関するセミナーの開催や人材育成の支援等の取組を実施	25,292	産労
	ものづくりスタートアップ創出・育成事業	起業家やスタートアップ等の新たなプレイヤーによる「ものづくり」領域への参入を促進するため、その創出や育成を支援する取組を実施	20,320	産労

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費	部局
	「ひょうごのスタートアップ」成長支援事業	県が認定することによりスタートアップの対外的な信用力を高め、集中的な支援を実施することで、県経済をけん引するようなスタートアップの創出を支援	18,047	産労
	ものづくり中小企業におけるDX実践モデル事業	県内中小企業がDXアドバイザーの指導・サポートのもと実践するDXの取組手法を、モデル事例として広く普及することで、中小企業のDXを促進	8,612	産労

⑤ひょうご五国豊穰プロジェクト -「農」を核とした農山漁村の活性化-

農林水産業の生産向上や高付加価値化に取り組むとともに、「農」を核とした活気ある農山漁村づくりを推進する。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費	部局
	ひょうごオープンファーム強化事業	持続性のある農林漁業経営の実現のため、人を地域に呼び込み、ひょうごの「農」への消費者理解を深め、伝える取組を推進	10,516	農林
[新]	フィールドパビリオン食材流通拡大促進事業	万博を契機とした兵庫県の認知度向上を好機と捉え、全国展開の飲食店で、フィールドパビリオン関連の県産食材を使用したグルメフェアを開催	4,886	農林
[拡]	有機農業を含む環境創造型農業の再拡大推進事業	環境創造型農業及び有機農業について、技術指導體制の整備やモデル地域の育成支援、取組の「見える化」による地域一体となった取組を実施	102,060	農林
	有機農産物等の出口対策の実施	県産有機農産物等の需要拡大に向けて、量販店等への出荷・流通体制を支援する取組を拡大	2,800	農林
[拡]	有機農産物理解醸成支援事業	給食等での県産有機農産物の活用や理解醸成を進めるため、児童・生徒や栄養教諭等の学校給食等関係者及び幼児教育施設の園児やその保護者への県産有機農産物や環境負荷の少ない農業への理解を深める取組を支援	4,101	農林
[新]	ひょうご経済フォーラム(仮称) ④五国の“サワイ”育みPJ掲載事業	農業や観光等の分野も含む多岐にわたる産業界のリーダーが一堂に会し、時流に即したテーマについて議論し交流することで、本県が抱える課題の解決を図り、兵庫経済の発展基盤を強化	1,000	産労
[新]	人と環境にやさしい農業推進事業	「人と環境にやさしい農業・農村振興条例」制定を契機として、農業者が取り組みやすい環境負荷低減技術を実証、普及するとともに、広く県民に消費者として買い支える意識を醸成する広報等を実施	6,358	農林
[新]	県公式オンラインショップの展開	県特産品の販売増等を目的としたECサイトを開設し、販路拡大やブランド強化の取組を実施	10,000	産労
	クロスイノベーション創出支援事業	農林漁業者と食関連事業者等が連携し、検討会やアドバイザー派遣等による商品・サービスの開発への取組を支援	4,338	農林
[拡]	ひょうご農村RMO推進事業	高齢化・人口減少により農村の弱体化が進行する一方、地域ならではの農産品や食文化、景観等の農業資源が存在。これらを活かした特色ある持続可能な農村地域づくりの取組を実施	51,093	農林
	ひょうご酒米・日本酒テロワール発信事業	「伝統的酒造り」のユネスコ無形文化遺産への登録見込を契機とした国内外での日本酒需要の拡大が見込まれるため、プロモーションの実施や試飲会等を開催	17,235	農林

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費	部局
[新]	食肉検査システム運用費	食肉衛生検査センターの ICT 化を図り、検査データ等を畜産関係者に還元することで、生産段階からの安全・安心な畜産物の生産性をサポートし、神戸ビーフをはじめとする兵庫県畜産振興を推進	26,198	保健
	県産農林水産物の流通・販売拡大支援事業	国内外でのブランド価値向上と販路拡大を図るため、首都圏を主なターゲットとした大規模展示会への出展及び海外バイヤーに県産食材を売り込む国内最大規模の展示会への出展支援に取り組む。	4,421	農林
	スマート農業活用イノベーション事業	県内でスマート農業の普及推進を図るため、農業者の育成や Web プラットフォームによる技術導入の支援体制構築等の取組を実施	13,000	農林
	DX 推進による但馬牛・神戸ビーフ増産事業	但馬牛・神戸ビーフの生産性向上や安定生産等を図るため、DX を活用した技術指導やコスト低減等の取組を実施	20,000	農林

⑥五国のご縁(五縁)プロジェクト – 地域や人をつなぎ、新たな価値を創出 –

地域で活躍するロールモデルの発掘し、交流を通じた地域や人をつなぐ縁を生み出すなど、地域創生の活動を広げる取組を推進する。

(単位:千円)

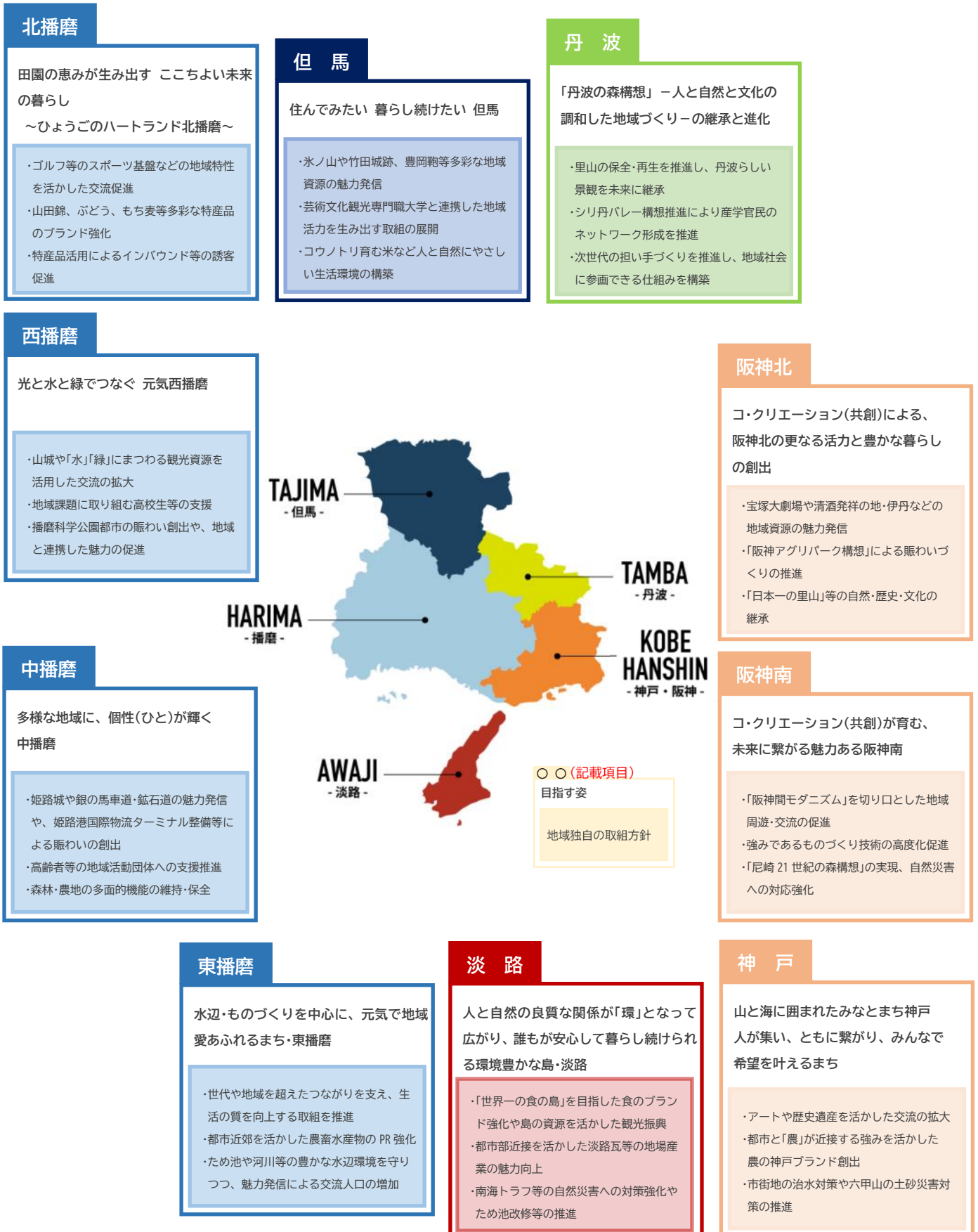
区分	事業名	事業概要	事業費	部局
	プロスポーツクラブ等と連携した地域活性化プロジェクト	プロスポーツクラブ等との連携により、子どもの試合観戦招待や選手・スタッフによるスポーツ教室の開催など、子どもたちがスポーツに触れる機会を充実	48,000	県民
[新]	若者・Z世代による地域課題解決応援事業	将来の地域づくりを担う若者を育成するため、地域課題の解決に取り組む若者団体(高校生、大学生等の若者が過半数を占める団体)を伴走支援	7,014	県民
[拡]	エリアマネジメントによる官民連携まちづくり	空き家をリノベーション等により再生し、地域課題の解決や地域活性化につなげるエリアマネジメントの機運醸成や担い手となるエリアマネージャーの育成を実施するとともに、エリアマネジメントによる空き家再生を具体化するため、エリアマネジメント団体の組織化や活動に対する支援を実施	25,412	まち
	空き家流通促進支援事業	空き家の流通を促進するため、空家活用特区等の一定期間流通していない空き家を対象に家財道具・仏壇等の処分を支援	20,000	まち
[拡]	地域創生コラボレーションプロジェクト	地域創生の成功事例の横展開等を図るため、各主体が地域を超えて出会い・交流するプラットフォームを構築することで、新たな事業の創出を促進	21,581	企画
	地域×大学×企業のひょうご絆プロジェクト	多自然地域の多様な地域課題を解決するため、地域団体と大学や企業、NPO等が連携し取り組む地域づくり活動を支援	10,326	企画
	地域のネクストリーダー発掘プロジェクト 〈①若者PJ掲載事業〉	新たな地域人材の発掘・育成を図るため、地域づくりのトップランナーである「すごいすと」の協力のもとインターンシップを実施するとともに、広く若者の地域活動への関心を高めるため体験内容を発信	4,958	県民
[新]	シビック・リンク・プロジェクト	地域づくり活動団体(NPO等)を応援したい個人・企業等が資金調達・課題解決面での支援を選択できるよう、プロボノ活動(職業上持っている専門知識やスキルを無償提供して社会貢献するボランティア活動)による課題解決支援、ふるさと納税を活用した資金調達支援を実施	5,102	県民
[拡]	ひょうごフィールドパビリオンSDGs体験型地域プログラム磨き上げ事業	ひょうごフィールドパビリオン各プログラムの一層の魅力向上を図るため、訪問者の受入向上に向けた座学・実地研修を引き続き実施するとともに、新たに商品化に向けた支援を実施	13,396	企画
[拡]	ひょうごフィールドパビリオンプロモーション事業	ひょうごフィールドパビリオンフェスティバル2026の開催等を通じて、万博終了後も引き続き国内外への積極的なプロモーションを実施するほか、ロゴデザインの統一等によりビジュアルアイデンティティを構築し、戦略的な情報発信を実施	74,342	企画
[新]	アフター万博におけるひょうごの魅力発信事業	万博のレガシーを活かし、その成果等を県内外に発信するため、ひょうごフィールドパビリオンを軸に、兵庫の魅力を広く紹介するイベントを実施 (48年ぶりに神戸で開催される日本青年会議所の全国大会に合わせて開催)	20,000	県民

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費	部局
[拡]	ワールドマスターズゲームズ 2027 関西の開催準備事業	令和 9 年に関西各地を舞台に開催される「ワールドマスターズゲームズ 2027 関西」の県内開催競技の準備を本格化させるとともに、参加促進や機運醸成に向けた取組を実施	67,619	県民
[拡]	持続可能な多自然地域づくりプロジェクト強化事業	市町の地域づくり施策を広域的・専門的に支援する「持続可能な多自然地域づくりプロジェクト」をさらに推進するため、新たに特定地域づくり事業協同組合の設立促進のためのマニュアルを策定するなど、地域支援の人材不足対策等を実施	11,314	企画

## IV 各地域における取組（令和8年度 主要事業）

全県的な取組みに加え、兵庫五国の多様な地域性や特性を踏まえた、県民局・県民センター単位での「各地域における取組方針」に基づき、きめ細やかな地域創生の実現を目指すための取組を推進する。



## ■神戸地域（神戸県民センター）

### 【目指す姿】

山と海に囲まれたみなとまち神戸

人が集い、ともに繋がり、みんなで希望を叶えるまち

### 【神戸地域の取組方針・主要事業】

#### 1 神戸に息づくアートと歴史を生かした交流の拡大

神戸地域に息づく歴史や文化、アートなど多彩な地域資源を生かし、地域の住民や団体、企業等との連携による交流人口拡大に向けた取組を通じて賑わいづくりを進める。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
[拡]	神戸市や沿道企業等と連携したミュージアムロード魅力発信	ミュージアムロード関係者間の連携強化及び効果的に情報発信する仕組みを充実させ、地域の活性化や沿道のさらなる賑わいを創出	2,778
	神戸新開地・喜楽館を核とした地域の賑わい創出と域外展開	新開地のシンボル「喜楽館」を拠点に県の施策にちなんだ演目により、常連から初心者までが落語に親しめるイベントを実施し、地域の賑わいを創出。あわせて日本遺産「灘の生一本」とコラボした落語会をアウトリーチで開催	2,000
[拡]	明治期の神戸三大土木事業・土木遺産等の魅力発信	明治期の神戸三大土木遺産を所管する県と神戸市が連携し、シビックプライドの醸成と地域のにぎわい創出に資する事業を展開	5,250

#### 2 山海の自然に囲まれたみなとまち神戸の活力づくり

利便性と自然環境の調和がとれた神戸の地理的な強みと、神戸空港の国際化等による新たな需要を生かし、ウォーターフロントエリアなどの活性化支援や周遊促進、自然体験と観光ニーズの双方を満たす六甲山など観光資源の魅力発信により、自然との共生とまちの活力創出を図る。

また、市内の事業者のうち約7割を占める小規模事業者や、商店街への支援、ワーク・ライフ・バランスの啓発促進など、地域の産業振興と雇用対策に取り組む。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
[新]	こうべフィールドパビリオンプラスワン	フィールドパビリオンと他の観光コンテンツ等との周遊・回遊性の向上を図るとともに、フィールドパビリオンをはじめ地域資源の取り組みに関わる人材の育成を目指し、プラスワンの存在価値を発揮できるよう、新たに支援	6,753
[新]	世界に誇る食のエリア形成プロジェクト	神戸空港の国際化を見据えインバウンドの誘客を図るため、神戸・淡路地域が連携して世界に誇る食のエリアを形成	5,000
[拡]	六甲山の情報発信・イベントの開催	自然豊かな六甲山の環境学習の拠点施設である県立六甲山ビクターセンターでのイベント開催、神戸六甲ミーツ・アート beyond 作品の設置及び六甲山プロモーションを支援	3,350

#### 3 都市近接の強みを活かした農都・神戸の推進

都市と「農」が近接する強みを活かし、神戸産の農作物や兵庫県認証食品の認知度をさらに高めるとともに、農業におけるDXを推進し、先端技術を活用した生産の効率化や農産物

の高品質化、担い手の育成、家畜堆肥等を活用した資源循環型農業を推進する。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
	農の神戸ブランド創出作戦	神戸産の認証食品の認知度向上とあわせて、生産・販売活動等を支援し、認証食品の生産・流通・消費を拡大	1,650
	日本から世界へ! 「山田錦生産システム」 ステップアップ事業	山田錦の担い手・後継者の育成・確保やシビックプライドの醸成を図り、世界農業遺産認定を目指す活動を支援	300
	アグリDX神戸モデルの推進	地域の農業従事者の高齢化や労働力不足に対応するため、AI、IoT等の先端技術を活用したスマート農業の普及を進め、地域特産物の生産を維持・拡大	1,650

#### 4 安全・安心に包まれたまちづくり

神戸地域は、急峻な地形と脆弱な地質を有する六甲山と市街地が近接していることから、治水・土砂災害対策など災害に強い社会基盤の整備をより一層進めるとともに、鳥獣被害対策など、安全・安心なまちづくりを進める。また、団体による地域安全活動等への支援により、くらしの安全・安心の実現を図る。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
	災害に強い社会基盤の整備	頻発する集中豪雨や六甲山系における自然災害に備え、河川整備や山地防災、土砂災害対策など、危険箇所の整備事業等を実施	-
[拡]	鳥獣被害対策・特定外来生物対策の推進	イノシシ等による人身生活被害と農作物被害の軽減を図るための総合的な被害対策や、特定外来生物による生態系や農業等に係る被害防止対策を推進	-
[拡]	摩耶山の治山遺構と観光振興	摩耶山の治山遺構と既存の観光施設とを結び、観光振興とともに防災意識の向上を図り、自然や地域への愛着を育成	2,200

#### 5 対話と協働に基づく住み続けたい地域づくり

地域住民との対話と協働による地域づくりを基本として、様々な課題の解決に取り組むとともに、地域活動の支援や多様な主体と連携したまちの活性化や、地域団体等のエンパワメントに向けた場の提供を通じ、住み続けたい地域づくりを推進する。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
	県民との対話促進	各区地域団体リーダーとの意見交換会「県政懇話会」の開催など、多種多様な地域課題の解決に向けた取組を推進	1,800
	行政と地域の連携による新長田の賑わいづくり	新長田合同庁舎開設を契機として設置した新長田合同庁舎地域連携会議のもと、行政と地域の緊密な連携による賑わいづくり等の取り組みを推進	355
[拡]	神戸生活創造センターの運営	誰でも気軽に交流できる多目的フリースペース「mazaru」を新設し、県民による主体的な活動を支援する施設として、指定管理者制度により神戸生活創造センターを運営	46,323

## ○ 指標・目標

(上段：実績、下段：目標)

指標名	指標・目標設定時	R7 年度	R8 年度	R11 年度
住んでいる地域にこれからも住みたい人の割合	〈R6〉 77.3%	77.0%	79.6%	83%
		78.4%		
住んでいる地域に愛着や誇りを感じる人の割合	〈R6〉 68.2%	69.5%	69.7%	72%
		69.0%		
住んでいる地域は、外国人にも暮らしやすい環境が整っていると思う人の割合	〈R6〉 26.8%	33.3%	31.3%	38%
		29.0%		
転入超過数 (外国人含む)	〈R6〉 ▲2,013 人	(R8.4)	▲3,459 人	▲2,300 人
		▲3,846 人		
観光消費額	〈R5〉 3,784 億円	(R9 年度)	3,280 億円	3,947 億円
		3,058 億円		
農業産出額	〈R5〉 141 億円	(R9.6)	141 億円	150 億円
		138 億円		

## ■阪神南地域（阪神南県民センター）

## 【目指す姿】

コ・クリエイション※(共創)が育む、未来に繋がる魅力ある阪神南

※多様な立場の人がつながり、対話しながら新しい価値を共に創ること

## 【阪神南地域の取組方針・主要事業】

## 1 地域の魅力をいかした交流の促進

地元自治体や民間事業者と連携し、阪神間モダニズムに代表される阪神地域の豊富な地域資源の活用や、子どもから大人まで誰もが参加出来るイベントの開催等を行い、地域の周遊や交流の促進を図る。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
	阪神間モダニズムの魅力再発見事業	明治末期から昭和初期にかけて阪神地域で花開いた「阪神間モダニズム」の魅力を「お散歩マップ」の作成・配布等により、地域内外に広く発信	1,000
[新]	阪神南「食」の魅力発信プロジェクト	スイーツ等、旅行者にとって訴求力の高い「食」に特化したコンテンツを、ウェブや SNS で発信し、地域への誘客を促進	4,882
[拡]	「ちょい飲み手帖阪神特別版」の作成	酒ツーリズムをはじめとするフィールドパビリオンの紹介とあわせ、管内の居酒屋等において、お酒等と一品料理のセットをお得な価格で楽しめるクーポン冊子を作成	3,504
[新]	阪神南地域の魅力発見プロジェクト	「環境」「文化」「スポーツ」「経済」の観点から、サステナブルツーリズムを推進し、地域の魅力発見、来訪者の増加、地域活性化を促進	17,000

## 2 賑わいのあるまちづくり

学生や地域団体による、地域活性化に向けた取組への支援や、地域の強みである、ものづくり産業での技術の高度化支援や新事業展開、成長分野への参入促進、継承のための人材育成・確保につながる取組への支援等を通じて、賑わいあるまちづくりへつなげる。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
	阪神南ふるさとづくり応援事業	地域が抱える課題解決や地域活性化に向けて地域団体を取り組む事業を支援することで、県民主体によるふるさとづくりの拡がりを促進	4,150
[新]	地域づくりイノベーション・つながりラボ事業	地域づくり活動団体を対象に、活動改善や新規企画のアイデア創出を支援するとともに、優秀なアイデアには連携団体・事業者を公募しマッチングを行い、事業化を支援	1,905
	リーディングテクノロジー(LT)企業の支援	近畿高エネルギー加工技術研究所(AMPI)と連携し、優れた技術を持つ企業を LT 企業に認定し、コア技術の高度化等への助成や、技術指導員による課題分析・助言を展開	6,010
[拡]	阪神ものづくりチャレンジラボ事業 <阪神北県民局との連携事業>	高い技術力を持つ阪神地域のものづくり企業と、全国のスタートアップ・企業とのマッチングを通して、ものづくり企業が新しい事業分野に挑戦する機会を創出	12,144 うち阪神北 4,048
[新]	阪神南外国人材活躍推進リーダー育成支援事業	ものづくり産業の強みを継承するため、企業、経済・経営者団体と連携し、外国人材が活躍できる環境を整え、人材確保等を促進	1,000

### 3 環境と調和した安全・安心なまちづくり

森と水と人が共生する環境創造のまちづくりを目指した、「尼崎 21 世紀の森構想」の実現に取り組むとともに、南海トラフ地震などの自然災害から住民の安全を守るため、防災・減災対策に取り組む。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
[拡]	21世紀の森づくり推進事業	「尼崎 21 世紀の森構想」に基づき、森づくり 20 周年記念イベントや、尼崎運河でのワークショップ等の開催により、森と水と人が共生する環境創造のまちづくりを推進	6,530
	水害からまちを守る 尼ロックの認知度向上	尼ロック防災フェスティバルや防災展示室特別公開を通じ、高潮等からまちを守る防潮施設の役割を広く県民に PR するとともに、県民の防災意識を向上	1,560

#### ○ 指標・目標

(上段:実績、下段:目標)

指標名	指標・目標設定時	R7 年度	R8 年度	R11 年度
充実した芸術・文化、スポーツ施設等を活かしたにぎわいづくり (観光入込客数)	〈R5 年度速報〉 14,251 千人	(R8.10)	14,854 千人	15,800 千人以上 (自己ベストの更新)
		14,295 千人		
住民の地域への愛着を育む(住んでいる地域にこれからも住みたい人の割合)	〈R6〉 84.2%	82.0%	84.52%	85%以上 (自己ベストの更新)
		84.4%		
全ての世代をトータルした転入超過の維持 (社会増減)	〈R5〉 2,039 人	(R8.4)	転入超過の維持	転入超過の維持
		転入超過の維持		
兵庫の産業をリト`し雇用を創出する地域経済力の強化 (市町内総生産(実質))	〈R4〉 36,074 億円	(R10.3)	36,147 億円	36,256 億円 (R3 の 2.5%増)
		36,110 億円		
武庫川の治水対策の工事進捗率(河川整備計画)	〈R5 年度末〉 52%	74%	81%	100%
		74%		
尼崎宝塚線の全線 4 車線化に向けた阪急立体工区の整備進捗率	〈R5 年度末〉 12%	19%	35%	58%
		27%		

## ■阪神北地域（阪神北県民局）

## 【目指す姿】

コ・クリエイション※(共創)による、阪神北のさらなる活力と豊かな暮らしの創出

※多様な立場の人がつながり、対話しながら新しい価値を共に創ること

## 【阪神北地域の取組方針・主要事業】

## 1 にぎわいのあるまちの創出

宝塚大劇場をはじめとする観光スポットや清酒発祥の地・伊丹など、日本遺産や豊富な地域資源の磨き直しを進め、地域特性に応じた産業の育成、おいしい食や多彩な魅力の発信を通じて外国人も含む人々の交流を促進し、一層にぎわいのあるまちを目指す。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
[新]	ひょうご北摂ブランディング事業	管内のFPや観光スポット、体験等を国内外へ発信することで「ひょうご北摂」の良好なイメージを形成し、観光誘客を促進	9,700
[拡]	「阪神まちの農業」応援プロジェクト	「ひょうご都市農業支援センター」での企画展やモバイルスタンプラリーの開催等、「農」の魅力アップを図る事業を通じて、都市・都市近郊農業の振興を促進	9,417
[拡]	阪神ものづくりチャレンジラボ事業 ＜阪神南県民センターとの連携事業＞	ものづくり企業と技術課題を抱えるスタートアップ企業との協業による新分野進出を促進	12,144 うち阪神北 4,048

## 2 自然、歴史、文化が息づくまち、人を育てるまちの創出

「日本一の里山」をはじめとする豊かな自然と、阪神間モダニズムや歴史的文化財に代表されるこの地域に息づく文化や歴史などの様々な地域資源をまもり、次世代へ継承させる取組を進める。豊かな地域資源を地域住民自身も体感することによって、こころ豊かで、地域に愛着を持った人を育て、次世代への継承を目指す。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
	里山資源を活用した環境学習・環境創生	こども北摂里山探検隊や北摂里山大学等を通じて、北摂の里山の保全と利活用を促進	4,787
	“こころ豊かこのびよう！のぼそう！ひょうごっ子”宝塚フォーラム	阪神北地域が誇る舞台芸術である宝塚歌劇を家族で親しむ機会を提供	5,428

## 3 自分らしいスタイルが実現できるまちの創出

利便性と自然環境のバランスがとれた地域で、ICTやAIなどの進化する技術を活用しながら、職住近接などを通じて、起業やまちづくりの活動、わくわく感や面白いことに挑戦できる地域、多様な暮らしや自分らしいスタイルを実現できるまちを目指す。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
	阪神北創業&ベンチャー創出・育成支援事業	支援機関連携会議やセミナー開催を通じて、ローカル・ゼブラ企業(地域課題解決型企業)をはじめとする新たな起業や新事業創出を促進	1,594
	「ひょうご北摂ライフ」魅力発信等による移住・定住促進	ポータルサイトや移住相談イベント等の実施により、良好な住環境、豊かな自然、生活利便性等の魅力発信	-
[新]	女性の健康支援モデル事業	地域・職域連携により健康支援モデルを構築・展開し、女性の健康課題を予防し、少子化対策や地域活性化を促進	794

#### 4 みんながつながるやさしいまちの創出

都市部特有の近所付き合いの希薄化、少子高齢化が進む中、既成の概念にとらわれない新しいスタイルのコミュニティを形成しながら、自身が望むようなつながりを持ちつつ、世代を超えてつながることができるまちを目指す。

また、脱炭素社会に向けた取組や、災害時に誰一人取り残さないまちを目指す。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
	“きらっと☆オンライン”製品の販売促進	障害者就労施設の自主生産品のショッパやイベント開催、カタログ作成により、販路拡大、交流を促進	4,698
[拡]	阪神北☆夢づくり応援事業	地域資源を活用した課題解決や交流促進に自発的に取り組む団体のスタートアップを支援	3,832

#### ○ 指標・目標

(上段:実績、下段:目標)

指標名	指標・目標設定時	R7年度	R8年度	R11年度
地域資源の価値 (観光消費額(名目))	〈R6〉 1,661億円	(R8年度)	前年度を上回る	毎年前年度を上回る
		前年度を上回る		
農産品等生産・流通(農業産出額(推計))の向上	〈R5〉 87.7億円	(R9年度)	前年度を上回る	毎年前年度を上回る
		前年度を上回る		
対外的に誇れる地域資源の存在(住んでいる地域に自慢したい地域の「宝」(風景や産物、文化など)があると思う人の割合)	〈R6〉 43.1%	47.3%	50.0%	60%以上
		46.5%		
自然環境の保護(住んでいる地域で自然環境が守られていると思う人の割合)	〈R6〉 52.1%	55.5%	57.5%	65%以上
		55.0%		

## ○ 指標・目標

(上段：実績、下段：目標)

指標名	指標・目標設定時	R7 年度	R8 年度	R11 年度
阪神北地域に住み続けたい人(住んでいる地域にこれからも住み続けたい人の割合)	〈R6〉 73.6%	79.3%	76.0%	80%以上
		74.5%		
転入超過数 (日本人のみ)	〈R6〉 ▲830人	(R8 年度)	前年度を上回る	毎年前年度を上回る
		前年度を上回る		
移動の利便性が高い地域(住んでいる地域の公共交通機関は便利だと思う人の割合)	〈R6〉 64.4%	63.8%	67.0%	70%以上
		66.0%		
防災意識の向上(家庭で災害に対する自主的な備えをしている人の割合)	〈R6〉 45.1%	52.2%	47.0%	50%以上
		46.0%		

## ■東播磨地域（東播磨県民局）

### 【目指す姿】

水辺・ものづくりを中心に、元気で地域愛あふれるまち・東播磨

### 【東播磨地域の取組方針・主要事業】

#### 1 誰もが自律し、健康で快適な生活を送る社会

一人ひとりが世代や地域を超えた多様なつながりに支えられながら、互いを尊重しつつ健康で快適な生活を送り、生涯にわたって充実感や幸せを実感できる安全・安心な暮らしの実現をめざす。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
	地域づくり活動への支援	地域活動の活性化とコミュニティの充実強化のため、団体の創意工夫による地域特性を生かした地域づくり活動への取組支援および地域活動に貢献もしくは取組を促進する団体・個人の顕彰	7,608
	地域でキラリ☆走る環境学習教室	地域環境保全意識の醸成を図るため、JR 加古川線に貸切電車を走らせて移動し、沿線駅付近の加古川河川敷で水生生物や植物を観察する等、地域の自然環境について学ぶ機会を提供	2,120
	チャレンジショップ「きずな」支援事業	東播磨障害者施設ネットワーク連絡会が運営するここいろひん（授産商品）販売店舗チャレンジショップ「きずな」の安定した運営や連絡会に参加する事業者間が共助する活動を支援	197

#### 2 防犯・防災の基盤が整い、力強い産業が活力を生み出す社会

防災拠点や災害に強いインフラの整備を推進するとともに、テクノロジーの進化や技術革新の成果を活用したものづくり産業の高度化や、農畜水産物の高付加価値化を図ることで、地域経済の活性化を図る。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
[新]	地域ぐるみのオープンファクトリー（見せる工場・魅せる技術）	地域の魅力発信や交流促進のため、地域や企業の魅力を知ってもらう体験プログラムを実施するとともに、それらのプログラムやオープンファクトリーの情報が掲載されたデジタル・リアルブックレットを作成	8,000
	東播磨「農」のブランド化推進事業	企業等との連携による販路拡大と地産地消の推進や、緑肥等を活用した環境にやさしい農業の実証など、東播磨の農畜水産物のブランド力向上のための取組を支援	4,700
	道路ネットワークの構築	国道2号（明石市、加古川市）の4車線拡幅、県道宗佐土山線（稲美町）他のバイパス整備、播磨臨海地域道路の都市計画・環境影響評価手続を推進	—

#### 3 自然環境を大切にし、地域内外の交流が広がる社会

東播磨地域の貴重な資源であるため池や河川、海浜などの豊かな水辺環境を守り、次世代につなぐ取組を実施するとともに、地域の魅力発信や県市連携で魅力あるまちづくりを推進し、交流人口の増加を図る。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
	水辺地域みらいプラン応援プロジェクト	ため池保全における地域の課題解決に向け、外部人材を活用したコーディネートのもと関係者相互の意識共有を行い、将来の地域のあるべき姿である「みらいプラン」を地域ぐるみで策定し、自立自走した持続可能な地域づくりを推進	6,000
	「東播磨・神戸の豊かな海」再生等事業	地域の重要水産物であるマダコ資源の増大や、漁業の複合経営に向けた新たな養殖業の取組など、漁業者が実施する水産資源の豊かな海を再生する取組を支援	4,500
[拡]	東播磨ツーリズムファンづくり事業	地域経済の活性化や誘客を図るため、インスタグラムを用いたフォトラリーや観光ポータルサイト「まるごと東はりま」等を活用した情報発信により東播磨全体の魅力を発信	3,885

## ○ 指標・目標

(上段:実績、下段:目標)

指標名	指標・目標設定時	R7年度	R8年度	R11年度
住んでいる地域にこれからも住み続けたい人の割合	〈R6〉 79.7%	81.6%	前年度を上回る	毎年前年度を上回る
		前年度を上回る		
住んでいる地域に愛着や誇りを感じる人の割合	〈R6〉 59.4%	63.0%	前年度を上回る	毎年前年度を上回る
		前年度を上回る		
東播磨地域における若年層(20~24歳)の転出入超過数	〈R6〉 ▲669人転入超過	(R8.5)	▲330人	転出・転入均衡
		▲440人転入超過		
東播磨管内の製造品出荷額	〈R6〉 42,314億円※	(R8夏)	前年を上回る	毎年前年を上回る
		前年を上回る		
管内の新規就農者数	〈R6〉 16人	(R8夏)	17人	20人/年
		16人		

※R6~製造品出荷額等の数値を記載

## ■北播磨地域（北播磨県民局）

### 【目指す姿】

田園の恵みが生み出すこちよい未来の暮らし～ひょうごのハートランド北播磨～

### 【北播磨地域の取組方針・主要事業】

#### 1 北播磨の魅力創出による交流人口・関係人口の拡大

地域の豊かな自然、多彩な農畜産物、伝統ある産業、歴史・文化・スポーツ等の地域資源を磨きあげ、内外に魅力を発信し、北播磨への理解を深め、交流人口や関係人口の拡大を図る。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
	フィールドパビリオンを通じた地域づくりの推進	フィールドパビリオンのネットワーク化及びツアー造成を目的とするフォーラムの開催、インフルエンサー等を活用した体験型観光 PR 動画の作成	2,000
	北播磨広域観光の誘客促進と魅力情報発信の強化	観光ポータルサイト「ハートにぐっと北播磨」の運営による北播磨広域観光情報の発信、北播磨広域観光ツアー等への支援を実施	5,750
[新]	「東条川疏水」を活用した新たなプログラムの創出	疏水の歴史ツアー、魅力体験ツアー、味覚体験ツアーといった新たなプログラムを創出し、SNS 等による PR を実施	1,000

#### 2 北播磨の持続可能な「農」と「食」の実現に向けた魅力創出

酒米の王者と称される「山田錦」、地域特産の「ぶどう」、「もち麦」、「黒田庄和牛」、「播州百日どり」、さらには都会からも多くのファンが訪れる「巻き寿司」をはじめとする農産加工品等のブランド力の一層の強化を図る。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
	北播磨「農」と「食」の魅力発信事業	北播磨の特産物・加工品を活用した訪日外国人誘客につながる取組や生産者や加工グループによる新商品開発などの「農」コ・クリエーション（共創）の取組等を支援し、消費・販路拡大を促進	9,600
[新]	北播磨「山田錦」列車発信事業	JR 加古川線を活用した山田錦貸切列車(加古川-谷川間)の運行やフォトコンテストを実施	5,000
[拡]	「東条川疏水ネットワーク博物館」のさらなる展開	東条川疏水ネットワーク博物館構想に基づく活動を展開。地域の財産として次世代に引継ぐため、疏水学習の推進等に加え曾根サイフォンの模型を製作	7,500

#### 3 北播磨を支える人や交流基盤づくり

若者による地域における創造的な活動の支援やふるさと情報の発信等により、ふるさと意識の醸成を図る。また、北播磨地域への移住・定住の促進、北播磨の未来を担う多様な人材の育成とともに、JR 加古川線・神戸電鉄粟生線・北条鉄道の利用促進、社会インフラの整備等に取り組む。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
	J R 加古川線の利用促進・活性化事業の推進	JR 加古川線（西脇市－谷川間）の更なる利用促進に向けて、を構成員とした「JR 加古川線利用促進協議会（北播磨・丹波県民局、西脇市、丹波市で構成）」による、地域住民と連携したデジタルスタンプラリーやリレーマルシェ等のイベントを実施し、駅周辺の活性化とにぎわいを創出	3,900
[拡]	地域づくり活動への支援	地域団体活動の活性化とコミュニティの強化を図るため、地域団体の創意工夫による地域特性を生かした取組を支援。	9,550

#### 4 誰もが安全安心に暮らせる北播磨の実現

住民、事業者、行政が力を合わせ、高齢者や外国人を含め地域の誰もがいきいきと暮らすため、医療・介護における包括的支援、災害に対する防災意識の高揚や不法投棄・不適正保管への地域一帯となった取組、道路・交通安全設備の維持管理等、安全で安心に暮らすことができる「北播磨」を実現する。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
	北播磨地域ぐるみ防災力向上推進事業	自主防災組織、高校生・大学生の若者や社会福祉関連団体等を対象とし、広域防災センターが位置する北播磨の特徴を活かした防災講座を実施する等、地域全体の防災意識を高める事業を展開	700
[拡]	北播磨インフラツア－の実施	土木施設や工事現場の見学によって土木インフラに対する理解を深めるとともに、北播磨の魅力にも触れることで地域の活性化を推進	1,750

#### ○ 指標・目標

(上段:実績、下段:目標)

指標名	指標・目標設定時	R7 年度	R8 年度	R11 年度
農産物直売所の年間販売額	〈R5〉 34.5 億円	(R8.6)	35.9 億円	38 億円
		35.2 億円		
新規就農者数	〈R1～R5 年〉 累計 147 人	(R8.6)	60 人	累計 150 人/5 年間
		30 人		
観光客入込数	〈R5〉 13,632 千人	(R8.10)	14,380 千人	15,500 千人
		14,000 千人		
住んでいる地域に愛着や誇りを感じる人の割合	〈R5〉 52.2%	53.5%	55.3%	60.0%
		53.8%		
住んでいる地域には、自慢したい地域の宝(風景や産物、文化など)があると 思う人の割合	〈R5〉 35.5%	32.0%	38.1%	42.0%
		36.8%		

## ■中播磨地域（中播磨県民センター）

### 【目指す姿】

多様な地域に、個性(ひと)が輝く中播磨

### 【地域独自の取組方針】

#### 1 多様な人が行き交う「交流」中播磨

中播磨の多様な地域資源の魅力を国内外に発信し、インバウンドも含めた誘客促進を図るとともに、播磨臨海地域の交流基盤の整備・利活用の推進や、移住・定住施策の推進により、一層のにぎわい創出と交流・移動人口の拡大を図る。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
[拡]	姫路城+（プラス） 1の交流促進（完成から150年 銀の馬車道沿線の魅力発信等）	姫路城+1の周遊観光を目指し、中播磨のグルメや歴史遺産といった様々な観光資源をPRする。加えて銀の馬車道完成から150年という節目の年を迎えることから、記念イベント等を実施し、地域外からの誘客を促す	13,575

#### 2 新たな力が生まれ続ける「活力」中播磨

複雑化、高度化する地域課題に対して、公民連携による対応を推進するとともに、産学官連携による技術交流の促進やものづくり人材の確保、多様で持続可能な農林水産業の推進により、さらなる地域活力の創出に取り組む。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
[拡]	ものづくりを支える人材確保支援	中播磨地域を支えるものづくり産業の活性化・安定的な発展を図るため、地元企業への認知度向上や、採用力向上の取組み等を行い、地元中小企業の人材確保を支援	4,500

#### 3 ステキなご近所さんで支え合う「つながり」中播磨

地域に根ざした活動を行う団体への支援や住民同士のつながりを強化し、地域の元気づくりを目指すとともに、安心して医療を受けられる環境づくりに取り組み、誰もが支え合い、安心して健やかに暮らすことができる地域づくりを推進する。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
	農福マッチングプロジェクト	人手不足が課題となっている中播磨地域の農業者等と、仕事を探している福祉事業所等や就労に不安を抱える人たちをシステムでマッチングし、農福連携事業の推進と地域交流の活性化をめざす	4,466

#### 4 次代に受け継ぐ「ふるさと」中播磨

災害に強いまちづくりや総合治水の推進、地域防災力の充実・強化により、一層の安全・安心な暮らしの実現を図るとともに、シビックプライドの醸成や自然との共生に取り組み、誰もが住み続けたいと感じられる地域づくりを推進する。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
[拡]	重大家畜伝染病（高病原性鳥インフルエンザ等）対策の推進	県民の安全安心を守るために、県だけでなく管内市町や関係機関とも連携し、高病原性鳥インフルエンザなどの重大家畜伝染病の発生に備えるとともに、発生時には迅速な対応と被害の拡大抑止を図る	—

## ○ 指標・目標

(上段：実績、下段：目標)

指標名	指標・目標設定時	R7 年度	R8 年度	R11 年度
若者が希望を持てる社会だと思ふ人の割合	〈R6〉 12.5%	13.3%	12.7%	第2期戦略期間の最高 (R3：13.1%)並
		12.6%		
観光入込者数	〈R6〉 10,740 千人	10,366 千人	10,366 千人	コロナ禍前の最高 (R1：10,366 千人) を上回る
		(R8.12)		
地元の市・町の企業に活気が感じられると思ふ人の割合	〈R6〉 23.8%	25.8%	27.8%	第2期戦略期間の最高 (R3：33.0%)並
		21.2%		
住んでいる地域にこれからも住み続けたいと思ふ人の割合	〈R6〉 73.6%	74.5%	75.4%	第2期戦略期間の最高 (R4：78.1%)並
		71.2%		
若者の転入超過数 (20～39 歳)	〈R6〉 ▲1031 人	(R8.4)	▲950 人	▲950 人 (直近実績並の水準維持を目指して設定)
		▲950 人		

## ■西播磨地域(西播磨県民局)

## 【目指す姿】

～光と水と緑でつなぐ 元気西播磨～

## 【西播磨地域の取組方針・主要事業】

## 1 元気な西播磨 ～地域の強みを活かした賑わいと活力のあるまち～

山城などの魅力的な歴史資源や、「水」「緑」にまつわる観光資源を活用し、交流人口拡大と地域活性化を図る。また、定住・移住人口の増加を図るため、移住希望者等への相談対応や地域の魅力発信を行うとともに、地域の特徴を活かした産業振興を推進する。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
[新]	西播磨の山と海をつなぐ・めぐるプロジェクト ～FPで紡ぐ水ものがたり～	地域に根付く体験型観光資源である『ひょうごフィールドパビリオン(FP)』を拠点として、圏域全体を対象に人と心を“つなぎ”地域を“めぐる”交流と循環の渦を生み出し、西播磨の未来を開拓する事業を展開	8,000
[拡]	「西播磨の山城」魅力情報発信	県内外・国内外の人々と地域資源である「西播磨の山城」を繋ぐため、大規模イベントでの情報発信や山城ガイド養成講座の開催、地元高校生への出前講座を実施	8,000
[新]	み一つけた de 西播磨	西播磨地域への誘客を図るため、近年、旅行先の選定や店舗選びにおいて急速に影響が高まっているインフルエンサーのSNS等を活用した地域の魅力発信を実施	7,488

## 2 つながる地域のきずな西播磨 ～地域でともに支え合う繋がりのあるまち～

子どもや若者のふるさとへの誇りや愛着を育て地元への定着に繋げるとともに、様々な価値観や多様性を尊重し受け入れる地域を目指す。また、地域全体で縁結びを応援する機運の醸成と子育て・子育て<sup>※</sup>を応援する環境を整備する。

※子どもを主体として捉え、子どもが自分で育つ力を周りが応援すること

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
	地域づくり活動応援事業の推進	西播磨の魅力アップをめざし、地域課題に主体的に取り組む地域づくり団体や高校生等の新たな活動を支援	9,954

## 3 自立の西播磨 ～地域で循環するまち～

豊かな自然環境を守り育てながら人と自然が共生する地域づくりを推進し、持続可能で自立した地域を目指す。また人と自然と科学が調和する播磨科学公園都市の賑わい創出と魅力発信を行う。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
	西播磨フロンティア祭の開催	SPring-8 など最先端科学が集積する播磨科学公園都市で、次世代科学技術の展示・体験、地域団体の活動発表などを通して、西播磨の賑わい創出、地域の連携・交流を促進するイベントを開催	12,256

#### 4 安全安心の西播磨 ～誰もが安心していきいきと暮らせるまち～

誰もが住み慣れた西播磨で安全に安心して暮らせるよう、住民の防災・減災意識の向上や災害に強い社会基盤整備による地域防災力の強化を図るとともに、保健・福祉サービス等の充実に努める。また、誰もが移動に困らず安心して生活できるよう、道路ネットワークの整備を推進するとともに、公共交通機関の維持・確保を図る。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
[拡]	防災対策にかかる県民意識向上の推進	高校生等を対象とした防災教育出前講座等を実施し、防災・減災意識の向上を図るとともに、ドローンの活用に向けた態勢整備を推進	7,273

#### ○ 指標・目標

(上段:実績、下段:目標)

指標名	指標・目標設定時	R7年度	R8年度	R11年度
西播磨地域の観光入込客数	〈R6速報値〉 4,989千人	(R8.12)	6,200千人	6,200千人
		6,200千人		
西播磨地域における事業者数	〈R3〉 11,376事業所	(R9年度)	11,000事業所	11,000事業所を維持
		11,000事業所		
西播磨地域への転入者数	〈R6〉 4,943人	(R8.4)	前年度を上回る	毎年前年度を上回る
		前年度を上回る		
西播磨地域における婚姻件数(20～44歳)	〈R6〉 540件	(R9.2)	600件	600件を維持
		600件		
住んでいる地域に愛着や誇りを感じる人の割合	〈R6〉 60.4%	53.4%	前年度を上回る	毎年前年度を上回る
		前年度を上回る		

## ■但馬地域(但馬県民局)

## 【目指す姿】

住んでみたい 暮らし続けたい 但馬

## 【但馬地域の取組方針・主要事業】

## 1 多様な地域資源を活かした経済の活性化

県下最高峰の氷ノ山・山陰海岸ジオパーク・竹田城跡などの観光資源や、コウノトリ育む米・但馬牛・カニを代表とする農林畜水産資源、豊岡鞆などの地場産業など、但馬が誇る多様な地域資源を活かし、変化するニーズ・観光トレンドに適応したブランディングや企画を行うことで、地域経済の活性化に繋げるとともに、今まで以上に魅力ある但馬を実現し、多様な人材の雇用拡大を目指す。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
[新]	フィールドパビリオンを活用した地域活性化の推進	播但またがる各コンテンツを活用した周遊イベントを実施し、誘客促進や魅力発信、観光消費額の増加、地域課題の解決など地域の活性化を図る	3,315
[拡]	新規就農者の確保と定着の推進	深刻な担い手不足の解消に向け、新規就農希望者の発掘から相談対応、現地案内、就農フェア参加支援、就農体験ツアー、人材育成講座までを専任コーディネータが一体的に支援し、新規就農者の確保・定着を図る	1,256
[拡]	「但馬で働こう」大作戦の推進	若年層に対して地元企業情報や但馬で働くことへの魅力に触れる機会を提供することで、多様な人材の確保を支援	2,796

## 2 安全・安心で人と自然にやさしい生活環境の構築

病院や診療所ごとの役割分担・相互連携や障害者支援など医療・福祉の充実を図るとともに、地域と連携した防災・減災対策により自然災害リスクを低減し、コウノトリが生息可能な豊かな自然環境づくりなどを計画的に進めることで、安全・安心で人と自然にやさしい生活環境を構築する。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
[拡]	但馬地域鉄道利用の促進	地域住民の日常生活や観光・交流など、重要なインフラである鉄道を維持するため、沿線住民等の鉄道利用を促進するとともに、地域資源の活用による鉄道利用来訪者増を図る	540
	地域医療・福祉の充実と共に支え合う社会づくり	ロジックモデルを用いた保健医療計画の推進や、高齢者のニーズに応じた社会参加の場づくりを進め、誰もがつながりや生きがいを持てる地域共生社会の実現を目指す	1,371
[拡]	野生鳥獣対策の推進	深刻化する鳥獣被害に対応するため、銃猟者の育成・確保を進めるとともに、市町連携による広域的な有害捕獲、クマ出没防止策を実施し、農林業被害の軽減と人身事故防止等を推進	430

### 3 次世代につなぐ人づくり・地域づくり

伝統行事等を通じた良好なコミュニティの形成や、地域が主体となった取組への支援、地域の人々が活躍する豊かな自然を活かした環境学習プログラムの提供、演劇をはじめとする新たな芸術文化の振興とともに、定住人口増加に向けた U・I ターン者への支援などにより、次世代につなぐ人づくり・地域づくりを実現する。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
	但馬 U・I ターン 400 人大作戦	きめ細かい移住相談対応と移住者受け入れ体制の強化、さらに若年世代への働きかけにより移住・定住を促進し、但馬地域への U・I ターン者数年間 400 人を目指す	9,600
[新]	但馬の若手をつなぐプラットフォーム「TJM つながり Lab」の設置	人口減少、若者流出が深刻な但馬地域において、若手職員が地域の課題や可能性について主体的に議論・研究し、その成果を今後の政策や施策立案に活かす	780
	但馬の歴史と物語を生かした新しいまちづくり	新温泉町のまち並み・歴史・文化が融合した効果的な謎解きツアーを通じて、地域固有の歴史や物語を生かしたまちづくりの一つのモデルとする	5,000

#### ○ 指標・目標

(上段:実績、下段:目標)

指標名	指標・目標設定時	R7 年度	R8 年度	R11 年度
1人あたり観光 GDP	<R6> 11.10 百万円	(R9.2) 8.73 百万円以上	8.73 百万円以上	8.73 百万円以上
自慢したい地域の「宝」(風景や産物、文化など)があると思う人の割合	<R6> 45.0%	50.4% 50.8%以上	50.8%以上	50.8%以上
住んでいる地域にこれからも住みたい人の割合	<R6> 68.9%	74.2% 70.0%以上	70.0%以上	70.0%以上
地域では安心できる医療の環境が整っていると思う人の割合	<R6> 35.1%	33.3% 45.5%以上	39.3%以上	45.5%以上
但馬地域への U・I ターン者数(管外からの移住者数)	<R6> 293 人	161 人 (12 月末時点) 400 人	400 人	400 人
地域のこれからの担う人材が育っていると思う人の割合	<R6> 17.1%	18.1% 20.7%以上	18.7%以上	20.7%以上

※「1人あたり観光 GDP」は観光 GDP を宿泊業、飲食サービス業就業者数で割ったもので、観光産業の稼ぐ力を指標としている。

## ■丹波地域(丹波県民局)

### 【目指す姿】

「丹波の森構想」－人と自然と文化の調和した地域づくり－の継承と進化  
～人と技術の力を活かした、自然の中での多彩な暮らしのカタチの創造・発信～

### 【丹波地域の取組方針・主要事業】

#### 1 空間像－生活空間の再編・創造－

豊かな森づくりを推進し、里山の保全・再生を進めるとともに、日本の原風景とも称される丹波らしい景観を守り、未来に引き継いでいく取組を推進する。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
	丹波の里山づくり促進事業(アクティブ・フォレスト・プロジェクト)	「丹波の森宣言」の趣旨を引き継ぎ、「美しい里山」を次の世代へ繋いでいくため、丹波地域の生物多様性の保全やSDGs、ネイチャーポジティブの取組を推進	1,700
	移住・定住促進支援事業	移住後の暮らしなどを体験できるツアーの実施を支援することで、移住前後の生活のギャップを減らし、更なる丹波地域への移住・定住を促進	1,620

#### 2 社会経済像－新しい経済・雇用のしくみ創出－

スマート農業による省力化・効率化、農地の集積・集約化に取り組み、多様な担い手の確保を進めるとともに、付加価値が高く、地域性、ストーリー性を持った製品・サービスの開発に取り組む。また、シリ丹バレー構想の推進により、地域発イノベーションの創出、エコシステムの構築を図り、地域課題の解決や、誰もが起業しやすい環境づくりを進める。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
	“シリ丹バレー”構想の推進	内外の産学官民のネットワーク形成を進め、地域発イノベーションの創出・創発を促進するエコシステムの構築を推進	14,401
[新]	四季の丹波魅力発信事業	丹波地域のフィールドパビリオンのプロモーションを核とした四季折々の観光資源等を映像とSNSで発信し、多様な層へのアプローチを強化して地域活性化を推進	8,000
[拡]	丹波地域恐竜化石フィールドミュージアムの推進	「恐竜サポーター」の拡大や出前化石発掘体験会の開催、恐竜グッズの開発のほか、ご当地VTuber「あいさきちい。」とのコラボイベントの開催や、VTuberの配信・告知により誘客を促進	6,654

#### 3 人間像－新たな人材、つながり、コミュニティの出現－

里山づくりなどの地域活動や地域資源を活かした活性化の取組において次世代の担い手づくりを進めるとともに、すべての人が経験や能力を活かして能動的に地域社会に参画できる仕組みを構築する。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
	TAMBA のもりびと 10 万人計画～丹波の森創造プランの実践～	地域住民の認知度が低下している「丹波の森宣言」や「丹波の森づくり」の理念浸透を図るとともに、丹波 2050 地域ビジョンに基づく次代を担うもりびとの育成を推進	1,479
	丹波 2050 地域ビジョン推進事業	地域ビジョンに掲げる将来像の実現に向け、推進組織「プラットフォーム TAMBA」を中心に、丹波地域の次世代を担うたんばユースチームの意見も取り入れながらシンボル・プロジェクトを推進	6,037

## ○ 指標・目標

(上段:実績、下段:目標)

指標名	指標・目標設定時	R7 年度	R8 年度	R11 年度
滞在人口(15 歳以上～80 歳未満)	〈R4〉 2,913 万人	– (※)	2,963 万人	3,036 万人
		2,938 万人		
観光入込数	〈R6〉 510 万人	(R8.12)	530 万人	562 万人
		519 万人		
農林水産業産出額	〈R3～5の3年平均〉 17,590 百万円	(R9.6)	17,797 百万円 (R6～8の3年平均)	18,000 百万円 (R9～11の3年平均)
		17,728 百万円 (R5～7の3年平均)		
住んでいる地域にこれからも住みたい人の割合	〈R6〉 72.5%	67.0%	74.1%	過去5年間の最高値 (R3:76.5%)以上
		73.3%		
ICT(情報通信技術)などにより、どこにいても便利に暮らせる社会になってきていると思う人の割合	〈R6〉 37.6%	35.6%	38.4%	過去5年間の最高値 (R4:39.4%)以上
		38.0%		

※ 滞在人口については、集計元の地域経済分析システム (RESAS) の改修に伴い、現時点では算出不可。

## ■淡路地域(淡路県民局)

## 【目指す姿】

人と自然の良質な関係が「環」となって広がり、誰もが安心して暮らし続けられる環境豊かな島・淡路

## 【淡路地域の取組方針・主要事業】

## 1 訪れたいくなる島づくり

近年、淡路島では北部を中心に多くの観光客が訪れている。この流れを島全域に広げ、より長く周遊・滞在してもらえよう、多様な観光資源を活かした魅力づくりを進めるとともに、戦略的な観光施策を推進し、世界中の人々が何度も訪れたいくなる淡路島を実現する。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
[新]	世界に誇る食のエリア形成プロジェクト	神戸空港国際化を契機としたインバウンド増に向けて、淡路島と神戸市が連携して食資源を活かした情報発信と受入体制整備を進め、食を目的に訪れる旅行者の来訪を促進	5,000
[新]	神戸空港国際化・大阪 IR 開業を見据えたインバウンド誘客強化	神戸空港国際定期便就航や IR 開業を契機としたインバウンド増を見据え、海外個人旅行者等の誘客に向け、オンライン予約環境整備や DMC 連携、多言語ガイド育成を推進	1,918
[拡]	「守り、育てる」地域公共交通	広域拠点バス乗り場に電子案内板を設置して遅延情報や観光情報を表示するとともに、バスシステムのナンバリングを導入し、これらの情報を淡路島公共交通乗換検索サイト「buSmo」で確認できるようにすることで、住民・観光客の移動利便と公共交通の維持確保を促進	2,000 参考 6,000
[新]	ひょうごフィールドパビリオンの魅力発信	淡路地区ひょうごフィールドパビリオン（以下 FP）の継続的な発展のために、ネットワーク強化と認知向上を図るとともに、地場産業の希少価値を発信することで、誘客促進と地域のシビックプライド醸成に繋げ、FPの持続的発展を推進	3,000
[拡]	淡路島魅力発信・周遊促進事業	淡路島ウェブスタンプラリー「島たま Go!」を継続し、ゲーム性を向上する機能の拡充、観光情報を提供する機能を追加することで、来訪・再来訪と島内周遊を促進	1,708

## 2 島を支える産業の振興

淡路島は豊かな自然の恵みを受け、農畜水産業や伝統産業が発達し、島の経済を支えてきた。大消費地に近接する優位性を活かし、先端技術の導入等により生産性を高め、産業の振興を促進する。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
	「花とミルクとオレンジの島」再生プロジェクト	淡路島の各地域の農業の特徴を表す「花とミルクとオレンジの島」の再生に向けて、生産量や品質の向上を図るためドローンなどの新技術の活用や消費者への PR 等を推進	2,275
	淡路島持続的な生産・消費の実現推進	島内の農畜水産物について、生産者と消費者等とのつながりを強化するためのイベント出展への支援や栄養豊富なため池堆積土砂の農地還元を目的としたかいぼりを支援	4,700

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
	デジタル技術を活用した雇用導入促進事業	潜在的な労働力を発掘し、短期・短時間の求人・求職をマッチングするためのプラットフォーム「淡路島マッチボックス」の運営や、兼業・副業・ギグワーク人材活用セミナーを開催することで、淡路地域の中小企業の人材確保を支援	参考 4,795

### 3 すこやかに暮らせる島づくり

淡路地域の高齢者は、就業率が県下で最も高いなど、地域の担い手として元気に活動している。淡路島のポテンシャルと豊富な地域資源を生かしながら、様々な世代の人がお互いを助け合う地域の繋がりをつくり、人と人、人と自然のつながりを大切にしたい島暮らしを通じて、健康で豊かな暮らしを目指す。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
	ストップ・ザ放置竹林プロジェクト	人口減少や高齢化等による放置竹林の拡大を防止するため、自治会等が行う伐採・保育の支援や竹を活用した土系舗装の駐車場導入実証実験を実施	4,000
[拡]	あわじ菜の花エコプロジェクトの推進	休耕田等での菜の花栽培と菜種油の地産地消、廃食油の再生利用を通じた資源循環を推進するとともに、小学生を対象に菜種から搾油した油で調理実習を行う環境学習を実施	827
[新]	特定外来生物ナガエツルノゲイトウ対策	特定外来生物「ナガエツルノゲイトウ」について、多毛作地域における除草・低密度管理技術及び農業用水路における防除工法技術を確立するための実証試験を行い、分布拡大を抑制	参考 4,312

### 4 住み続けたい島づくり

淡路島では、高校卒業を機に島外に転出する若者が多く、人口減少及び少子高齢化が進んでいる一方、近年、移住先として注目されている。淡路島への移住を促進する環境づくりとともに、ふるさと意識を高めることで島内定住やUターンなどを推進し、定住人口の増加を目指す。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
[拡]	「鳴門海峡の渦潮」世界遺産登録に向けた取組の推進	「鳴門海峡の渦潮」の世界遺産登録に向け気運醸成を図るため、広域的・全世代的な普及啓発活動の支援を強化	8,000
	淡路人形浄瑠璃の魅力発信	国指定重要無形民俗文化財である淡路人形浄瑠璃の保存・継承に向けて、島外公演の実施や淡路人形浄瑠璃の後継者団体の交流会・発表会を開催	4,610
	「知る×見る」あわじ暮らしPR	淡路島に興味を持つ方や幅広い移住検討層の淡路島への移住の気運を醸成するため、Web 広告等を活用した移住相談窓口PRや淡路地域を巡るツアーを開催	6,500

## 5 安全・安心な島づくり

今後 30 年以内に 70～80%の確率で発生し、淡路地域に甚大な被害をもたらすと予測される南海トラフ大地震への対策や、気候変動に伴い激甚化する自然災害に備える治山・治水対策などを実施し、安全・安心な島づくりを総合的に推進する。

(単位:千円)

区分	事業名	事業概要	事業費
[拡]	大規模自然災害の発生に備えた地域防災力の向上支援	南海トラフ地震等の大規模災害に備えるため、防災訓練やフォーラム等のソフト対策に取り組むとともに、避難所自主運営マニュアルの作成、淡路広域防災拠点の備蓄物資の最適化を進めることで、地域の防災力を向上	2,570
	津波防災対策の推進	近い将来に発生が予想されている南海トラフ地震による津波浸水被害の軽減を図るため、沼島漁港において水門や陸閘の新設、防潮堤や防波堤の改良などの対策を推進	参考 550,000
	風水害対策の推進	近年多発する集中豪雨等による浸水被害や土砂災害、高潮などから県民を守るため、河川改修や堆積土砂撤去等による治水対策、砂防えん堤の整備による土砂災害対策、堤防嵩上げ等による高潮対策などを推進	参考 1,050,172

## ○ 指標・目標

(上段:実績、下段:目標)

指標名	指標・目標設定時	R7 年度	R8 年度	R11 年度
観光 GDP	〈R6〉 822 億円	(R8.12)	749 億円	782 億円
		732 億円		
農業産出額	〈R5〉 328 億円	(R9.9)	375 億円	380 億円
		373 億円		
住んでいる地域をより良くしたり、盛り上げたりする活動に参加または参加したい人の割合	〈R6〉 38.4%	33.3%	41.0%	45.0%
		39.7%		
住んでいる地域にこれからも住みたいと思う人の割合	〈R6〉 75.9%	74.4%	前年度を上回る	毎年前年度を上回る
		前年度を上回る		
家庭で災害に対する自主的な備えをしている人の割合	〈R6〉 35.6%	39.8%	39.4%	45.0%
		37.5%		

## V 指標一覧

個別の取組を直接的に評価する統計データ等による客観指標に加え、統計データ等では測定が困難な「幸せの実感」や「心の豊かさ」等の傾向を把握する主観指標を設定し、相互に補完しながら運用しつつ、成果の検証や課題の把握などに努めていく。

なお、これらの指標と目標については「8つの方向性」に応じて以下のとおり設定する。

※ R7実績が現時点（R7.3.24）で未判明のものは、判明予定時期を記載

## ① 多様な学びや働き方が叶う社会を創る

【客観指標：15、主観指標：13】

指標名 (●：主要指標)	主/客	指標・目標 設定時	実績 [目標] (R7)	目標 (R8)	目標 (R11)
CEFR A1 レベル相当以上(英検準2～3級相当)の英語力を有すると思われる中学3年生の割合	客観	38.7% 〈R6〉	R8.6月 [50%]	50%	50%
CEFR A2 レベル相当以上(英検2～準2級相当)の英語力を有すると思われる高校3年生の割合	客観	56.2% 〈R6〉	R8.4月 [57%]	59%	62%
● 自校の魅力・特色を実感している生徒の割合	主観	77% 〈R6〉	72.7% [81.0%]	82.0%	85%
児童生徒に ICT 活用を指導することができる教員の割合	客観	小 88.1% 中 81.2% 高 81.5% 特 68.9% 〈R6〉	R8.10月 [小中高特 100%]	小 100% 中 100% 高 100% 特 100%	小 100% 中 100% 高 100% 特 100%
● 将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合	主観	小 81.9% (82.4%) 中 64.2% (66.3%) 〈R6〉 ※( ):全国平均	小 82.3% 中 65.2% [全国平均以上 (小83.1%) (中67.5%)]	全国平均 以上	全国平均 以上
将来の生き方や職業について考え、それを実現するために努力している生徒の割合	主観	高 65.5% 〈R6〉	R8.4月 [71%]	72%	75%
子どもの自ら学び考える力を伸ばす教育が行われていると思う人の割合	主観	28.9% 〈R6〉	26.4% [前年度を上回る (28.9%)]	前年度を 上回る	前年度を 上回る
地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う児童生徒の割合	主観	小 83.5% (83.5%) 中 76.1% (76.1%) 〈R6〉 ※( ):全国平均	小 80.9% 中 75.1% [全国平均以上 (小81.3%) (中75.3%)]	全国平均 以上	全国平均 以上
目的を持って学んでいるものがある人の割合	主観	38.9% 〈R6〉	37.9% [前年度を上回る (38.9%)]	前年度を 上回る	前年度を 上回る

指標名 (●：主要指標)	主/客	指標・目標 設定時	実績 [目標] (R7)	目標 (R8)	目標 (R11)
新たな知識や技能を身につけたり、専門性をみがぐために、だれもが学びたいときに学び直すことのできたりする社会になっていると思う人の割合	主観	15.8% 〈R6〉	18.9% [前年度を上回る (15.8%)]	前年度を上回る	前年度を上回る
起業に関心を持った生徒の割合	客観	- 〈R6〉	R8.4月 [75%]	90%	90%
県内の留学した生徒の数	客観	1,532人 〈R1〉 ※コロナ前	R8.7月 [2,750人]	2,950人	3,550人
県立大学における地域連携事業の実施件数	客観	1,581件 〈R6〉	R8.6月 [1,250件]	1,250件	1,250件
自発的に地域活動やボランティア活動(地域の伝統行事や清掃活動等)に参加した生徒の割合	客観	33.3% 〈R6〉	R8.4月 [40%]	40%	40%
県内大学生の県内就職希望率	客観	75.6% 〈R6〉	70.3% [76.0%]	77.0%	80.0%
● 県内大学卒業生の県内企業就職率	客観	27.9% 〈R6〉	R8.6月 [33.0%]	33.0%	33.0%
奨学金返済支援者数	客観	1,255人 〈R6〉	R8.4月 [1,400人]	1,800人	3,000人
有業率(15歳以上人口)	客観	58.0% 〈R4〉	R9調査 R10判明	-	60.0%
労働者(パートタイムを除く)の総実労働時間	客観	163.0時間 (162.2時間) 〈R6〉 ※( ):全国平均	R8.6月 [全国平均以下 ( %)]	全国平均以下	全国平均以下
● 仕事と生活の調和推進企業認定件数(累計)	客観	572社 〈R6〉	R8.5月 [630社]	690社	870社
● 多様な働き方を選択しやすい社会だと思ふ人の割合	主観	22.7% 〈R6〉	26.7% [前年度を上回る (22.7%)]	前年度を上回る	前年度を上回る
若者が希望を持てる社会だと思ふ人の割合	主観	9.8% 〈R6〉	11.3% [前年度を上回る (9.8%)]	前年度を上回る	前年度を上回る
商売、事業を新たに始めやすい社会だと思ふ人の割合	主観	11.7% 〈R6〉	11.8% [前年度を上回る (11.7%)]	前年度を上回る	前年度を上回る
自分にあった職業への就職や転職がしやすい社会だと思ふ人の割合	主観	14.0% 〈R6〉	16.2% [前年度を上回る (14.0%)]	前年度を上回る	前年度を上回る
仕事と自分の生活の両立ができていると思ふ人の割合	主観	55.2% 〈R6〉	56.5% [前年度を上回る (55.2%)]	前年度を上回る	前年度を上回る

指標名 (●：主要指標)	主/客	指標・目標 設定時	実績 [目標] (R7)	目標 (R8)	目標 (R11)
ハラスメントの予防・解決に向けた取組が社会全体として進んでいると思う人の割合	主観	17.9% 〈R6〉	22.4% [前年度を上回る (17.9%)]	前年度を 上回る	前年度を 上回る
地域しごとサポートセンターの相談件数	客観	3,164 件 〈R6〉	R8.4 月 [2,680 件]	2,680 件	2,680 件
地域しごとサポートセンターの支援による新事業創出件数	客観	56 件 〈R6〉	R8.4 月 [62 件]	62 件	62 件

## ② 居場所と役割を創る

【客観指標：12、主観指標：5】

指標名 (●：主要指標)	主/客	指標・目標 設定時	実績 [目標] (R7)	目標 (R8)	目標 (R11)
● 不登校児童生徒が学校内外の機関等で専門的な相談・指導等を受けた割合 [小・中]	客観	47.0% (61.2%) 〈R6〉 ※( ):全国平均	R8.10 月 [全国平均以上 ( %)]	全国平均 以上	全国平均 以上
ひきこもり支援団体等ネットワーク加入団体数	客観	25 団体 〈R6〉	R8.4 月 [70 団体]	82 団体	82 団体 以上
不登校児童生徒数の全児童生徒数に占める割合 [小・中・高]	客観	3.4% (3.5%) 〈R6〉 ※( ):全国平均	R8.10 月 [全国平均以下 ( %)]	全国平均 以下	全国平均 以下
● 住民主体の通いの場への高齢者参加率	客観	11.1% 〈R5〉	R9.3 月 [11.6%]	11.6%	11.6%
自殺死亡数	客観	845 人 〈R6〉	807 人 [600 人以下]	600 人以下	600 人以下
孤立しがちな人を生まないように気かけあう社会であると感じる人の割合	主観	10.4% 〈R6〉	9.0% [前年度を上回る (10.4%)]	前年度を 上回る	前年度を 上回る
職場や学校、家庭以外に、安心感や充実感を得られる場があると思う人の割合	主観	38.4% 〈R6〉	38.3% [前年度を上回る (38.4%)]	前年度を 上回る	前年度を 上回る
知人や親戚など頼りになる人が近所にいる人の割合	主観	63.1% 〈R6〉	63.4% [前年度を上回る (63.1%)]	前年度を 上回る	前年度を 上回る
● 高齢者(65歳～74歳)の有業率	客観	37.3% 〈R4〉	R9 調査 R10 判明	-	41.2%の 維持
シルバー人材センター事業就業実人員数	客観	28,752 人 〈R6〉	R8.5 月 [35,000 人]	35,000 人	35,000 人
● 障害者雇用率(法定雇用率)	客観	2.47% 〈R6〉	2.45% [2.5%]	2.7%	2.7%
法定雇用率適用企業で雇用される障害者数	客観	18,011 人 〈R6〉	18,532 人 [前年度を上回る (18,011 人)]	前年度を 上回る	前年度を 上回る

指標名 (●：主要指標)	主/客	指標・目標 設定時	実績 [目標] (R7)	目標 (R8)	目標 (R11)
就労系障害福祉サービス利用者数 (累計)	客観	24,042 人 〈R6〉	R8.10月 [25,094人]	26,848人	26,848人
農福連携の新規取組件数	客観	36件 〈R6〉	R8.10月 [40件]	40件	40件
障害者スポーツの参画人口	客観	36,439人 〈R6〉	R8.7月 [49,500人]	52,000人	59,500人
住んでいる地域で異なる世代の人 とつきあいがある人の割合	主観	44.1% 〈R6〉	42.6% [前年度を上回る (44.1%)]	前年度を 上回る	前年度を 上回る
ボランティアなどで社会のために 活動している、またはしてみたい 人の割合	主観	31.0% 〈R6〉	32.1% [前年度を上回る (31.0%)]	前年度を 上回る	前年度を 上回る

### ③ 寛容性を広げる

【客観指標：9、主観指標：6】

指標名 (●：主要指標)	主/客	指標・目標 設定時	実績 [目標] (R7)	目標 (R8)	目標 (R11)
● 県内外国人労働者数	客観	66,165人 〈R6〉	77,016 [62,000人]	66,500人	80,000人
外国人材(専門的・技術的分野)の受 入数	客観	19,524人 〈R6〉	24,195人 [18,800人]	21,850人	31,000人
外国人の増加数(累計)	客観	11,740人 〈R6〉	R8.5月 [11,000人]	22,000人	55,000人
● 県立大学の海外留学生数(受入人 数)	客観	275人 〈R6〉	R8.6月 [300人]	300人	300人
県内中小企業等に就職した留学生 数	客観	1,063人 〈R6〉	R8.11月 [1,100人]	1,100人	1,100人
多文化共生指針等を策定している 市町数	客観	39市町 〈R6〉	R8.10月 [40市町]	41	41
日本語指導が必要な外国人児童生 徒等に対し、日本語による日本語 指導を実施している学校の割合	客観	88.0% 〈R6〉	82.2% [88.5%]	89.0%	90.5%
外国の文化や人々と接してみたい と思う人の割合	主観	37.5% 〈R6〉	38.9% [前年度を上回る (37.5%)]	前年度を 上回る	前年度を 上回る
住んでいる地域は外国人にも暮ら しやすい環境が整っていると思う 人の割合	主観	21.6% 〈R6〉	24.0% [前年度を上回る (21.6%)]	前年度を 上回る	前年度を 上回る
● 住んでいる地域には年齢・性別・障 害の有無等に関わりなく暮らしや しやすい環境が整っていると思う人の 割合	主観	36.0% 〈R6〉	37.1% [前年度を上回る (36.0%)]	前年度を 上回る	前年度を 上回る
● ミモザ企業認定数	客観	198社 〈R6〉	244社 [189社]	214社	289社

指標名 (●：主要指標)	主/客	指標・目標 設定時	実績 [目標] (R7)	目標 (R8)	目標 (R11)
管理的職業従事者の女性比率	客観	19.1% 〈R4〉	R9 調査	-	25%
20～64歳の女性のうち就業している人の割合	客観	75.7% 〈R6〉	ひょうご男女いきいきプラン 2030 (R8年度) から削除		
子育てとの両立がしやすい労働環境が整っている社会だと思ふ人の割合	主観	14.7% 〈R6〉	17.1% [前年度を上回る (14.7%)]	前年度を上回る	前年度を上回る
<b>【再掲】</b> 多様な働き方を選択しやすい社会だと思ふ人の割合	主観	22.7% 〈R6〉	26.7% [前年度を上回る (22.7%)]	前年度を上回る	前年度を上回る
<b>【再掲】</b> 若者が希望を持てる社会だと思ふ人の割合	主観	9.8% 〈R6〉	11.3% [前年度を上回る (9.8%)]	前年度を上回る	前年度を上回る

## ④ ひとの動きを生み出す

【客観指標：23（うち再掲2）、主観指標：2】

指標名 (●：主要指標)	主/客	指標・目標 設定時	実績 [目標] (R7)	目標 (R8)	目標 (R11)
● 県内への転入超過数(外国人含む)	客観	3,412人 〈R6〉	R8.4月 [3,800人]	4,200人	5,400人
● ファミリー層の転入超過数	客観	629人 〈R6〉	2,885人 [1,300人]	1,300人	1,300人
20～30歳代女性の転入超過数(日本人)	客観	▲3,577人 〈R6〉	▲2,244人 [▲2,310人]	▲1,733人	0人
<b>【再掲】</b> 外国人の増加数(累計)	客観	11,740人 〈R6〉	R8.5月 [11,000人]	22,000人	55,000人
ひょうご移住・しごとプラザ移住相談件数	客観	1,044件 〈R6〉	R8.4月 [1,200件]	1,280件	1,520件
移住相談件数(県・市町含む)	客観	16,745件 〈R6〉	R8.6月 [19,500件]	21,000件	25,500件
● 移住施策による県外からの転入者数(累計) [県・市町]	客観	5,851人 〈R6〉	R8.6月 [8,000人]	9,000人	12,000人
ひょうご移住・しごとプラザ相談件数	客観	295件 〈R6〉	R8.4月 [300件]	300件	300件
20歳代前半の若者定着率 93.0%を目指す	客観	91.2% 〈R6〉	91.2% [91.9%]	92.1%	93.0%
<b>【再掲】</b> 奨学金返済支援者数	客観	1,255人 〈R6〉	R8.4月 [1,400人]	1,800人	3,000人
ひょうご e-県民制度登録者数	客観	81,685人 〈R6〉	R8.4月 [88,000人]	91,000人	100,000人
ひょうご e-県民制度登録者数(県外)	客観	36,438人 〈R6〉	R8.4月 [42,000人]	44,000人	50,000人
兵庫県立大学の「地域創生リーダー教育プログラム(RREP)」の修了者	客観	32人 〈R6〉	32人 [35人]	35人	35人

指標名 (●：主要指標)	主/客	指標・目標 設定時	実績 [目標] (R7)	目標 (R8)	目標 (R11)
県内の地域おこし協力隊の新規受け入れ人数	客観	41人 (H27~R6平均)	R8.8月 [41人]	41	41人
空き家活用件数[県・市町]	客観	353件 (県:100件 市:253件) 〈R5〉	R8.5月 [366件]	366件	366件
住んでいる地域をより良くしたり、盛り上げたりする活動に参加している、または、参加したいと思っている人の割合	主観	33.6% 〈R6〉	31.6% [前年度を上回る (33.6%)]	前年度を上回る	前年度を上回る
● 県内観光消費額	客観	15,059億円 (R6速報値)	R8.10月 [—]	— (R9 14,500億円)	14,500億円の維持
宿泊者数(延べ人数)	客観	1,651万人 〈R6〉	R8.7月 [—]	— (R9 1,800万人)	1,800万人の維持
● 外国人延べ宿泊者数	客観	151万人 〈R6〉	R8.7月 [—]	— (R9 300万人)	300万人の維持
来訪者満足度	客観	62.8% 〈R6〉	R8.7月 [—]	— (R9 80%)	80%の維持
リピーター率(再訪意向率)	客観	56.7% 〈R6〉	R8.7月 [—]	— (R9 70%)	70%の維持
一日あたり県内来訪者数	客観	326万人 〈R4〉	集計元のシステム改修の影響により算出不可		
楽農生活交流人口	客観	1,107万人 〈R6〉	R8.5月 [1,109万人]	1,111万人	1,116万人
基幹道路八連携軸の計画延長に対する供用延長割合(累計)	客観	85.0% 〈R6〉	85.0% [85.0%]	86.0%	87.0%
但馬空港の旅客数	客観	3.4万人 〈R6〉	R8.4月 [4.5万人]	4.7万人	5.2万人
県民一人あたりの年間公共交通利用回数	客観	223回 〈R5〉	R9.3月 [—]	—	250回 〈R12〉
住んでいる地域の公共交通が便利だと思う人の割合	主観	53.9% 〈R6〉	57.1% [前年度を上回る (53.9%)]	前年度を上回る	前年度を上回る

## ⑤ 地域の固有性を磨く

【客観指標：5、主観指標：6】

指標名 (●：主要指標)	主/客	指標・目標 設定時	実績 [目標] (R7)	目標 (R8)	目標 (R11)
● 地場産業の生産額(主要産地)	客観	1,900億円の維持	R10.1月 [1,900億円]	1,900億円の維持	1,900億円の維持
全国シェア1位の主要地場産業産地数	客観	10産地 〈R6〉	R10.1月 [8産地]	8産地	8産地

指標名 (●：主要指標)	主/客	指標・目標 設定時	実績 [目標] (R7)	目標 (R8)	目標 (R11)
住んでいる地域で山、川、海などの自然環境が守られていると思う人の割合	主観	53.2% 〈R6〉	55.1% [前年度を上回る (53.2%)]	前年度を上回る	前年度を上回る
● 住んでいる地域に自慢したい宝(風景や産物、文化など)があると思う人の割合	主観	40.9% 〈R6〉	43.3% [前年度を上回る (40.9%)]	前年度を上回る	前年度を上回る
舞台芸術のアウトリーチ活動の実施回数	客観	70回 〈R5〉	52回 [74回]	75回	78回
専門職大学地域リサーチ&イノベーションセンターにおける地域連携事業への参加学生数	客観	199人 〈R6〉	R8.6月 [180人]	180人	180人
● 暮らしの中で芸術文化を楽しむ機会を持っている人の割合	主観	39.2% 〈R6〉	38.3% [前年度を上回る (39.2%)]	前年度を上回る	前年度を上回る
住んでいる地域で伝統芸能・文化などが受け継がれていると思う人の割合	主観	37.6% 〈R6〉	40.6% [前年度を上回る (37.6%)]	前年度を上回る	前年度を上回る
運動を継続している人の割合	客観	66.0% 〈R6〉	65.3% [68.6%]	70.0%	71.8%
運動・スポーツが好きな子どもの割合	主観	86.6% 〈R6〉	86.3% [88.2%]	89.0%	91.4%
● スポーツ観戦をしている人の割合	主観	46.3% 〈R6〉	44.8% [前年度を上回る (46.3%)]	前年度を上回る	前年度を上回る

## ⑥ 経済活力を創出する

【客観指標：38（うち重複4）、主観指標：7（うち再掲1）】

指標名 (●：主要指標)	主/客	指標・目標 設定時	実績 [目標] (R7)	目標 (R8)	目標 (R11)
● 県内一人あたり県内総生産(GDP)の伸び	客観	(実質) 国：108.3 県：112.9 (名目) 国：123.9 県：127.3 〈R5〉	R8.8月 [国を上回る 伸び]	国を上回る 伸びを 維持	国を上回る 伸びを 維持
成長産業育成コンソーシアム企業数	客観	218社 〈R6〉	R8.4月 [212社]	216社	228社
兵庫県が社会を先導する新しい産業が活発な県だと思ふ人の割合	主観	27.9% 〈R6〉	27.0% [前年度を上回る (27.9%)]	前年度を上回る	前年度を上回る
● 工場立地法に基づく工場立地動向調査結果(工場立地件数)	客観	47件 〈R6〉	R8.6月 [56件]	58件	64件

指標名 (●：主要指標)	主/客	指標・目標 設定時	実績 [目標] (R7)	目標 (R8)	目標 (R11)
産業立地促進補助事業に係る補助実績	客観	101 件 〈R5〉	R8. 6 月 [前年度を上回る (101 件)]	前年度を 上回る	前年度を 上回る
外資系企業立地件数	客観	82 件 〈R6〉	R8. 10 月 [89 件]	89 件	90 件
企業立地件数(IT 事業所)(累計)	客観	93 件 〈R6〉	R8. 4 月 [97 件]	105 件	129 件
● 製造品付加価値額	客観	56,760 億円 〈R6〉	R8. 7 月 [59,081 億円]	59,671 億円	61,477 億円
全国企業倒産件数に占める兵庫県の割合	客観	5.6% 〈R6〉	R8. 4 月 [5.3%]	5.3%	5.3%
【再掲】 外国人材(専門的・技術的分野)の受 入数	客観	19,524 人 〈R6〉	24,195 人 [18,800 人]	21,850 人	31,000 人
【再掲】 県内中小企業等に就職した留学生 数	客観	1,063 人 〈R6〉	R8. 11 月 [1,100 人]	1,100 人	1,100 人
● スタートアップ創出数	客観	35 件 〈R6〉	R8. 4 月 [30 件]	30 件	30 件
スタートアップチャレンジ甲子園 申請件数(累計)	客観	50 件 〈R6〉	147 [60 件]	170 件	320 件
起業プラザひょうご会員数(エリア 拠点含む)	客観	235 人 〈R6〉	R8. 4 月 [254 名]	207 名	250 名
県の支援による新事業創出件数	客観	151 件 〈R6〉	135 [145 件]	145 件	145 件
開業率	客観	全国 14 位 3.67% 〈R6〉	R8. 10 月 [全国 10 以内]	全国 10 位 以内	全国 10 位 以内
開業事業所数(経済センサス)	客観	1,675 件 〈R3〉	R8 調査 [－]	前回調査 結果を上 回る	前回調査 結果を上 回る 〈R8〉
開業事業所数(単独事業所) (経済センサス)	客観	806 件 〈R3〉	R8 調査 [－]	前回調査 結果を上 回る	前回調査 結果を上 回る 〈R8〉
開業事業所数(本所・本社・本店) (経済センサス)	客観	85 件 〈R3〉	R8 調査 [－]	前回調査 結果を上 回る	前回調査 結果を上 回る 〈R8〉

指標名 (●：主要指標)	主/客	指標・目標 設定時	実績 [目標] (R7)	目標 (R8)	目標 (R11)
対事業所サービス事業所数(情報サービス業、インターネット附属サービス業の合計) (経済センサス)	客観	1,036 件 〈R3〉	R8 調査 [－]	前回調査 結果を上 回る	前回調査 結果を上 回る 〈R8〉
<b>【再掲】</b> 地域しごとサポートセンターの相談件数	客観	3,164 件 〈R6〉	R8.4 月 [2,680 件]	2,680 件	2,680 件
<b>【再掲】</b> 地域しごとサポートセンターの支援による新事業創出件数	客観	56 件 〈R6〉	R8.4 月 [62 件]	62 件	62 件
<b>【再掲】</b> 商売、事業を新たに始めやすい社会だと思ふ人の割合	主観	11.7% 〈R6〉	11.8% [前年度を上回る (11.7%)]	前年度を 上回る	前年度を 上回る
県内本社企業の海外現地法人売上高	客観	51,398 億円 〈R5〉	R9.7 月 [55,979 億円]	60,458 億円	76,159 億円
県内に本社を置く企業の海外展開数(累計)	客観	996 社 〈R6〉	R8.10 月 [1,050 社]	1050 社	1,050 社
県内サービス産業の売上額	客観	106,666 億円 〈R6〉	110,205 億円 [108,265 億円]	109,888 億円	114,907 億円
中小企業等に対する技術移転件数	客観	796 件 〈R6〉	R8.6 月 [700 件]	700 件	700 件
DX 導入支援により実装に結びついた件数	客観	21 件 〈R6〉	R8.5 月 [11 件]	11 件	11 件
雇用者 1 人あたり県民雇用者報酬 (名目)	客観	4,863 千円 〈R6〉	R8.7 月 [前年度を上回る (4,863 千円)]	前年度を 上回る	前年度を 上回る
住んでいる地域の企業に活気がある と思ふ人の割合	主観	20.1% 〈R6〉	19.4% [前年度を上回る (20.1%)]	前年度を 上回る	前年度を 上回る
● 住んでいる地域に優れた製品・技術・ ブランド力をもった企業があることを 知っている人の割合	主観	25.7% 〈R6〉	26.8% [前年度を上回る (25.7%)]	前年度を 上回る	前年度を 上回る
「来街者が増加した」「売上が増加した」 「地域との繋がりが深まった」とした 商店街の割合	客観	— ※R7 年度 から調査	R8.6 月 [50%]	50%	50%
住んでいる地域の駅前や商店街に 活気があると思ふ人の割合	主観	29.9% 〈R6〉	31.5% [前年度を上回る (29.9%)]	前年度を 上回る	前年度を 上回る
● 農林水産業産出額	客観	2,317 億円 〈R5〉	R9.3 月 [2,235 億円]	2,275 億円	2,398 億円
農業産出額(畜産産出額含まず)	客観	949 億円 〈R5〉	R9.3 月 [975 億円]	988 億円	1,027 億円

指標名 (●：主要指標)	主/客	指標・目標 設定時	実績 [目標] (R7)	目標 (R8)	目標 (R11)
畜産産出額	客観	656 億円 〈R6〉	R8.10月 [731 億円]	754 億円	825 億円
木材生産産出額	客観	31 億円 〈R5〉	R9.2月 [34 億円]	34 億円	35 億円
漁業産出額	客観	609 億円 〈R5〉	R9.3月 [495 億円]	499 億円	511 億円
海外バイヤーとの新規商談数	客観	0 回 〈R6〉	315 回 [500 回]	500 回	500 回
輸出促進事業者による品目ごとの 販路開拓件数	客観	165 国・地域 〈R6〉	R8.5月 [170 国・地域]	175 国・ 地域	190 国・ 地域
土地利用型作物におけるドローン による防除作業実施面積	客観	5,685ha 〈R6〉	R8.7月 [7,254ha]	8,805ha	13,485ha
県内における有機農業取組面積の 状況	客観	1,156ha 〈R6〉	R8.4月 [1,210ha]	1,280ha	1,520ha
新たに農業、林業、漁業に就いた 者の数	客観	410 人 〈R6〉	R8.9月 [440 人]	440 人	440 人
地元や県内の農林業に活気がある と思う人の割合	主観	22.7% 〈R6〉	20.2% [前年度を上回る (22.7%)]	前年度を 上回る	前年度を 上回る
地元や県内でとれた野菜、果物、魚介 類、肉などの食材を買っている人の割 合	主観	62.9% 〈R6〉	62.2% [前年度を上回る (62.9%)]	前年度を 上回る	前年度を 上回る

## ⑦ 人・自然・文化を次代につなぐ

【客観指標：20、主観指標：8（うち再掲3）】

指標名 (●：主要指標)	主/客	指標・目標 設定時	実績 [目標] (R7)	目標 (R8)	目標 (R11)
結婚新生活支援事業(都道府県連携 コース)実施市町数	客観	13 市町 〈R6〉	20 市町 [15 市町]	17 市町	21 市町
出会いサポートセンターはばタン 会員年間登録者数	客観	3,489 人 〈R6〉	R8.4月 [3,289 人]	3,354 人	3,549 人
出会いイベントの参加者数	客観	1,127 人 〈R6〉	R8.4月 [1,290 人]	1,290 人	1,290 人
出会い支援事業等による成婚者数 [県・市町]	客観	108 組 〈R6〉	R8.5月 [125 組]	125 組	125 組
● 合計特殊出生率	客観	1.23 〈R6〉	R8.6月 [1.27]	1.27	1.27
周産期母子医療センター及び地域 周産期病院の指定数	客観	29 病院 〈R6〉	29 病院 [29 病院]	29 病院	29 病院
保育所待機児童数	客観	199 人 〈R6〉	199 人 [0 人]	0 人	0 人
保育所・認定こども園等定員数(累 計)	客観	124,715 人 〈R6〉	124,759 人 [124,800 人]	124,900 人	125,600 人

指標名 (●：主要指標)	主/客	指標・目標 設定時	実績 [目標] (R7)	目標 (R8)	目標 (R11)
保育士・保育教諭、幼稚園教諭数	客観	25,728 人 〈R5〉	R9.3月 [24,859人]	24,759人	24,587人
病児・病後児保育事業の提供回数	客観	93,718回 〈R6〉	R8.5月 [79,477回]	80,845回	82,097回
児童のいる世帯のうち2人以上児童のいる世帯数割合	客観	50.7% 〈R4〉	R8.7月 [49.4%]	-	49.4% (R10)
6歳未満の子どもがいる世帯の家事・育児関連時間における夫婦間の格差	客観	- ※R8新規調査のため	R8調査 [-]	291分	291分
放課後児童健全育成事業(放課後児童クラブ)の待機児童数	客観	1,151人 〈R6〉	1,464人 [0人]	0人	0人
里親登録者数	客観	574人 〈R6〉	R8.8月 [606人]	639人	748人
● 住んでいる地域では、安心して楽しく子育てできると思う人の割合	主観	54.4% 〈R6〉	54.9% [前年度を上回る (54.4%)]	前年度を上回る	前年度を上回る
住んでいる地域には、地域で子どもを見守り育てる環境があると思う人の割合	主観	45.0% 〈R6〉	44.6% [前年度を上回る (45.0%)]	前年度を上回る	前年度を上回る
【再掲】 子育てとの両立がしやすい労働環境が整っている社会だと思う人の割合	主観	14.7% 〈R6〉	17.1% [前年度を上回る (14.7%)]	前年度を上回る	前年度を上回る
温室効果ガス排出量削減率(2013年度比)	客観	▲16.9% 〈R4〉	R10.3月 [▲34%]	▲37%	▲45%
生物多様性保全プロジェクト選定件数	客観	113件 〈R6〉	116 [112件]	114件	120件
SDGsに積極的な県内企業の割合	客観	51.4% 〈R6〉	51.5% [60.0%]	65.0%	70.0%
● 再生可能エネルギーによる発電量	客観	74.5億kWh 〈R6〉	R8.9月 [81億kWh]	85億kWh	95億kWh
次世代人材育成プログラム参加者数	客観	166人 〈R6〉	R8.5月 [369人]	396人	474人
人口集中地区の緑地率	客観	24.6% 〈R2〉	24.8% [25.0%]	25.0%	25.0%
● 【再掲】 住んでいる地域で山、川、海などの自然環境が守られていると思う人の割合	主観	53.2% 〈R6〉	55.1% [前年度を上回る (53.2%)]	前年度を上回る	前年度を上回る
製品を購入する際に、環境に配慮したものを選んでいる人の割合	主観	53.5% 〈R6〉	52.1% [前年度を上回る (53.5%)]	前年度を上回る	前年度を上回る

指標名 (●：主要指標)	主/客	指標・目標 設定時	実績 [目標] (R7)	目標 (R8)	目標 (R11)
日頃から節電・省エネに取り組んでいる人の割合	主観	63.9% 〈R6〉	65.6% [前年度を上回る (63.9%)]	前年度を 上回る	前年度を 上回る
食品廃棄物をできるだけ出さない暮らしを心がけている人の割合	主観	83.4% 〈R6〉	85.0% [前年度を上回る (83.4%)]	前年度を 上回る	前年度を 上回る
<b>【再掲】</b> 住んでいる地域で伝統芸能・文化などが受け継がれていると思う人の割合	主観	37.6% 〈R6〉	40.6% [前年度を上回る (37.6%)]	前年度を 上回る	前年度を 上回る

## ⑧ 安心して暮らし続けられる地域を創る

【客観指標：20（うち再掲2）、主観指標：8】

指標名 (●：主要指標)	主/客	指標・目標 設定時	実績 [目標] (R7)	目標 (R8)	目標 (R11)
地域支援人材の不足を補うため、新たに地域支援手法に取り組む市町数	客観	5 市町 〈R6〉	7 市町 [7 市町]	9 市町	15 市町
<b>【再掲】</b> 県内の地域おこし協力隊の新規受け入れ人数	客観	41 人 (H27~R6 平均)	R8.8 月 [41 人]	41	41 人
● 住んでいる地域には、生活の不便さを補うさまざまなサービスが増えていると思う人の割合	主観	36.7% 〈R6〉	34.2% [前年度を上回る (36.7%)]	前年度を 上回る	前年度を 上回る
<b>【再掲】</b> 住民主体の通いの場への高齢者参加率	客観	11.1% 〈R5〉	R9.3 月 [11.6%]	11.6%	11.6%
● 健康寿命(男性・女性)	客観	男性 80.52 女性 84.88 〈R5〉	R8 調査 R9 判明 [—]	男性 81.16 女性 85.68	男性 81.53 女性 86.05
認知症疾患医療センターと市町連携による MCI 支援ネットワーク構築に向けた取組	客観	2 圏域 〈R6〉	2 圏域 [—]	7 圏域	7 圏域
認知症サポート医養成研修修了者数	客観	684 人 〈R6〉	R8.5 月 [—]	786 人	786 人
本人ミーティング実施市町数	客観	11 市町 〈R6〉	R8.5 月 [—]	41 市町	41 市町
認知症サポーターステップアップ講座実施市町数	客観	33 市町 〈R6〉	R8.5 月 [—]	41 市町	41 市町
チームオレンジのネットワーク構築市町数	客観	27 市町 〈R6〉	R8.5 月 [—]	41 市町	41 市町
住んでいる地域での介護の安心感において「安心感がある」「どちらかといえば安心感がある」の割合	主観	38.4% 〈R5〉	R8.10 月 [38.4%以上]	38.4%以上	38.4%以上

指標名 (●：主要指標)	主/客	指標・目標 設定時	実績 [目標] (R7)	目標 (R8)	目標 (R11)
住んでいる地域は、高齢になっても安心して暮らし続けられる地域だと思う人の割合	主観	45.1% 〈R6〉	43.6% [前年度を上回る (45.1%)]	前年度を 上回る	前年度を 上回る
医師確保対策重点推進圏域目標医師数	客観	3,483人 〈R6〉	- [-]	3,412人	3,412人
へき地等勤務医師の養成数	客観	160人 〈R6〉	166人 [171人]	179人	190人
特定健診受診率	客観	56.3% 〈R5〉	R9年度 [60.0%]	60.0%	60.0%
特定保健指導実施率	客観	24.6% 〈R5〉	R9年度 [30.0%]	30.0%	30.0%
がん検診受診率	客観	胃がん 43.0% 肺がん 44.2% 大腸がん 43.2% 子宮頸がん 38.9% 乳がん 42.8% 〈R4〉	R9.3月 [全 60.0%]	全項目 60%	全項目 60%
がんによる 75 歳未満の年齢調整死亡率	客観	全国平均 よりも 2.2%低い 状態 〈R6〉	R9.3月 [全国平均 よりも 5.0% 低い状態]	全国平均 よりも 5.0%低い 状態	全国平均 よりも 5.0%低い 状態
朝食を食べる人の割合	客観	20代男性 44.0% 20代女性 50.0% 〈R6〉	20代男性 50.1% 20代女性 62.9% [-]	20代男性 82.0% 20代女性 84.0%	20代男性 82.0% 20代女性 84.0%
健康づくりチャレンジ企業登録数	客観	2,378社 〈R6〉	R8.4月 [2,400社]	2,500社	2,800社
住んでいる地域には、安心できる医療の環境が整っていると思う人の割合	主観	56.3% 〈R6〉	59.6% [前年度を上回る (56.3%)]	前年度を 上回る	前年度を 上回る
心身ともに健康であると感じる人の割合	主観	51.8% 〈R6〉	52.6% [前年度を上回る (51.8%)]	前年度を 上回る	前年度を 上回る
ICT(情報通信技術)などにより、どこにいても便利に暮らせる社会になってきていると思う人の割合	主観	45.5% 〈R6〉	49.4% [前年度を上回る (45.5%)]	前年度を 上回る	前年度を 上回る
詐欺被害の手口や対策の認知度の向上	客観	10% 〈R6〉	30% [30%]	50%	100%
交通事故死者数(暦年集計)	客観	109人 〈R6〉	98 [80人以下]	前年度を 上回らない	前年度を 上回らない

指標名 (●：主要指標)		主/客	指標・目標 設定時	実績 [目標] (R7)	目標 (R8)	目標 (R11)
●	住んでいる地域は、治安が良く、安心して暮らせると思う人の割合	主観	68.0% 〈R6〉	65.5% [前年度を上回る (68.0%)]	前年度を 上回る	前年度を 上回る
●	県内 BCP 策定率	客観	19.6% (19.8%) 〈R6〉 ※( ):全国平均	15.8% [全国平均並 (20.4%)]	全国平均 並	全国平均 並
●	災害に備えて飲料水や食料品の備蓄をしている人の割合	主観	80.1% 〈R6〉	81.0% [前年度を上回る (80.1%)]	前年度を 上回る	前年度を 上回る
	家庭で災害に対する自主的な備えをしている人の割合	主観	36.3% 〈R6〉	42.7% [前年度を上回る (36.3%)]	前年度を 上回る	前年度を 上回る